

令和元年度



ANNUAL
REPORT

2019 April ▶ 2020 March



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

千葉県支部

日本赤十字社の使命

わたしたちは、
苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、
いかなる状況下でも、
人間のいのちと健康、尊厳を守ります。

わたしたちの基本原則

わたしたちは、世界中の赤十字が共有する7つの基本原則にしたがって行動します。

- 人 道：人間のいのちと健康、尊厳を守るため、苦痛の予防と軽減に努めます。
- 公 平：いかなる差別もせず、最も助けが必要な人を優先します。
- 中 立：すべての人の信頼を得て活動するため、いっさいの争いに加わりません。
- 独 立：国や他の援助機関の人道活動に協力しますが、赤十字としての自主性を保ちます。
- 奉 仕：利益を求めず、人を救うため、自発的に行動します。
- 単 一：国内で唯一の赤十字社として、すべての人に開かれた活動を進めます。
- 世界性：世界に広がる赤十字のネットワークを生かし、互いの力を合わせて行動します。

わたしたちの決意

わたしたちは、赤十字運動の担い手として、
人道の実現のために、
利己心と闘い、無関心に陥ることなく、
人の痛みや苦しみに目を向け、
常に想像力をもって行動します。

はじめに

日本赤十字社千葉県支部では、赤十字の『人間のいのちと健康、尊厳を守る』ことを基本使命として、令和元年度は、災害救護事業をはじめ国際救援活動、医療事業、看護師養成、血液事業、健康・安全のための知識と技術の普及、赤十字奉仕団や青少年赤十字の活動等を積極的に推進しました。

災害救護事業では、千葉県内に甚大な被害が発生した9月の令和元年房総半島台風（以下「台風15号」という。）による災害において、医療救護班を派遣し避難所や老人保健施設等で巡回診療を行ったほか、被災地区への救援物資の搬送、赤十字ボランティアによる被災地支援活動を行いました。

10月に発生した令和元年東日本台風（以下「台風19号」という。）、10月25日の大雨災害においても、河川の氾濫により浸水被害が発生した地域等への救援物資の搬送等の活動を行うとともに、これらの災害の被災者を支援するため、義援金の受付を開始しました。

また、今後県内に大きな影響を及ぼす可能性のある首都直下地震等の大規模災害に備え、災害救護体制の強化に向けた資機材の整備とともに、救護業務に携わる救護員やボランティアに対する訓練と研修を実施したほか、防災関係機関との合同防災訓練を実施して連携強化に努めました。

国際救援活動については、救急法普及支援や子どもたちに対する衛生環境を改善する青少年赤十字海外支援等のため、5カ国の支援事業に対して資金援助を行いました。

医療事業については、成田赤十字病院が県北総地域における中核病院として、「救命救急センター」、「災害拠点病院」、「地域医療支援病院」等、国から多くの指定を受け、地域に密着した医療を積極的に展開するとともに、県内唯一の赤十字病院として、国内災害への医療救護班の派遣、国際救援活動へ職員を派遣できる体制を維持しています。

血液事業については、安全性の高い輸血用血液製剤の安定供給を図るとともに、若年層の献血協力者数が年々減少していく傾向にあるため、その対策として中学校や高等学校における出張講演会の開催、献血の仕組みの理解のための職場体験の受け入れなど、献血の意義と理解の促進を図りました。

健康・安全のための知識と技術の普及については、千葉県AEDの使用及び心肺蘇生法の実施の促進に関する条例を踏まえ、47,000人を超える受講者に救急法等の4つの講習を開催しました。

赤十字奉仕団による活動については、災害に強く住民が健康で安全に暮らせる地域づくりに貢献するため、地域の繋がりや専門性を活かした活動を積極的に展開しました。

また、台風15号等による災害時には、炊き出しや救援物資の仕分け、避難所・ボランティアセンターの運営補助などの活動を行うとともに、義援金の募金を呼びかけて被災地域の復興に努めました。

青少年赤十字活動については、「健康・安全」、「奉仕」、「国際理解・親善」の3つの実践目標を掲げ、学校教育の中で人道をはじめとした赤十字精神豊かな心を育てる活動を展開しました。

これらの事業推進の基盤となる社資（活動資金）募集については、多くの県民の皆様のご理解とご協力により、6億9千万円余りのご支援をいただくことができました。

これまでのご支援に深く感謝いたしますとともに、これからも時代の変化に即応した赤十字事業を推進し、県民の皆様の期待と要請に応えてまいりますので、今後とも赤十字事業に対する一層のご理解とご支援をお願いいたします。

令和2年6月
日本赤十字社千葉県支部

日本赤十字社千葉県支部 令和元年度事業報告

目 次

日本赤十字社千葉県支部

第1 災害救護体制の充実・強化

1 救護班の編成と研修	1
2 災害救護訓練	2
3 こころのケア研修	2
4 赤十字防災セミナーの実施	2
5 救護装備の整備と災害救援物資の備蓄	3
6 火災等被災者への救援物資配付と見舞金の支給	4
7 義援金の募集	4
8 地域における奉仕団・防災ボランティア体制の強化	4

災害対応記録

1 令和元年房総半島台風	6
2 令和元年東日本台風・10月25日大雨災害	8
3 新型コロナウイルス感染症への対応	9

第2 国際活動の充実

1 途上国等における支援	10
2 国際救援要員の養成	10
3 海外救援金（寄付金）の募集	11
4 安否調査	11

第3 医療事業の充実

1 病院運営の健全化	12
2 医療提供体制の充実	13
3 患者サービスの向上	15
4 医療社会事業の推進	15
5 広報活動の強化	18
6 訪問看護ステーションの充実	18

第4 看護師の養成

1 赤十字看護師養成のための修学支援	19
2 救護看護師の養成	19
3 県内看護大学生の災害看護教育への協力	19

第5 血液事業の推進

1 輸血用血液製剤の安全性確保	20
2 輸血用血液製剤の供給事業	21
3 献血受け入れ事業	22
4 適正な事業運営	24
5 骨髄バンクドナー登録事業	24

第6 健康・安全のための知識・技術の普及

1 赤十字救急法等講習の開催	26
2 講習普及体制の充実・強化	27
3 健康・安全思想の普及を目的としたイベントの開催及び協力	27

第7 赤十字奉仕団による活動

1 災害に強い地域社会を目指す活動	29
2 地域の人々の健康と安全を守るための活動	30
3 赤十字思想の普及と組織強化のための活動	32
4 赤十字事業に協力する活動	34
5 奉仕団活動推進と各奉仕団・支部との連携のための会議の開催	34

第8 青少年赤十字の活動

1 学校関係者の理解促進と青少年赤十字活動の普及	35
2 青少年赤十字活動の充実と学習支援	36
3 事業実施体制の整備	39

第9 義肢製作所の運営

1 利用者の生活の利便性を向上させるための取り組み	40
2 赤十字ならではのサービス活動	40
3 最新情報による知識と適合技術の向上	41
4 利用者の拡大	41
5 障がい者福祉活動の理解促進	41
6 事故防止体制の徹底	41

第10 赤十字精神と社旨の普及

1 運動月間等における広報活動	42
2 年間を通じた広報・企画	43
3 赤十字活動資金の募集	45
4 企業とのパートナーシップの構築	47
5 千葉県赤十字有功会による支援強化	47

第11 地域における赤十字活動

1 地域のニーズに即した赤十字活動の推進	48
2 地域における赤十字活動実施のための基盤強化	48

第12 事業推進のための会議と事業を担う人材の育成

1 評議員会	50
2 参与会議	50
3 研修会の開催	51

第13 歳入歳出決算の概要

1 一般会計	52
2 医療施設特別会計	54

第 1 災害救護体制の充実・強化

近い将来、発生が予測される首都直下等の大規模地震や大型台風等の風水害に備え、医療救護班等を常備するとともに、研修や訓練を通じて、災害医療に必要な知識・技術の向上や防災関係機関との連携強化など、医療救護班の災害対応力の向上と、災害に必要な資機材の整備など、災害救護体制の充実・強化を図りました。

また、支部災害対策本部の運営要員や日赤災害医療コーディネーター及びスタッフ、医療救護を担う赤十字看護師など、医療救護活動に携わる人材の養成を行いました。

1 救護班の編成と研修

(1) 医療救護班等の常備

災害発生時に直ちに被災地に派遣できる医療救護班やDMAT（災害派遣医療チーム）を常備しています。

- 医療救護班 ※必要に応じて班員の増員やこころのケア要員を加えます

施設	編成数	編成内訳
成田赤十字病院	12班	医師 1人 看護師長 1人 看護師 2人 薬剤師 1人 主事 2人
千葉県赤十字血液センター	2班	

- DMAT 成田赤十字病院に2チームを常備

(2) 医療救護班等への研修

研修会の実施により救護活動に必要となる最新の知識と技術の向上を図るとともに、他の医療チームによる研修会に積極的に参加・協力し、一層の強化を図りました。

- 9回開催 延べ170人参加
(本社及び千葉県医師会主催研修への参加含む)



新人救護員研修

2 災害救護訓練

日本赤十字社本社・第2ブロック支部災害救護訓練等のブロックが主催する訓練に参加し、広域応援体制の強化を図るとともに、自治体等が主催する防災訓練に積極的に参加し、DMATをはじめとする医療関係団体や、消防・警察・自衛隊といった救出救助団体等との連携強化を図りました。

- 5会場、延べ233人参加（奉仕団員、防災ボランティア含む）



九都県市合同防災訓練（千葉県会場）



国民保護実働訓練

3 こころのケア研修

こころのケアは、救護活動の重要な要素であるため、被災者及び救護活動に携わる職員を対象に研修会を実施したほか、本社主催の指導者養成研修にも職員を派遣しました。

行事名	期日	主催（会場）	参加者数
こころのケア研修	令和元年9月10日(火)	千葉県支部 (成田赤十字病院)	支部 1人 病院 25人 計 26人
こころのケア 指導者養成研修	令和元年11月15日(金) ～17日(日)	日本赤十字社本社	病院 1人

4 赤十字防災セミナーの実施

（1）「赤十字防災セミナー」の開催

過去の災害から学んだ知識や教訓を地域の防災・減災に役立て、自助・共助の力を向上させることを目的として、地域住民や企業を対象に防災セミナーを開催しました。

【赤十字防災セミナーのカリキュラム】

- 日本赤十字社の紹介
- 災害への備え
- 災害エスノグラフィー
※被災者の体験を元にした災害時の追体験
- 災害図上訓練（DIG）
- 応急手当



行事名	期日	会場	参加者数
赤十字防災セミナー	令和元年8月20日(火)	旭市立第二中学校	15人

(2) 赤十字防災セミナー指導者の養成

県内各地域で「赤十字防災セミナー」が開催できるようにするため、「赤十字防災セミナー指導者養成研修会」を開催しました。

行事名	期日	主催（会場）	参加者数
赤十字防災セミナー 指導者養成研修会	令和元年7月 4日（木）～ 5日（金）	千葉県支部	支部 7人 防災ボランティア 2人 地域奉仕団 14人 安全奉仕団 1人 計 24人

5 救護装備の整備と災害救援物資の備蓄

(1) 救護用資機材の整備

災害時における救護活動を強化するため、支部災害対策本部の運営や救護班・DMATの活動に必要な資機材を整備しました。

- 救急車（更新） 1台
- 地区・分区赤十字用自動車 2台
- 衛星携帯電話 1台
- 傷病者搬送用ストレッチャー 3台 等



救急車

(2) 救援物資の備蓄と配布

県内9カ所にある拠点倉庫や地区・分区倉庫に救援物資を備蓄し、災害発生時に救援物資を被災者に配布しました。

- 拠点倉庫（支部管理）：9市9棟
- 地区・分区倉庫：44市町村55棟



支部拠点倉庫

■ 備蓄状況（支部拠点倉庫）

救援物資名	在庫数
毛布	28,280 枚
緊急セット	1,470セット
安眠セット	1,565セット
日用品セット	1,720セット
バスタオル	2,060枚
ガーゼケット	3,420枚
敷布（シーツ）	2,740枚
タオルケット	490 枚
布団セット	33セット
収納袋	500枚

（令和2年3月末日）

6 火災等被災者への救援物資配付と見舞金の支給

県内の火災・風水害等による被災者を支援するため、毛布・日用品セット等を備蓄し、地区・分区職員の協力を得て、災害見舞金と併せて被災者に配付しました。

また、災害により入院加療を要する重傷者に対しては見舞金を、死亡者に対しては家族に弔慰金をそれぞれ支給しました。

■被災世帯数 329世帯

■被災者への救援物資別配付状況

品名	毛布	ガーゼケット	日用品セット	バスバスタオル	敷布	収納袋	布団
数量	240	163	100	186	197	146	2

■被災見舞金・弔慰金支給状況

	災害見舞金	見舞金（重傷者）	弔慰金
件数・金額	309世帯 1,545,000円	9世帯 45,000円	19世帯 190,000円

7 義援金の募集

国内の災害に対して令和元年度に募集のあった義援金について、当支部では次のとおり受付を行いました。

■義援金取扱実績 ※詳細は資料編参照

義援金	取扱件数	取扱義援金額
9件	1,731件	169,703,583円

8 地域における奉仕団・防災ボランティア体制の強化

(1) 赤十字奉仕団の防災関係の研修・訓練 ※詳細は資料編参照

奉仕団名	活動奉仕団数	参加団員数
地域奉仕団	48団	626人

(2) 防災ボランティアの体制強化

■赤十字防災ボランティアの登録状況 ※詳細は資料編参照

ブロック数	地区協議会	リーダー	地区リーダー	一般登録	合計
7ブロック	25地区	22人	268人	254人	544人

■赤十字防災ボランティア研修会等開催状況

支部主催

行事名	期日	会場	参加者数
千葉県赤十字防災ボランティアリーダー研修会	令和元年6月16日(日)	千葉県支部	11人
千葉県赤十字防災ボランティア研修会	令和2年2月11日(火)	千葉県支部	121人

ブロック主催

行事名	ブロック	期日	開催地	参加者数
赤十字防災ボランティア防災・減災セミナー（一般説明会）	1ブロック	令和元年8月31日（土）	八千代市	1人
		令和元年11月2日（土）	市原市	1人
	4ブロック	令和元年6月29日（土）	東庄町	16人
		令和元年7月6日（土）	匝瑳市	23人
		令和元年9月7日（土）	銚子市	7人
	5ブロック	令和元年10月20日（日）	大網白里市	4人
		令和元年12月22日（日）	東金市	4人
	6ブロック	令和元年6月23日（日）	いすみ市	23人
		令和元年10月21日（月）	茂原市	17人
	7ブロック	令和元年7月28日（日）	南房総市	20人
合計				116人

災害対応記録

令和元年度は台風や大雨による災害が頻発し、9月に台風15号、10月には台風19号及び10月25日大雨による災害と続きました。

このような災害に対応すべく、赤十字病院の医療スタッフを中心とした医療救護班による医療救護活動や毛布などの救援物資の配布を行ったほか、赤十字防災ボランティアによる災害ボランティアセンターでの活動や、赤十字奉仕団による炊き出し等、赤十字職員とボランティア一丸となって支援活動を行いました。

1 台風15号による災害

(1) 県内の被害

9月9日に千葉市に強い勢力で上陸した台風15号は、最大瞬間風速57.5メートルを観測するなど、多くの地点で最大風速や最大瞬間風速を更新する記録的な暴風となりました。

千葉県を中心に大規模な停電の発生や、多くの家屋が損壊するなど、県内に甚大な被害をもたらしました。

- 死者2名、負傷者82名 ※ 消防庁調べ（令和元年12月23日現在）
- 住家被害84,369棟

※千葉県防災危機管理部調べ（令和2年3月5日現在）台風15号、台風19号、10月25日大雨災害が連続して発生したため一部損壊、半壊、全壊、床上・床下浸水の合計値。



台風15号により屋根等が一部損壊した家屋

(2) 医療救護活動

日本赤十字社千葉県支部は災害対策本部を設置し、県保健医療調整本部、君津・安房保健医療調整本部にそれぞれ日赤災害医療コーディネートチームを派遣しました。

その後、行政と協議・調整を行い、君津・安房地域での長引く停電による医療ニーズの調査をするため医療救護班を派遣し、避難所、老健施設等のアセスメントを行いました。

また、南房総市役所にこころのケアチームを派遣し、支援者支援を行いました。

- 支部災害対策本部設置期間 令和元年9月9日（月）～9月19日（木）
- 日赤災害医療コーディネートチーム 延べ 7チーム
- 医療救護班 延べ 8班
- 支部災害対策本部支援要員 2人
- こころのケア （南房総市役所）



支部災害対策本部



千葉県保健医療調整本部



避難所での巡回診療

（3）救援物資等の配分

被災者を救援するための毛布等の救援物資や、炊き出しで使用する炊飯袋（ハイゼックス）の配分を行いました。

また、断水が発生していたため、県災害対策本部からの依頼を受け、千葉市内の医療機関に貯水タンクの貸与を行いました。

■ 救援物資の配分

毛布50枚 バスタオル50枚 日用品セット50セット 炊飯袋(ハイゼックス) 6,800枚

■ 貯水タンクの貸与 2個

泉中央病院（千葉市） 令和元年9月11日(水)～13日(金)



救援物資（毛布）の配分



給水タンク貸与泉中央病院

赤十字防災ボランティアは、日本赤十字社千葉県支部災害ボランティアセンターの運営はもとより、県災害ボランティアセンターや現地災害ボランティアセンターの運営支援等を行いました。

また、千葉県赤十字奉仕団は、各市区町村における炊き出しや、救援物資の仕分け、義援金募金活動等を行いました。

■ 赤十字防災ボランティアによる活動

ボランティアセンター運営 353人

災害ボランティア活動 85人



日本赤十字社千葉県支部
災害ボランティアセンター

■ 赤十字奉仕団による活動

活動奉仕団数	活動人数	活動内容
18団	約590人	炊き出し、救援物資仕分け等

(5) 義援金の募集

台風15号による災害に対して、次のとおり義援金の受付を行いました。（募集名は令和元年台風第15号千葉県災害義援金）

令和元年台風15号千葉県災害義援金	受付期間 * 終了期日は予定	令和元年度分	
		件数	総額
日本赤十字社受付	令和元年9月18日 ～令和2年6月30日	24,078件	1,125,136,199円
千葉県支部受付		742件	130,434,903円

2 台風19号及び10月25日大雨による災害

(1) 県内の被害

大型で強い台風第19号は、10月12日に伊豆半島に上陸し、西日本から東日本の太平洋側を中心に激しい雨が降り暴風となりました。

また、10月25日、低気圧により千葉県では強風、猛烈な雨となり、人的被害や建物等の被害、広域の停電などライフラインへの影響のほか、土砂災害、浸水害、洪水害が発生しました。

■ 死者12名 ■ 負傷者28名 ※ 消防庁調べ（令和元年11月8日現在）

(2) 救援物資等の配分

被災者を救援するための毛布や日用品セット等の配分を行いました。

■ 救援物資の配分

毛布	690枚	敷布	30枚
バスタオル	430枚	ガーゼケット	30セット
日用品セット	350セット	布団セット	2セット

(3) 赤十字ボランティアによる活動

赤十字防災ボランティアは、日本赤十字社千葉県支部災害ボランティアセンターの運営はもとより、県災害ボランティアセンターや現地災害ボランティアセンターの運営支援等を行いました。

また、千葉県赤十字奉仕団は各市区町村における義援金募金活動等を行いました。

■ 赤十字防災ボランティアによる活動

ボランティアセンター運営 233人 災害ボランティア活動 13人

■ 赤十字奉仕団による活動

活動奉仕団数	活動人数	活動内容
14団	320人	募金活動、VC運営支援等

■ 千葉県赤十字奉仕団支部委員会による活動

市区町村	活動場所	活動日	活動人数	活動内容
支部委員会	J R千葉駅前	10月25日 (金)	60人	県内の赤十字奉仕団有志による台風第15号、第19号及び10月25日以降の大雨災害にかかる災害義援金募金活動（募金額120,958円）
	J R千葉駅前	11月8日 (金)	80人	県内の赤十字奉仕団有志による台風第15号、第19号及び10月25日以降の大雨災害にかかる災害義援金募金活動（募金額489,075円）

(4) 義援金の募集

台風19号及び10月25日大雨による災害に対して、次のとおり義援金の受付を行いました。（令和元年台風第19号千葉県災害義援金）

令和元年台風19号千葉県災害義援金	受付期間 * 終了期日は予定	令和元年度分	
		件数	総額
日本赤十字社受付（千葉県扱い分）	令和元年10月16日 ～令和3年3月31日	127,882件	552,760,481円
千葉県支部受付	令和元年10月31日 ～令和3年6月30日	517件	35,057,393円

3 新型コロナウイルス感染症への対応

(1) 県内外での活動状況

新型コロナウイルスによる感染症の拡大が懸念されるなか、埼玉県及び厚生労働省からの依頼に基づき、税務大学校に滞在しているクルーズ船からの下船者（PCR 陰性）の経過観察のため、成田赤十字病院から医療チームを派遣しました。

■ 税務大学校（埼玉県和光市）

活動期間	派遣医療スタッフ及び人数				
	医師	看護師長	薬剤師	主事	計
令和2年2月22日（土） ～24日（月）	1人	1人	1人	1人	4人

第2 国際活動の充実

赤十字では、世界各地で発生する紛争被害者や災害被災者に対し、緊急救援から復興支援、開発協力支援まで、切れ目のない継続的な支援を行っています。

赤十字の国際救援活動は、赤十字国際委員会及び国際赤十字・赤新月社連盟の調整のもと世界的なネットワークにより行われており、当支部もその一員として国際活動の財源となる救援金の募集を行うとともに、途上国等に資金援助を行いました。

また、国際救援や国際開発に従事できる人材の養成をしました。

1 途上国等における支援

(1) 資金援助の実施

救急医療体制の整備が十分でないラオス及び東ティモールの地域住民への救急法普及事業、ネパール、バヌアツの子供たちに対する青少年赤十字海外支援事業（衛生環境の改善）に対して資金援助を行いました。

また、義肢製作所を有する日赤唯一の支部として、南スーダン共和国における武力紛争犠牲者への義肢装具士育成支援事業に対して資金援助を行いました。

【資金援助】

■ ラオス救急法普及支援事業	50万円
■ 東ティモール救急法普及支援事業	50万円
■ ネパール青少年赤十字海外支援事業	100万円
■ バヌアツ青少年赤十字海外支援事業	50万円
■ 南スーダン紛争犠牲者支援事業	100万円



南スーダン共和国紛争犠牲者支援事業©ICRC



海外赤十字社救急法普及支援事業

2 国際救援要員の養成

(1) 国際救援要員の養成

緊急救援に従事できる人材の養成を図るため、国際救援・開発協力要員の候補者が、国際救援拠点病院等が主催する各種研修会に参加しました。

行事名	期日	主催（会場）	参加者数
国際救援・開発協力要員 研修Ⅱ（IMPACT）	令和元年6月26日（水） ～7月1日（月）	日本赤十字社本社 （湘南国際村センター）	病院 1人
安全管理研修Ⅱ	令和元年8月1日（木） ～3日（土）	日本赤十字社本社	病院 1人
熱帯医学研修	令和元年8月28日（水） ～30日（金）	日本赤十字社 和歌山医療センター	病院 2人

(2) 国際救援・開発協力要員の登録状況

千葉県支部	成田赤十字病院	計
3人	3人	6人

3 海外救援金（寄付金）の募集

(1) 救援金の募集

救援金名	受付期間		救援金額
	開始	終了	（令和元年度）
中東人道危機救援金	平成27年4月1日（水）	令和3年3月31日（水）	58,278円
バングラデシュ南部避難民救援金	平成29年9月22日（水）	令和3年3月31日（水）	10,982円
モザンビークサイクロン義援金	平成31年3月25日（月）	令和元年6月30日（日）	281,749円

※中東人道危機救援金及びバングラデシュ南部避難民救援金の終了日は予定

* 海外救援金

世界各国の赤十字社・赤新月社を通じて被災国の赤十字社に寄せられる「海外救援金」は、被災国の赤十字社が行う被災者支援活動に役立てられます。

(2) NHK海外たすけあいキャンペーンの実施

NHKとの共催による「海外たすけあいキャンペーン」を12月1日（日）から12月25日（水）まで実施し、NHK千葉放送局、成田空港会社等において救援金の募集を行いました。

名称	件数	金額
NHK海外たすけあい	906件	1,029,602円



NHK海外たすけあいキャンペーン

4 安否調査

ジュネーブ諸条約に基づき、日本赤十字社本社を通じて行方不明者や家族と連絡が取れない方々の所在調査を、市町村の協力のもと1件実施しました。

第3 医療事業の充実

成田赤十字病院は、地域の皆さまの健康を守ることを第一に、県北総地域の中核病院として三次救急やがん治療等の高度医療を担うとともに、地域の医療機関との病診及び病病連携の推進を図りました。

また、こころあたたかい医療の実践に努め、「地域に必要・信頼・期待される」病院を目指すとともに、赤十字の基本理念である「人道」の精神に基づき、災害救護活動等赤十字本来の使命を果たすよう努めました。

1 病院運営の健全化

当院は、赤十字病院としての使命と県北総地域の中核病院として、質の高い医療を提供することが求められているとともに、医療の質と安全の向上、さらには患者サービスの向上を図りながら、職員が一丸となり病院運営の健全化に向けた様々な取り組みを行いました。

(1) 患者受け入れ状況、診療単価

■ 年間延患者数

	延患者数	1日平均	対前年比
入院	215,628人	589.1人	97.1%
外来	282,847人	1,168.8人	97.3%

■ 診療単価

	診療単価 (患者1人1日あたり)	対前年比
入院	68,038 円	104.1%
外来	24,012 円	113.1%



(2) 経営基盤の強化

安全・安心な医療を継続的に提供していくためには、的確な経営分析に基づく収入確保や経費節減に取り組み、経営基盤を強固なものとする必要があります。

そのための取り組みとして、医療連携強化による新規患者の獲得、病床・手術室の運用改善、退院支援の推進による平均在院日数の短縮などを行うことで、患者1人1日あたりの診療収益が向上し、前年度を上回る収益となりました。

対する支出では、手術件数の増加に伴う材料費の増加や職員の増員による給与費の増加などで大幅な支出増となりました。

■ 新入院患者数 16,082人 1日あたり 43.9人 対前年比 99.9%

■ 手術室の効率的運用 手術室稼働率 71.7% 対前年比 +2.3pt

- 退院支援の推進による平均在院日数の短縮 13.8日 対前年比 0.2日減
- 病床利用率 83.6% 対前年比 -2.7pt

(3) 人財の確保と育成

職員からも選ばれる病院を目指し、職員が安全で心身ともに健康的に勤務できる快適な職場環境の充実を図りました。

また、人財を計画的に確保し、かつ効率的に育成することに努めました。

医師は医学生・初期臨床研修医対象の病院合同説明会への参加等を積極的に行い、その確保と次代を担う医療人の育成に努めました。

看護師は認定専門資格の取得支援、看護大学生への奨学金支援、県内外の看護学校訪問等を行い、病院機能の維持向上を図りました。

- 仕事に働きがいを感じている割合（職員意識調査）67%

- 医師 212名 （前年度 204名）

（再掲）

専門医 109 人 （前年度 113人）

初期臨床研修医 33 人 （前年度 31人）

- 看護師 760 人 （前年度 744人）

（再掲）

専門看護師 1 人 （前年度 1人）

認定看護師 24 人 （前年度 23人）



初期臨床研修医研修

2 医療提供体制の充実

地域医療構想が千葉県保健医療計画に盛り込まれ、5疾患4事業などの医療連携体制の構築が継続的に進められているなか、当院も循環型地域医療連携システムの役割を果たすため、地域医療提供体制の充実に努めました。

(1) 高度医療の推進と救急医療の強化

日々高度化している医療水準に対応すべく、高度で先進的な医療提供を行うとともに、患者さんへの負担を軽減させる手術を提供するなど高度医療の充実に取り組みました。

また、救命救急センターを併設する第三次救急指定病院として「断らない救急」を推進し、緊急な処置が必要な患者を24時間体制で受け入れるなど、救急入院への体制強化を図りました。

- 手術支援ロボット「ダビンチ」の導入

- 手術件数 15,062件 対前年比 104.3%

（再掲）

2万点以上手術件数

3,245件 対前年比 112.5%



手術支援ロボット「ダビンチ」

- 疾患別センターの新設
 - ・造血細胞移植センター
 - ・アレルギー膠原病センター
 - ・脳卒中センター
 - ・脊椎脊髄センター

■ 救急患者数	24,864人	対前年比	97.2%
うち入院	6,598人	対前年比	99.0%
入院率	26.5%	対前年比	+0.5pt

(再掲)

救急車搬送患者数	8,357人	対前年比	96.9%
うち入院	3,645人	対前年比	96.3%
入院率	43.6%	対前年比	-0.3pt

- 地域の消防機関との連携強化



24時間体制で救急を受け入れ

(2) 地域医療連携の充実

地域医療支援病院として、地域医療の機能分化を推進し、高度急性期医療を担う病院としての役割の理解促進を図るとともに、地域及び患者さんのニーズに応えるため、医師会及び歯科医師会並びに地域の医療機関との連携を密にし、病診・病病連携の充実に努めました。

また、後方支援病院との連携や在宅医療への援助などに積極的に取り組み、長期の入院とならないよう退院支援の推進を継続的に実施しました。

- 医療機関向け訪問活動 645回
- 医療連携懇談会 参加者 296人
- 地域医療支援紹介率 80.4% (地域の医療機関→成田赤十字病院)
- " 逆紹介率 79.9% (成田赤十字病院→地域の医療機関)
- 登録医療機関数 707 施設 (前年度 715 施設)
- 登録医師数(歯科含む) 783 人 (前年度 793 人)

(3) 中核病院としての機能の充実

病院機能評価の認定更新を契機に、当院の具体的な改善目標を明確にし、職員が一丸となり医療の質と患者サービスの向上を図り、地域に根ざした中核病院として更なる信頼を得られるよう努めました。

また、国際空港に近接する病院として、外国人が安心して受診できる体制(JMIP:外国人患者受入れ認証医療機関)を維持し、継続して外国人患者受け入れに努めました。

- 患者支援センターの新設

(4) 健診事業の充実

地域の人々の健康を守るため、人間ドックによる疾病の早期発見、健康へのアドバイスを行うなどの健康増進に努めました。

また、健康管理センター内に内視鏡室を増設し、体制強化を図りました。

- 内視鏡室の増設 2台
- 健診受診者数 8,734人 対前年比 96.0%
(再掲)

	受診者数	対前年比
2日ドック	903人	92.3%
1日ドック	3,484人	100.2%
事業所健診等	4,347人	93.6%



新しい内視鏡システム

3 患者サービスの向上

安全で安心、信頼のおける「患者さんから選ばれる病院」を目指し、患者サービスの向上に努めました。

(1) 患者満足度の向上

患者さんが当院をどのように評価しているのか、また、どのようなニーズがあるのかを把握するため、患者満足度調査を実施し、診療内容、設備、接遇及び待ち時間等、患者さんが求めるサービスの向上に努めるとともに、患者サービスの基本である接遇では、研修会を開催し、職員のスキル向上を図りました。

また、患者さんが最も不満に感じる「診療後の待ち時間」は、待ち時間のさらなる短縮のため、継続的に業務の見直し、効率化を図るなどの取り組みを行いました。

- 患者満足度調査 接遇面「満足」51.8%、「ほぼ満足」36.2% 計 88.0%
- 接遇研修会の開催 2回

4 医療社会事業の推進

医療救援や保健衛生活動、地域に密着した社会福祉活動等をより積極的に実施し、すべての人々が安心して暮らせる社会づくりに貢献しました。

(1) 国内外の医療救援活動

令和元年9月に発生した令和元年房総半島台風の被害に対し、DMAT1チームを印西市内の医療機関に派遣し、医療支援を行ったほか、医療救護班2個班を館山市や鋸南町に派遣し、巡回診療等を行いました。

また、千葉県支部災害対策本部へ、医師1名、看護師2名、調整要員2名を派遣し、被災地で必要となる医療のコーディネートを行ったほか、こころのケア要員2名（看護師、主事）を南房総市に派遣し、被災自治体職員への災害時のストレスに対するケアを行いました。

〈災害救護活動への備え〉

常備救護班12個班、DMAT2チームによる即応体制を堅持し、医療資機材の整備に万全な体制を維持しました。

また、千葉県等行政機関及び関係機関等が主催する災害救護訓練、防災訓練等へ積極的に参加するとともに、救護看護師養成研修会やこころのケア研修会を開催するなど救護活動に必要な知識と技術の習得に努めました。

- 常備救護班12個班、DMAT2チームによる即応体制の堅持
- 各種訓練・研修会への参加 計10回



巡回診療を行う医療救護班



救護訓練の様子

〈災害対応能力の強化〉

救護班等の派遣による後方支援体制の強化だけでなく、自院が被災した場合の診療機能の早期回復や、円滑に救護活動が展開できるようBCP（事業継続計画）の策定及び訓練を行い、地域災害拠点病院としての機能強化を図りました。

- 自院の被災等を想定したBCP（事業継続計画）に基づく訓練の実施

〈国際救援活動の充実・強化〉

国外で起こる様々な災害や紛争等への派遣要請に応じて直ちに職員を派遣できる体制を確立するため、本社が主催する各種研修会へ職員を積極的に参加させ、国際的な視野を持った職員の育成に努めました。

- 各種研修会等への職員参加 計6回

（2）保健衛生活動の推進

保健衛生活動を推進するため、地方自治体が実施する研修会・講習会、相談及び指導等の事業に積極的に職員を派遣し、地域住民の健康管理に努めました。

また、地域に開かれた病院として「公開健康講座」を開催し、地域の人々の健康増進を推進しました。

- 「公開健康講座」による健康増進 開催回数 7回 延参加者 466人

(3) 救急法等講習会の開催

「救急法」「幼児安全法」「健康生活支援講習」の各赤十字講習会を開催し、地域の人々への積極的な参加を求め、赤十字思想の普及に努めました。

特に「健康生活支援講習」は、地域包括ケアシステムの構築が進められるなか、高齢者の健康管理や家庭内での介護方法などを地域に出向いて開催し、地域の活性化を図りました。

■ 救急法等講習会 当院主催 31回 延参加者 884人
(再掲)

・ 救急法	24 回	748 人
・ 健康生活支援講習	3 回	33 人
・ 幼児安全法	4 回	103 人



救急法講習会

(4) ボランティア活動の推進

病院ボランティア会や近隣市町の赤十字地域奉仕団によるボランティア活動では、総合受付等での案内、病棟音楽会、クリスマス会、裁縫奉仕など様々な活動が行われました。



ボランティアによる七夕飾りつけ

(5) 医療福祉相談活動の強化

院内各部門の連携を密にし、患者さんのニーズを早期に把握できる体制を強化し、疾病を契機に起こる療養上の様々な不安や心配ごとなどに対し、心理的・社会的支援や社会資源の紹介等の充実した相談支援を積極的に行い、早期社会復帰の促進に努めました。

また、地域の医療機関との連携に努め、在宅復帰、転院、施設入所等の退院支援を行い、患者家族及び地域における医療、介護、福祉の充実に努めました。

■ 延相談件数 52,723件 対前年比 91.1%



患者と話をする相談員

5 広報活動の強化

病院ホームページを全面リニューアルするとともにスマートフォン対応も行い、情報発信ツールとしての機能を強化しました。

また、ソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）を活用した情報発信や、地元で開催されるイベントへの参加など、年間を通じた魅力ある広報活動を実施し、地域の皆さまへ赤十字の使命及び当院の役割の理解促進に努めました。

- 地域で開催されるイベントへの参加 3回
- 赤十字お仕事体験「KIDS CROSS」の開催
- 外国人患者受入れに関するTV取材・放映



県民の日ちばワクワクフェスタ

6 訪問看護ステーションの充実

地域包括ケアシステムの構築が進められるなか、訪問看護ステーションとしての活動は非常に重要な位置づけとなっていることから、患者さんの居住する地域のかかりつけ医とケアマネジャーとの連携を密にし、住み慣れた地域で自分らしい暮らしが出来るよう継続した自宅療養支援を行い「地域に根ざした訪問看護」を実践しました。

- 訪問実績 実人数 79人（うち新規利用者 30人）
- 訪問回数 2,482回 対前年比 110.6%

（再掲）

地域	訪問回数	地域	訪問回数
成田市	1,859回	酒々井町	172回
富里市	432回	栄町	6回
印西市	5回	芝山町	8回



利用者に寄り添う看護師

第4 看護師の養成

日本赤十字社の看護師養成事業は、1890年(明治23年)に開始されて以来、災害救護活動や国際救援活動などに従事できる幅広い能力と、赤十字の理念である人道を活動として実践できる豊かな人間性を備えた看護師の養成を行いました。

1 赤十字看護師養成のための修学支援

「日本赤十字社千葉県支部学校法人日本赤十字学園設置大学看護学生奨学金貸与制度」を設け、将来赤十字看護師を目指す優秀な看護学生の修学を支援しています。

第1学年	8人	
第2学年	8人	
第3学年	7人	
第4学年	8人	合計 31人

2 救護看護師の養成

成田赤十字病院に入職した看護師に対し、赤十字の理念や基本原則に則り、災害時において救護看護師として活動できる能力を身に付けるための「災害救護看護師・主事養成研修会」を実施しました。

※詳細は、「第1 災害救護体制の充実・強化」の「1 救護班の編成と研修」参照

3 県内看護大学生の災害看護教育への協力

城西国際大学看護学部の災害看護教育に協力し、災害時・緊急時に対応できる知識・技術・態度の習得のため、同学部看護大学生に対して災害看護研修を実施した。

研修名	期日	参加者数
1年生対象研修 (赤十字救急法基礎講習)	令和元年8月9日(金)	8人
2年生対象研修 (赤十字救急法養成講習)	令和元年8月7日(水) 8日(木)	18人
3年生対象研修 (災害救護エスノグラフィー 救護資機材の取扱い 等)	令和元年8月8日(木)	26人
4年生対象研修 (災害トリアージ、災害救護 総合演習 等)	令和元年5月15日(水) 17日(金) 18日(土)	49人

第 5 血液事業の推進

献血者の皆さまにいただいた血液は輸血用血液製剤として、がん(悪性新生物)をはじめとした病気の治療や手術などで輸血を必要とする患者さんのもとへお届けしました。令和元年度は平時はもとより台風により県内各地で甚大な被害が発生する中、また、新型コロナウイルス感染症拡大による外出自粛要請が出される中においても、血液事業に対して各方面から途切れることのないご支援・ご協力をいただき、県内医療機関で必要とする輸血用血液製剤の安定供給と血漿分画製剤用原料血漿の確保に努めました。

1 輸血用血液製剤の安全性確保

(1) 輸血用血液製剤の安全対策と品質向上

輸血治療を必要としている方が安心して輸血を受けられる高品質の製剤を提供するため、献血受入れから供給までの各工程で安全対策を実施し、令和2年度に開始を予定しているE型肝炎ウイルスに対する安全対策の準備を進めました。また、献血血液の安全と献血者保護の観点から献血者の体温測定を開始し、令和2年2月19日からは、新型コロナウイルスの体内での潜伏期間を考慮した安全対策(献血制限や手指消毒など)を実施しました。

- 安全な輸血実施のための献血(400mL献血由来・成分献血由来)血液確保
- 輸血感染症防止のための安全対策の実施
- 品質向上の取り組み(※¹GMP遵守のための教育訓練・自己点検)実施

(2) 安全で適正な輸血療法の推進

- 輸血に関する情報の提供

医療施設で「輸血用血液製剤の取り扱い」等の説明会実施(実施回数: 55回)

- 医療施設内の輸血療法委員会参加

【参加医療機関: 成田赤十字病院・千葉大学医学部附属病院等の6病院】



医療関係者向け情報提供



院内説明会

2 輸血用血液製剤の供給事業

(1) 輸血用血液製剤の供給体制の充実

県内3カ所の供給施設において輸血用血液製剤をその種類に応じて適切に保管し、各医療機関の要請により迅速に供給しました。令和元年度は、一部供給施設において台風第15号による停電が発生したが、非常用発電装置や業務用無線(ハザードトーク)の運用により医療機関への安定供給を維持しました。

■ 千葉県内供給基地3施設からの供給

千葉県赤十字血液センター〔船橋市〕 (61.6%)

千葉港事業所〔千葉市〕 (33.4%)

鴨川供給出張所〔鴨川市〕 (5.0%)

()内は各施設の供給割合(単位数)

■ ※²医療機関の需要に合った輸血用血液製剤の確保と供給

(2) 広域需給管理による安定供給

輸血用血液製剤の在庫をブロックセンターで広域的に管理し、安定供給と有効活用に努めました。令和元年度は台風第15号や新型コロナウイルス感染症発生の影響により千葉県内で保有する血液在庫量の一時的な減少が生じたため、他ブロックから需給調整により対応しました。また、災害時の対応力の強化を図るため、危機管理計画に基づきブロックセンター主導の机上訓練*に参加しました。

*千葉県赤十字血液センター〔船橋市〕～東京臨海病院〔東京都江戸川区〕への車両実走訓練も実施

■ 血液製剤在庫(製品別・血液型別)の過不足対応

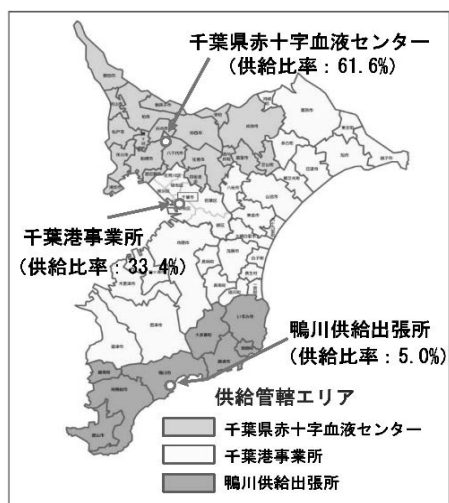
ブロック血液センターと連携した需給管理

※³血小板採血調整システムの活用

■ 危機管理体制の構築

ブロック血液センター主導による災害机上訓練参加

九都県市合同防災訓練参加〔船橋市〕



施設別供給エリア



血小板採血調整システム

(3) 輸血用血液製剤の需要と供給実績

県内医療機関の医療体制の充実化を背景に、平成29年度まで輸血用血液製剤の需要は増加する傾向が続いていましたが、平成30年度、令和元年度とその増加傾向は落ちついた状況となりました。なお、皇位継承に伴う連休の大型化など、特異な期間のある年となりましたが、医療機関の動向に基づき輸血用血液製剤の在庫数の適正化と有効活用に繋がりました。

令和元年度供給実績(輸血用血液製剤) (単位：200mL換算本数)

製剤名	実績数	計画数	計画達成率	前年度実績	対前年度比
全血製剤	0	0	-	0	-
赤血球製剤	308,617	304,000	101.5%	302,612	102.0%
血漿製剤	113,173	110,000	102.9%	114,545	98.8%
血小板製剤	358,045	366,000	97.8%	357,725	100.1%
合計	779,835	780,000	100.0%	774,882	100.6%

3 献血受け入れ事業

(1) 献血者や献血協力団体への協力依頼

医療機関の需要に応じた献血量と原料血漿確保目標量を確保するため、一定数の献血協力が予定できる企業・学校・団体に協力を依頼し安定的な献血確保が得られました。また、献血ルームでは、成分献血予約を積極的に依頼し、有効期間が4日間と短い血小板成分献血の平日における協力数の安定化とともに血漿成分献血協力者数の増加に繋がりました。

- 県・市町村・団体との連携による協力依頼(協力団体数：約1,000団体)

市町村等のSNSを通じて積極的に献血情報を発信

- 成分献血予約の推進(献血ルームの予約率は約 58 %**)

**成分献血予約率：成分献血者のうち、予約献血者の占める割合(不採血者含まず)

(2) 献血環境等の整備（6つの献血ルームと10台の採血バスで献血を実施）

- 採血バス、採血装置、検査機器等の更新

- ほじょ犬同伴者の受け入れ明示

- 安全・安心な献血環境の設営

新型コロナウイルス感染症への対応（密集・密接の防止、消毒、換気の実施）

(3) 献血者の安全対策

- 採血副作用予防対応

献血者の不安の払拭(事前説明や声掛けの実施)や十分な水分補給の依頼

全血採血中の^{※4}下肢筋緊張運動の依頼

採血副作用手順に基づく教育訓練の実施

(4) ^{※5}献血Web会員サービス(複数回献血クラブ〔愛称：ラブラッド〕)の活用

- 献血要請・献血予約

メール等を用いた円滑な要請。献血予約による献血協力の安定化。

- 会員数の増強（年度末会員数 144,141人、[26,587人増]

(5) 血液事業の理解促進

献血の必要性や実態を知っていただく取り組みとして、輸血治療を受けた患者さんの声を広く届けるとともに、全国キャンペーンにおいて千葉県♥献血推進ガールを起用したイベントを実施し献血認知度の向上や献血の喚起に取り組みました。特に、将来の献血を担う若年層に対する取り組みとして、大学・高校・中学校における献血セミナーの実施や日本赤十字社千葉県支部と連携した中学生対象の職場体験、献血年齢前の児童等を対象にキッズ献血デーと銘打ったイベントを実施しました。

■ 「LOVE in Letter」(輸血を受けた患者さんと献血者の想いを伝える取り組み)

令和元年度は輸血治療の経験者から届いた15通の新たなメッセージを紹介

■ 各種キャンペーン・イベントの実施

「みんなの献血」、「愛の血液助け合い運動」、「はたちの献血キャンペーン」

■ 若年層に対する取り組み

献血セミナー等実施数 (22校・1団体、延べ 4,897 名)

職場体験等実施数 (14校、延べ 48 名)

献血啓発イベント(キッズ献血)実施数 (3回、延べ 281 名)

学校(大学・専門学校・高校)献血実施数 (84校、延べ 192 会場)

■ 千葉県献血感謝のつどい

(6) 採血実績

医療機関の需要が多い400mL献血、高単位血小板成分献血を中心にご協力をいただきました。また、原料血漿確保目標量の増加を受けて血漿成分献血の協力を促しました。令和元年度は、台風第15号による被害や新型コロナウイルス感染症の発生により、移動採血バス会場で献血中止や延期が発生しましたが、代替会場や献血ルームへの協力を依頼し安定的な献血協力に繋げました。

■ 医療機関から需要の高い400mL献血・高単位血小板成分献血

■ 血漿分画製剤需要の増加に伴う血漿成分献血数の増加

■ 需要に応じた採血により輸血用液製剤を有効活用

令和元年度採血実績

(単位：人)

献血種別	採血人数	計画数	計画達成率	前年度実績	対前年度比
400mL献血	149,175	154,254	96.7%	152,687	97.7%
200mL献血	7,061	4,801	147.1%	7,086	99.6%
血漿成分献血	44,486	45,634	97.5%	37,436	118.8%
血小板成分献血	21,112	21,975	96.1%	21,053	100.3%
合計	221,834	226,664	97.9%	218,262	101.6%



献血会場（移動採血）



献血セミナー実施状況

4 適正な事業運営

(1) 法令の遵守

- 「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律」や「医薬品医療機器等法」等

(2) 事業の効率化

- 移動採血バス1稼働当たりの採血数増加(+1.5人)
【平成30年度】43.8人→【令和元年度】45.3人

(3) 人材育成への取り組み

- 人材交流研修・階層別研修
- 採血部門における階層別人材育成(※⁶キャリア開発ラダー)
- ※⁷認定インタビューアー育成

(4) 改善活動の推進

- 改善活動(実施件数18件)

5 骨髄バンクドナー登録事業

～白血病等の血液難病の治療に有効な造血幹細胞移植を必要としている患者さんのため～

白血病など血液難病の治療に有効な造血幹細胞移植を普及啓発するため、関連情報をホームページに掲載したほか、県内6カ所の献血ルームや移動献血会場における献血並行型登録会を実施し骨髄バンクドナー登録の機会を確保しました。

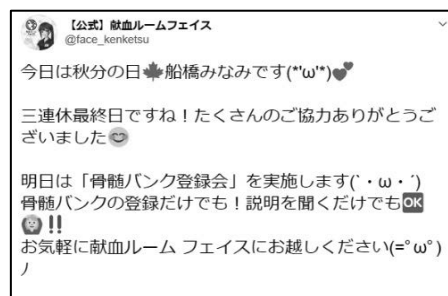
- 国、県及び関係機関とともに普及啓発
ホームページやSNSを活用した情報発信
- 県内6カ所の献血ルームにおける骨髄バンクドナー登録受付
- 移動採血会場における献血並行型登録会の実施

令和元年度骨髄バンクドナー登録状況

項目	令和元年度	平成30年度	増減
献血並行型登録会実施回数	304回	274回	30回
新規登録数	2,346人	2,390人	▲44人
登録者(実数)	18,032人	16,494人	1,538人



献血並行型登録会



SNSによる登録会発信(献血ルームフェイス)

※1 GMP

「Good Manufacturing Practice」の略称で、「医薬品及び医薬部外品の製造管理及び品質管理の基準」を指しており、医薬品の製造をする者が守るべき内容を定めたもの。

※2 医療機関の需要に合った輸血用血液製剤

輸血で強いアレルギー反応を起こす患者様向けの洗浄血小板、血小板の輸血効果が減弱した患者様向けのHLA適合血小板、出産後に交換輸血が必要な新生児向けのO型赤血球とAB型血漿を混ぜた合成血等がある。

※3 血小板採血調整システム

関東甲信越ブロック血液センター管内の総血小板採血必要数を同一ブロック内で確保していくため、イントラネットに接続したパソコンを利用して、採血依頼に対する血小板採血状況をリアルタイムに把握し、迅速な採血強化等の対応を実施している。

※4 下肢筋緊張運動

全血献血（400mLと200mL献血）ご協力の方を対象に、採血の前後に下肢筋緊張運動を実施いただいている。この運動は、採血ベッド上で足を交差した状態で足の筋肉に力を入れることと緩めることを繰り返し行い、全身の血流が良くなり、献血に伴う気分不良やめまい等の副作用を予防する効果がある。

※5 献血Web会員サービス

検査サービス通知をはじめとした各種情報の提供機能や、全国の献血施設のWeb予約機能など献血者に魅力的なサービス機能を向上するとともに、血液の確保が難しい時や、特定の血液を必要とする患者さんが発生したときに確実に医療機関に血液製剤をお届けできるように、血液センターからメールなどでスムーズに献血のお願いをさせていただく機能を有している。愛称の「ラブラッド」は、一般公募により決定したもので、「愛＝ラブ」と「血液＝ブラッド」を組み合わせた造語である。

※6 キャリア開発ラダー

看護師個々の採血業務能力を客観的に評価し、人材育成や人材活用につなげる仕組み。キャリア開発ラダーの構造は、各段階で期待される採血業務や採血業の実践能力を設定している。

※7 認定インタビューアー

医師以外の正規職員で検診業務に係る自己学習・座学試験・実地研修の訓練課程を経た者の中から血液事業本部長認定(内部資格)を受けた者に、検診SOP問診判断基準の範囲内で検診業務を補助する制度。

第6 健康・安全のための知識・技術の普及

「苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、いかなる状況下でも、人間のいのちと健康、尊厳を守る」という使命に基づき、救急法等4つの講習（救急法、水上安全法、健康生活支援講習、幼児安全法）をボランティア指導員と協働して延べ47,365人の県民に対し実施し、いのちと健康を守る知識と技術の普及を行いました。

また、令和元年度は、救急法指導員・幼児安全法指導員の養成を行い、講習普及体制の強化を図り、各団体等からの講習依頼に対し、各種講習指導員を派遣しました。

1 赤十字救急法等講習の開催

（1）救急法講習の開催

受講者のニーズに合わせ、心肺蘇生及びAEDの使い方を学ぶ「基礎講習」、急病やけがの手当等を学ぶ「救急員養成講習」、各講習の一部を学ぶ「短期講習」を開催しました。

また、「千葉県AEDの使用及び心肺蘇生法の実施の促進に関する条例」に基づき、他機関と連携し一次救命処置の知識・技術を普及しました。

講習名称	実施回数	受講者数	認定者数
救急法	910回	39,579人	5,305人

（2）水上安全法講習の開催

泳ぎの基本と自己保全、事故防止、溺れた人の救助、応急手当の方法などの知識と技術を学ぶ「救助員養成講習」を県内各所のプールと富津市布引海岸で開催しました。

また、プールの運營業務を行う企業の監視員を対象に、設備等安全管理と水の事故防止及び救助を学ぶ「救助員養成講習」及びその一部を学ぶ「短期講習」を開催しました。

講習名称	実施回数	受講者数	認定者数
水上安全法	37回	1,734人	86人



救急法講習



水上安全法講習

(3) 健康生活支援講習の開催

自身の健康管理・健康増進、介護予防や高齢者の介護・自立支援のための知識と技術を普及する「支援員養成講習」、その一部を学ぶ「短期講習」を開催しました。

また、被災した高齢者を支援する「災害時高齢者支援講習」や、認知症の正しい理解と、認知症高齢者やその家族を支える「地域で支える認知症」講習会を開催しました。

講 習 名 称	実施回数	受講者数	認定者数
健康生活支援講習	77回	2,817人	379人

(4) 幼児安全法講習の開催

子どもを大切に育てるため、乳幼児期に起こりやすい事故の予防、けがの手当、かかりやすい病気と症状に対する手当などの知識と技術を学ぶ「支援員養成講習」、その一部を学ぶ「短期講習」を開催しました。

また、赤十字奉仕団の協力により、一時的に子どもを預かり、子育て中の保護者が受講しやすい「託児付短期講習会」を開催しました。

講 習 名 称	実施回数	受講者数	認定者数
幼児安全法	142回	3,235人	171人



健康生活支援講習



幼児安全法講習

2 講習普及体制の充実・強化

(1) 救急法等講習指導員の養成

「赤十字の理念と使命を理解し、救急法等の普及に必要な知識と技術、指導力を持った実働的な指導員」の養成を図ることを目的に、指導員養成講習会を開催しました。

- 救急法指導員 17人
- 幼児安全法指導員 13人

(2) 講習指導員の指導力の強化

指導員継続研修を通して指導員の知識・技術の維持向上、指導力の強化を図りました。

- 救急法指導員 305人
- 水上安全法指導員 34人
- 健康生活支援講習指導員 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
- 幼児安全法 75人

(3) 赤十字奉仕団等との協力体制の強化

地区・分区、各奉仕団等による講習の開催を奨励し、赤十字奉仕団員が講習指導のサポートを行いました。

3 健康・安全思想の普及を目的としたイベントの開催及び協力

(1) 救急法フェスタの開催

期日：令和元年10月10日（木）※中止

会場：千葉県総合スポーツセンター 体育館

※台風15号の影響で会場となる千葉県総合スポーツセンター体育館が使用不可となったため中止

(2) 県内自治体、企業と連携した健康・安全思想の普及

県内で開催されたイベント等（延べ12会場）において、命を救うための知識と技術を普及するための救急法等の短期講習を開催し、心肺蘇生等を学習できる体験コーナーを設けました。



千葉県AED啓発イベント
（フクダ電子アリーナ）



チャレンジングSHIRASE
（南極観測船SHIRASE船上）

第7 赤十字奉仕団による活動

赤十字奉仕団は、赤十字の人道的活動の担い手として、災害に強く住民が健康で安全に暮らせる地域づくりに貢献するため、地域のネットワークや専門性を活かして、地域のニーズに応じた様々なボランティア活動を行いました。

令和元年度は、赤十字思想の普及と組織の更なる強化を図るために、各地域において住民を対象としたイベントを開催したほか、赤十字の基盤となる活動資金の募集や団員の増強、活動の中心となる人材の育成などに取り組みました。

また、台風第15号、第19号及び10月25日の大雨による災害に対しては、炊き出しや救援物資の仕分け、避難所やボランティアセンターの運営補助などを行い地域防災を支えるとともに、各地域で義援金募金を呼びかけるなど、被災地域の復興に努めました。

1 災害に強い地域社会を目指す活動

災害に強く誰もが住みやすい地域づくりに貢献するため、災害発生時に備えた防災訓練や研修等に参加するとともに、地域住民に対して、自助・共助の意識の醸成や防災・減災活動の普及啓発を行いました。

(1) 防災・減災に関するセミナー等の開催

名称	回数	受講者数
防災・減災セミナー指導者の養成	1回	奉仕団員受講者 15人
防災・減災研修会の開催	22回	受講者 1,393人

※その他市町村主催の防災訓練等大規模行事における普及啓発の実施多数

(2) 災害時の奉仕団活動にも活用できる技術習得



ターニケット（止血帯）の研修



アマチュア無線通信訓練

(3) 九都県市合同防災訓練、地域防災計画等に基づいた防災訓練等への参加



防災訓練における炊き出し



防災訓練における救急法啓発

2 地域の人々の健康と安全を守るための活動

住民が健康で安全に暮らせる地域を目指し、各赤十字奉仕団が協力して、救急法の普及や献血の推進、地域での福祉活動等を行いました。

(1) 救急法等講習会の開催

- 地区・分区、奉仕団などによる講習会の開催促進
- 救急法講習会等における講習指導のサポート

救 急 法： 地域奉仕団41団、青年奉仕団、安全奉仕団、看護奉仕団、語学奉仕団、
成田赤十字病院ボランティア会、特殊救護奉仕団、安全水泳奉仕団

幼児安全法： 地域奉仕団16団、安全奉仕団

健康生活支援講習： 地域奉仕団11団、安全奉仕団

(2) 献血推進活動

- 夏期・冬期特別献血の実施
- 献血バスや献血ルームでの呼びかけ等
- 若年層への恒常的な献血の普及・啓発活動

奉仕団	活動内容	活動状況
地域奉仕団	夏期特別献血	28団
	冬期特別献血	33団
	献血ルーム・献血バス（呼びかけ他）	23団

(3) 地域での福祉活動

- 「ふれあいサポート事業」モデル地区（浦安市、南房総市）の指定
- 高齢者訪問支援活動
- パパとママのための赤十字救急法スクール託児支援
- その他の地域福祉活動

活動種別	活動内容	活動状況
高齢者の支援	施設訪問	28件
	在宅訪問	6件
	つどい・その他	18件
子育て支援	パパとママのための赤十字救急法スクール	16件
	防犯パトロール・その他	5件

(4) 青少年赤十字採用校及び地域の学校における防災・福祉学習への支援

- 高齢者疑似体験、車いす体験の実施
- 防災学習への協力
- 救急法等短期講習会の開催
- 着衣泳教室の実施
- 青少年赤十字リーダーシップ・トレーニングセンター、スタディー・センターへの運営協力
- 指導技術等研修会の開催



幼稚園・保育所向け防災教育



高齢者疑似体験（指導技術等研修会）

(5) 特別奉仕団による地域の人々のニーズに基づいた活動

- 臨時救護等の実施
- 医療通訳及び翻訳の実施

活動種別	実施奉仕団	参加団員数
臨時救護活動	青年奉仕団	39人
	安全奉仕団	30人
	看護奉仕団	23人
	特殊救護奉仕団	91人
医療通訳・翻訳活動	語学奉仕団	19人



花火大会における臨時救護



マラソン大会における臨時救護

3 赤十字思想の普及と組織強化のための活動

奉仕団活動を通じて、赤十字事業推進の基盤である活動資金募集活動及び赤十字奉仕団員の増強を図り、赤十字思想の普及に努めました。

また、奉仕団の組織を強化し、リーダーとなる人材を育成するため、以下の活動を行いました。

- (1) 各地区・分区における「一日赤十字」などの地域住民を対象とした行事の開催
- (2) 各ブロックにおける「赤十字のつどい」の開催
- (3) 赤十字運動月間キャンペーンへの参加（5月）
- (4) 赤十字奉仕団による活動資金募集活動
- (5) 義援金・救済金の募金活動

■ 令和元年台風第15号・第19号災害義援金

実施日	場所	金額
令和元年10月25日（金）	J R 千葉駅前	120,958円

■ 令和元年台風第15号・第19号及び10月25日の豪雨災害義援金

実施日	場所	金額
令和元年11月8日（金）	J R 千葉駅前	489,075円



義援金募金活動（10月25日）



義援金募金活動（11月8日）

- (6) N H K 海外たすけあいキャンペーン（12月）
- (7) 広報活動

- 支部の作成する広報媒体を用いた広報活動
- 奉仕団のホームページの充実とS N S等の活用
- 各奉仕団による機関紙の発行及び地域の広報紙の活用

機 関 紙 名	発行部	回数（発行月）
地域奉仕団広報紙「あけぼの」	2,500部	2回（6月／12月）
安全奉仕団会報	350部	1回（3月）
看護奉仕団会報「こだま」	50部	1回（3月）
安全水泳奉仕団会報「道」	50部	1回（3月）
青少年赤十字賛助奉仕団会報	300部	1回（3月）

(8) 人材育成

赤十字奉仕団員としての基礎的な知識・技術を身につける基礎研修会をはじめ、活動の中核を担う団員育成や各奉仕団のリーダー育成等を目的とした研修会を開催したほか、本社主催の研修会にも参加するなど、人材の育成に努めました。

■ 系統研修開催状況

研 修 名	対象	回数	参加者数
基礎研修会（一日赤十字） ※うち防災・減災を含む会（再掲）	地域奉仕団 一般	40回 (21回)	6,577人 (5,796人)
基礎研修会	特別奉仕団	1回	受講者18人 スタッフ5人
中級研修会 (レット・クロス・ボランティアスクール)	地域・特別奉仕団	1回	受講者35人 スタッフ22人
上級研修会 (リーダー研修会)	地域・特別奉仕団	1回	受講者30人 スタッフ21人
リーダーフォローアップ研修会	地域奉仕団	1回	受講者15人 スタッフ17人

■ フォローアップ等研修開催状況

研 修 名	対象	回数	参加者数
指導技術等研修会	地域・賛助奉仕団	1回	受講者48人 スタッフ17人

■ 本社主催研修の開催状況

研 修 名	実施日程及び会場	参加者数
赤十字ボランティア・リーダー研修会 (地域・特殊奉仕団・青年奉仕団対象)	令和元年8月24日（土） ～8月26日（月） 国立オリンピック青少年総合センター	受講者2人 スタッフ1人
赤十字奉仕団支部指導講師研修会	令和2年2月4日（火） ～2月6日（木） 日本赤十字社本社	受講者1名 スタッフ1名



上級研修会（支部）



赤十字奉仕団支部指導講師研修会

4 赤十字事業に協力する活動

赤十字関係施設において、近隣奉仕団を中心として奉仕活動を実施しました。

- (1) チャリティーコイン仕分け、裁縫奉仕、衛生材料作り等
- (2) 献血ルーム及び街頭献血会場における献血の呼びかけや献血者への接遇等
- (3) 成田赤十字病院における患者等支援活動
- (4) 支部主催行事等への参加と協力



ケア帽子作り（裁縫奉仕）



成田赤十字病院七夕祭りの準備

5 奉仕団活動推進と各奉仕団・支部との連携のための会議の開催

奉仕団活動の推進等を目的として、各種会議を開催しました。 ※詳細については資料編参照

- (1) 赤十字奉仕団支部委員会の開催
- (2) 地域奉仕団正副委員長・常任委員会議の開催
- (3) 市区町村委員長会議の開催
- (4) 各特別奉仕団委員会の開催
- (5) 運営委員会の開催

第8 青少年赤十字の活動

青少年赤十字は、赤十字の精神に基づき、学校や地域における日常生活の中での実践活動を通じて、園児・児童・生徒が望ましい人格と精神を自ら形成することを目的として、青少年の健全育成支援を行っています。

令和元年度は、千葉県青少年赤十字指導者協議会と連携し、3つの実践目標の具体的な活動の活性化と赤十字と国際人道法の理解促進を教材、資材、人材の支援を通じて図り、青少年赤十字活動の普及と採用率の向上を図りました。

- ・ 青少年赤十字の3つの態度目標 「気づき・考え・実行する」
- ・ 青少年赤十字の実践目標 「健康・安全 奉仕 国際理解・親善」

1 学校関係者の理解促進と青少年赤十字活動の普及

(1) 指導者（教職員）の青少年赤十字への理解促進

教職員の階層別研修を通じて、学校運営や学級経営における青少年赤十字の活用を推進するとともに、採用校（園）及び各地区における人材の育成を図るため、青少年赤十字指導者向けの研修を実施しました。

研修会名	期日	会場	内容	参加者
採用校校長会（指導責任者会）研修会	4月23日(火)	千葉県赤十字会館	講演：「子どもたちの命を守るために～ASUKAモデルと小学校からの救命教育の推進～」埼玉大学教育学部付属教育実践総合センター研究員（元さいたま市長） 桐淵 博志 氏	82人
新任担当者研修会	5月22日(水)	千葉県赤十字会館	「青少年赤十字について」、「学校教育と青少年赤十字」、「青少年赤十字活動に係る諸手続について」	10人
担当者研修会	5月22日(水)	千葉県赤十字会館	「青少年赤十字活動について」「学校のなかで展開できる青少年赤十字資材について」～明日から使える『まもるいのち ひろめるぼうさい』～	35人
青少年赤十字指導者研修会	12月26日(木) ～27日(金)	千葉市少年自然の家	「グループワークの理論と指導法」、「ボランティアサービスの指導法」、「校種別スタディー・センター講座見学」等	2人
青少年赤十字指導経験者研修	3月22日(日)	千葉県赤十字会館	《新型コロナウイルスの影響で中止》	

(2) 学校関係者への情報提供と認知度の向上

機関紙やホームページを活用し、学校関係者及び県民に対する青少年赤十字の理解促進に努めました。

JRC機関紙



JRC千葉
(最新刊)



2 青少年赤十字活動の充実と学習支援

(1) 具体的な活動メニューの提供と学習支援

実践目標具体化のための活動プログラムを提供するとともに、各赤十字ボランティアとの連携による人材派遣を行い、防災及び福祉体験学習、救急法等講習会開催を支援しました。

また、青少年赤十字メンバーのリーダーシップを養成するため、リーダーシップ・トレーニング・センター、スタディー・センターを開催しました。

■ 教材・資材の提供

5校（小学校3校、高等学校2校）に対して地雷模型、パネル等の資材提供、高齢者疑似体験セット、点字版セット等を貸し出しました。

■ 防災・福祉体験学習、防災講話等

会場数	参加人数	主な内容
25会場 (学校、教職員用施設)	4,576人 (小～高校生及び保護者・指導者)	赤十字奉仕団による福祉体験学習
		職員及び支部指導講師による防災講話等
		青少年赤十字防災教育プログラム
		義肢装具士の講話（障がい者理解）



福祉体験学習



防災講話

■ 地区リーダーシップ・トレーニング・センター

地区数	会場数	参加人数（内訳）
11地区	11会場	450人（56校）うちJRCメンバー291人、指導者151人

※3地区2会場が台風のため中止



地区トレーニング・センターの様子（三角巾を用いた包帯法、グループワーク）

■ 千葉県青少年赤十字スタディー・センター（支部主催）

期日	会場	参加人数
12月25日（水）～28日（土）	千葉市少年自然の家	132人 (うち小学生26人・中学生22人・高校生10人 指導者41人・スタッフ33人)



小学生部門の様子



中学生部門の様子



高校生部門の様子

■ 青少年赤十字スタディー・センター（日赤本社主催）

※新型コロナウイルスの影響で中止

（２） 県・地区行事の充実と常時活動（学校での活動）との関連付け

青少年赤十字メンバーと指導者の交流・意見交換の場として、千葉県青少年赤十字大会（つどい）や、県・各地区でのメンバー協議会・交流会の開催を支援しました。

また、赤十字の国内外のネットワークを活かし、メンバーの国際交流派遣、国内交流派遣事業を行いました。

■ 千葉県青少年赤十字のつどい

期日	会場	参加人数
11月15日（金）	千葉県赤十字会館	各採用校60人、指導者・来賓等48人



全体写真



炊き出し体験



国際交流派遣報告

■ 千葉県青少年赤十字高校メンバー協議会

期日	会場	参加人数	内容
6月18日（火）	千葉県赤十字会館	106人	JRCについて、全国スタセン・国際交流の報告、体験プログラム等
10月2日（水）	千葉県赤十字会館	61人	国際交流派遣報告、義肢製作体験、台風15号について等



語学ボランティア活動体験



義肢製作所見学



手話の練習

■ 国際交流派遣

期日	派遣先	派遣団構成	内容
8月5日（月）～ 10日（土）	ベトナム	中・高校生メンバー8人 引率指導者2人 赤十字職員2人	同国の歴史や文化、青少年に関連する現状及び問題点をより深く理解し、関係する施設・史跡等の視察を実施。



青少年赤十字国際交流派遣事業

■ 国内交流派遣

※新型コロナウイルスの影響で中止

（3）青少年赤十字研究推進校の指定と研究促進

青少年赤十字採用校の活動の充実と未採用校（園）に対する活動事例の共有による青少年赤十字の普及を目的として、研究推進校を指定し研究の成果を公開しました。

学校名	指定期間	研究主題	公開研究会
多古町立久賀小学校	平成30年度～令和2年度	自分の考えを表現し、互いに認め合う子供の育成	令和2年度予定
船橋市立坪井中学校	平成29年度～令和元年度	赤十字の活動資源を効果的に活用して学校教育の活性化を図る方策の研究	令和2年1月24日開催
千葉県安房西高等学校	令和元年度～令和3年度	「気づき・考え・実行する」生徒の育成	令和3年度予定



公開研究会（船橋市立坪井中学校）

3 事業実施体制の整備

(1) 事業運営体制の整備

千葉県青少年赤十字賛助奉仕団をはじめ、赤十字奉仕団と青少年赤十字の連携を強化するため、青少年赤十字・赤十字奉仕団連絡協議会の設置・開催を支援しました。

設置状況：千葉市・印旛・香取・海匝・山武・夷隅 計6地区

(2) 教育行政との関係強化

千葉県教育委員会及び千葉市教育委員会から各学校に対して青少年赤十字の採用推奨を図るとともに、各行事に対する後援を得ることにより、教育関係者の青少年赤十字への理解を促進しました。

■ 県内各小・中・高等学校・特別支援学校 義務教育学校への採用推奨文の発出

■ 千葉県・千葉市教育委員会の後援行事

研修会名	期日	内容	参加者
教師のための指導力アップ セミナー 会場：千葉県赤十字会館	7月26日（金）	「グループ・ワーク概論」、「人間関係作りの室内ゲーム」、「グループ・ワーク・トレーニング」、「リーダーの育成」、「リーダー（指導者）の資質、技術」	延べ 103人
	8月5日（月）		
	8月9日（金）		
校長・副校長・教頭対象研修会 会場：千葉県赤十字会館	9月27日（金）	「グループリーダーと学校運営について～求められるリーダーのタイプとその違いについて～」、グループワーク「学校運営に青少年赤十字をどう活かすか」	26人



指導力アップセミナー（レクリエーション、グループワーク）



校長・副校長・教頭対象研修会

第 9 義肢製作所の運営

日本赤十字社唯一の義肢製作所では、事故や病気によって手足を失うなど、身体に障がいのある人が自立した生活を支えるため、義肢・装具の製作・修理を行っています。

これまで培った経験や技術を活かすとともに、日本赤十字社として他業社との差別化を図り、安心して日常生活が送れるよう、身体に障がいのある方々が身体的状況や生活環境で抱える不便を取り除き、より質の高いサービスを提供することにより「苦痛を和らげる」ための事業を展開しました。

1 利用者の生活の利便性を向上させるための取り組み

(1) 速やかな義肢・装具等の提供

知識・技術の向上を図りながら速やかに義肢・装具等を提供するよう努めました。

令和元年度は、延べ641件の製作や修理を行いました。

○令和元年度取扱件数

・大腿義足	31件
・下腿義足	106件
・義手	27件
・装具	417件
・その他	60件
合 計	641件



義足の調整を行う義肢装具士

(2) 生活環境に適した義肢・装具の提供

利用者の高齢化に伴う義肢の軽量化や使用状況に合わせるなど、運動能力や生活環境に寄り添った義肢・装具の提供に努めました。

2 赤十字ならではのサービス活動

(1) 来所困難な利用者への訪問サービス

身体的状況や生活環境により、来所困難な利用者に対し、自宅や施設などへ出向き修理・調整等を行う訪問サービスを行い、利用者の不便を取り除くよう努めました。

■ 訪問サービス 279回 延べ 1,216人

(2) アフターサービス・メンテナンスサービスの充実

緊急性の高い修理や調整は、迅速かつ誠実に対応し、サービスの維持・向上に努めました。

3 最新情報による知識と適合技術の向上

赤十字の義肢装具士として、利用者が最良のサービスを受けられるよう、職員一人ひとりが常に製作・適合技術の向上を図り、また、最新の知識・適合技術の収集・習得に努め、より一層の安心と信頼を提供する施設として取り組みました。

- 義肢・装具に関する研修会等への参加
- 製作・適合などに関するOJTの実施

4 利用者の拡大

利用者や施設等に義肢・装具に関する情報を提供することで、利用者の拡大に努めました。

また、支部ホームページでの広報活動を行い、新規利用者の開拓に努めました。

- 利用者への情報提供
- ホームページの充実
- 施設等への義肢・装具支給に関する情報の提供

5 障がい者福祉活動の理解促進

義肢製作所の活動を通じて赤十字事業への理解を深めてもらうために、施設見学や小中学生の体験学習を受け入れ、障がい者への関心と理解を持ってもらい、交通事故などの事故防止の啓発に努めました。

- | | |
|--------------|------------------|
| ■ 見学者の受け入れ | 497名（義肢製作所受付分含む） |
| ■ 体験学習の受け入れ | 23名（6校） |
| ■ 臨床実習生の受け入れ | 2名 |



足の石膏型製作を体験する中学生



赤十字キッズクロスで指の型を取る小学生

6 事故防止体制の徹底

利用者が安心して日常生活を送れるように、製作した義肢・装具による事故防止に努めました。

- 利用者の事故防止
- 職員などの事故防止

第 10 赤十字精神と社旨の普及

日本赤十字社が国内外で行う人道的諸活動は、これを支持・共感する人々や企業・団体等から寄せられる資金で行われています。

各種メディアを通じて県民の皆さまに広報活動を展開し、各地区・分区や赤十字奉仕団、さらには協賛して下さる自治会・町内会等の役員の方々の協力により、個人133万5千人・法人1万法人から6億9千万円余りの活動資金（社資）の実績を得ることができました。

令和元年度活動資金募集実績額 合計 692,296,678円

	会員数	協力会員等	活動資金実績額
個人	9,035人	1,326,514人	598,147,962円
法人	9,344法人	1,549法人	94,148,716円

1 運動月間等における広報活動

5月・6月の赤十字運動月間と12月のNHK海外たすけあいを中心に、県内企業と協働したイベントやメディアを活用したキャンペーンを展開しました。赤十字の活動や義援金と活動資金の違いなどが分かりやすく県民に伝わるよう広報を行いました。

また、企業の社会貢献活動のパートナーとなれるよう協力をお願いしました。

（1） 地区・分区等を通じた地域に密着した広報

ハートラちゃんシール (240,000枚作成)	各地区・分区の自治会・町内会で配布
赤十字活動紹介チラシ 380,000枚作成	各地区・分区の自治会・町内会で配布 (回覧)
公共機関・町内会掲示板用ポスター 17,000枚作成	公共機関・町内会の掲示板に掲出
地区・分区による懸垂幕 横断幕の掲出	県内3ヶ所において主要道路等へ掲出

（2） 支部が行う広報活動

赤十字キャンペーン	令和元年5月3日（金）～5日（日）幕張メッセどきどきフリーマーケットに出展（フリーマーケット来場者199,337名）
新聞掲載	地方紙2紙及びフリーペーパーに広告を掲載
民放・地域ラジオによる広報	ベイエフエムの協力によるラジオ広報の実施
ケーブルテレビによる広報	千葉県ケーブルテレビ協議会13社の協力によるテレビ広報の実施

2 年間を通した広報・企画

(1) 報道機関等への積極的な情報提供

赤十字NEWS 28,900部（毎月発行） 赤十字NOW 71,000部（年間4回発行）
 ニュースレター 62,000部（1回発行） ニュースリリース 14回実施

(2) 千葉県赤十字会館を活用した広報活動

千葉県赤十字会館見学	14団体	334人
職場体験	6校	23人

(3) 行事の開催と県・市主催行事への参加及び他団体との協力による広報活動

■ 県内赤十字3施設合同開催

行事名	期日・会場	内容・参加（来場）者数
赤十字KIDS CROSS	令和元年7月28日（日）	お仕事体験 来場者：約400人
	イオンモール千葉ニュータウン	



お仕事体験



義足歩行体験

■ 他団体主催行事への参加

行事名	期日・会場	内容・参加（来場）者数
県民の日ちばワクワク フェスタ2019	令和元年6月16日（日）	お仕事体験、救護資機材展示等 来場者：約1,500人
	幕張メッセ 国際展示場 ホール3	
千葉湊大漁まつり 第43回千葉市民産業まつり	令和元年11月4日（月・振休）	赤十字〇×クイズ 来場者：約500人
	千葉ポートパーク、ケーズハーバー他	

■ 他団体との協力による行事の開催

行事名	期日・会場	内容・参加（来場）者数
赤十字防災・減災セミナー 銚子地方気象台協働企画	第1回：令和元年5月28日（火）	中小河川洪水災害編 参加者：14人
	千葉県赤十字会館	
	第2回：令和元年11月20日（水）	土砂災害編 参加者：16人
	千葉県赤十字会館	
献血女子会クッキング 千葉ゆきのライオンズクラブ共催	令和2年2月8日（土）	管理栄養士による健康講座 貧血を防ぐメニューの調理実習 （和洋女子大考案）参加者：17人
	千葉市生涯学習センター	
子育てママ応援フェスタ JA共済主催 バイエフエム協力	令和元年9月25日（水） ～10月29日（火）	幼児安全法短期講習 来場者：747人
	県内5会場	



赤十字防災・減災セミナー



献血女子会クッキング



子育てママ応援フェスタ



子育てママ応援フェスタ

■ メディアセミナー

9月9日の救急の日の週間を前に県政記者クラブ加盟会員を対象としてAEDの使用方法と赤十字活動の紹介を行いました。

期日：令和元年9月3日（火） 会場：千葉県庁県政記者クラブ 参加 1社

（4） イメージ戦略による広報活動

赤十字への興味と関心を持ってもらうため、公式マスコット・キャラクター「ハートラちゃん」の着ぐるみなどの資材を活用したほか、以下の広報活動を実施しました。

- 千葉トヨペット株式会社の協力による店舗大型ビジョンにおける赤十字活動（令和元年房総半島台風災害における救護活動）及び広報動画等の放映をしました。

期間：令和元年6月中旬から放映開始

場所：レクサス千葉中央店



- NHK千葉放送局で県内を中心に放送されているFMラジオ情報番組「ひるどき情報ちば」に支部職員が定期出演し、防災情報の発信を行いました。

放送日 平成31年4月～令和2年3月 毎月第3月曜日 午前11時35分～50分
※令和2年2月を除く

3 赤十字活動資金（個人・法人）の募集

赤十字事業の継続的発展に不可欠な活動資金の安定的確保のため、令和元年度も赤十字運動月間の5月・6月を中心に、全県規模で会員増強に取り組みました。

（１）個人を対象とした募集について、以下のとおり取り組みました。

- 全戸チラシ配布（回覧）及び各地区・分区を通じ自治会・町内会の活動資金募集説明会への積極的な職員の派遣
- 会員・協力会員への活動・決算報告チラシ14万3千枚を各地区・分区を通じて各戸に配布（回覧）
- 公共機関及び関係団体等職員を対象とした職域会員の拡大
- 口座振替、HPを活用したクレジットカード決済等による活動資金募集
- 県民（義援金、救援金寄託者等）へのダイレクトメールによる活動資金の募集
- 遺贈に関する金融機関（千葉銀行）との協定の締結と税理士会等への情報提供
- 終活等の基礎知識、遺贈や相続財産寄付による社会貢献への理解促進のための、終活セミナーの開催

（２）法人を対象とした活動資金募集について、以下のとおり取り組みました。

- 赤十字地域奉仕団の協力による各地区・分区の法人を対象とした募集活動
- 県内経済界を代表する*経済七団体からの活動資金募集運動への後援の獲得
- 職員による企業訪問
- 県内法人へのダイレクトメールによる活動資金募集
- 周年記念企業への活動資金協力等の依頼

*「経済七団体（順不同）」

一般社団法人千葉県法人会連合会、千葉県商工会連合会、千葉県中小企業団体中央会、千葉県経済同友会、一般社団法人千葉県経営者協会、一般社団法人千葉県経済協議会、一般社団法人千葉県商工会議所連合会

（３）赤十字地域奉仕団による活動資金募集

令和元年度の地元企業や商店街等に対する赤十字地域奉仕団の活動資金募集実績は次のとおりでした。

なお、法人社資募集全体の32%が地域奉仕団によるものです。

個人社資	法人社資	計
16,412,573円	30,367,446円	46,780,019円

（４）奉仕団社資募集功労表彰

令和元年度会員増強・社資募集運動において、高い実績を上げた赤十字奉仕団に対し感謝状を贈呈しました。

■ 特別優良奉仕団表彰

銚子市赤十字奉仕団 多古町赤十字奉仕団 睦沢町赤十字奉仕団 御宿町赤十字奉仕団

■ 優良奉仕団表彰

君津市赤十字奉仕団 山武市赤十字奉仕団 横芝光町赤十字奉仕団 白子町赤十字奉仕団

■ 奉仕団功労表彰

習志野市赤十字奉仕団

(5) 指定寄付金募集

平成31年3月29日付財務省告示第86号による法人指定寄付金、また平成31年3月29日付総務省告示第140号による個人指定寄付金のそれぞれの事業承認を得て高額活動資金の募集を行い、次のとおり実績を得ることができました。

- 個人指定寄付金 45,000,000円（85件）
- 法人指定寄付金 25,000,000円（391件）

○表彰実績

高額寄付をお寄せいただいた個人・法人（団体）に対し、日本赤十字社及び国から次のとおり表彰がなされました。

種別	受章者数		
	個人	法人 (団体)	計
金色有功章	37人	13法人	50件
銀色有功章	67人	72法人	139件
日本赤十字社社長感謝状	41人	24法人	65件
紺綬褒章	11人	－	11件
厚生労働大臣感謝状	11人	1法人	12件
計	167人	110法人	277件

4 企業との協働活動の取り組み強化

企業の社会貢献活動(CSR)と協働し、活動資金の協力だけに限らない継続的な協働事業（パートナーシップ）の構築に努めました。

(1) チャリティーボックスによる募金活動

成田空港内の銀行をはじめテナントや空港周辺のホテル、県内のコンビニエンスストアや外食チェーン店のご協力をいただきチャリティーボックスを設置し、募金をお願いしました。

募金実績額 4,540,639円

(2) 県内企業との協働

県内企業と赤十字が協働することで、赤十字活動への支援をいただきながらより効果的に展開、P R 活動をすることができました。

寄付金付自動販売機の設置 37台稼働

募金実績額 455,998円



寄付金付自動販売機の設置

(3) 赤十字支援マークの使用

企業の広告媒体や商品等に使用することで、赤十字活動への資金協力など、企業のC S R活動を推進しました。

5 赤十字有功会による支援強化

多額の寄付をお寄せいただいた功勞により、日本赤十字社から有功章を贈呈した方へ、千葉県赤十字有功会への加入を勧め、会の親睦行事や総会、講演会を通じて赤十字事業へのご理解をより深め、継続して支援いただけるよう努めました。

有功会員及び会員の紹介により寄せられた社資実績額 55,854,809円

日本赤十字社の「会員・協力会員」と財源

日本赤十字社法（昭和27年制定）及び定款では、「日本赤十字社に会員及び協力会員を置く」とされており、「会員」は年額2,000円以上の会費を納めていただき運営に参画する支援者、「協力会員」は目安として年額500円以上をご提供いただく幅広い支援者とされています。

日本赤十字社の主な財源は、会員・協力会員の皆様による資金のほか、任意に寄せられる寄付金があり、これらを総称して「活動資金」と呼んでいます。

日本赤十字社千葉県支部では、県民の皆様には赤十字事業へのご理解をいただいたうえで、会員・協力会員として活動資金のご協力をお願いしており、国内外で展開されるさまざまな赤十字の事業・活動は、これらの活動資金によって支えられています。

第

11

地域における赤十字活動

防災・保健・福祉・教育等の各分野において、支部と地区・分区の連携による地域のニーズに即した赤十字活動の推進、活動実施のための基盤強化に努めました。

1 地域へのニーズに即した赤十字活動の推進

地域における赤十字活動実施の主体である各地区・分区が、それぞれのニーズに応じ、より充実した赤十字活動を展開できるよう、以下の支援を行いました。

(1) 地区・分区における赤十字活動展開の支援

■ 赤十字活動推進会議・研修会

期日	内容	参加者数
令和元年8月23日（金）	赤十字活動の活動事例や課題の共有	42人
	地域における赤十字活動の促進について（グループワーク）	

(2) 地区分区交付金を活用した活動の実施

地区・分区において、地域奉仕団や青少年赤十字活動への支援及び防災資機材、炊き出し用具の整備等、地域のニーズに即した赤十字活動を展開しました。

2 地域における赤十字活動実施のための基盤強化

支部、地区・分区間の連携及び赤十字活動に対する関係者の理解が赤十字活動展開の基盤となることから、支部及び各地区・分区間の連携を密にするため、各種会議を開催しました。

また、赤十字活動を適正に実施するため、地区・分区業務実査等を実施しました。

(1) 地区・分区の赤十字業務の支援

地区・分区における赤十字業務を適正に管理し、効率化を図るため、平成30年度から3カ年計画で、全地区・分区に対して更新配備を行う「支部情報管理システム」の第2期配備を行いました。

■ 配備計画

第1期（平成30年度）	31地区・分区
第2期（令和元年度）	14地区・分区
第3期（令和2年度）	9分区

(2) 支部及び地区・分区間の連携強化

支部、地区・分区間で赤十字事業の方向性を共有し、関係者から事業に対する多くの支持を得られるよう、以下の会議及び研修会を開催しました。

■ 地区・分区長会議

期日	内容	参加者数
平成31年4月26日（金）	奉仕団社資募集にかかる表彰伝達式	48人
	会員増強・社資募集運動について 等	

■ 地区・分区新任事務委員研修会

期日	内容	参加者数
平成31年4月19日（金）	赤十字について	48人
	平成31年度千葉県支部の事業・活動について	
	地域における赤十字活動について	
	平成31年度会員増強・社資募集運動について	
	事業・活動実施にあたっての事務手続きについて	

■ 地区・分区事務委員連絡会議

期日	内容	参加者数
令和2年2月19日（水）	令和元年度事業の実施状況について	57人
	令和2年度日本赤十字社千葉県支部事業計画の概要について	
	令和2年度赤十字会員増強・社資募集運動	

(3) 活動状況の把握

地区・分区における業務と交付金の適性な執行・管理と、地区・分区との相互理解と認識の共有を図ることを目的として、業務の自己点検及び業務実査を実施しました。

■ 地区・分区赤十字業務自己点検を実施（全地区・分区）

■ 地区・分区業務実査を実施（15地区・分区）

- 8月 9日（金） 富里市地区、栄町分区
- 8月20日（火） 山武市地区、長生村分区
- 9月 6日（金） 千葉市地区本部、袖ヶ浦市地区
- 10月 4日（金） 船橋市地区、八千代市地区
- 10月17日（木） 浦安市地区
- 10月24日（木） 匝瑳市地区、東庄町分区
- 12月16日（月） 君津市地区、南房総市地区
- 12月20日（金） 市原市地区、大多喜町分区

第 12 事業推進のための会議と事業を担う人材の育成

日本赤十字社定款に基づき、支部の事業について審議する評議員会及び赤十字事業の推進に関する意見を求める参与会議を開催しました。

また、赤十字職員としての使命を自覚し、共通の目的、方向性を踏まえながら、県民の信頼に応え、赤十字活動を担う人材を育成することを目的に、3施設（支部、病院、血液センター）が合同で以下の研修を実施しました。

1 評議員会

（評議員71名：地区・分区選出62名、支部長選出9名）

期日	内容
令和元年6月4日（火）	■平成30年度支部事業報告（案）及び一般会計歳入歳出決算（案）に関する件 ■平成30年度医療事業報告（案）及び医療施設特別会計歳入歳出決算（案）に関する件 ■平成30年度血液事業報告（案）に関する件
令和2年2月6日（木）	■日本赤十字社千葉県支部監査委員選出に関する件 ■支部中期事業計画（案）に関する件 ■令和2年度支部事業計画（案）及び一般会計歳入歳出予算（案）に関する件 ■成田赤十字病院中期事業計画（案）に関する件 ■令和2年度医療事業計画（案）及び医療施設特別会計歳入歳出予算（案）に関する件 ■令和2年度血液事業報告（案）に関する件

2 参与会議

（参与3名：千葉県防災危機管理部長、同健康福祉部長、同教育長）

期日	内容
令和2年1月21日（火）	■支部中期事業計画（案）に関する件 ■令和2年度支部事業計画（案）及び一般会計歳入歳出予算（案）に関する件 ■成田赤十字病院中期事業計画（案）に関する件 ■令和2年度医療事業計画（案）及び医療施設特別会計歳入歳出予算（案）に関する件 ■令和2年度血液事業報告（案）に関する件

3 研修会の開催

■ 階層別研修の実施状況

研修名称	会場	期日	参加 人数
新規採用職員研修	成田赤十字病院	平成31年 4月3日（水）、4日（木）	96人
新規採用職員（事務系）研修会	本社	平成31年 4月2日（火）～5日（金）	1人
新規採用職員（事務系）実地研修	君津市内	令和元年5月14日（火）	4人
	成田赤十字病院	令和元年6月14日（金）	4人
	県内献血ルーム	令和元年10月25日（金）	3人
新任係長級職員研修会 （第2ブロック支部共同開催）	東京都支部	令和元年7月2日（火）～3日（水）	4人
		令和元年7月9日（火）～10日（水）	2人
		令和元年7月25日（木）～26日（金）	5人
新任課長級職員研修会 （第2ブロック支部共同開催）	東京都支部	令和元年7月17日（水）～19日（金）	4人
		令和元年 8月 7日（水）～ 9日（金）	5人
係長級職員研修会	成田赤十字病院	令和元年11月14日（木）～15日（金）	21人
中堅職員研修会	成田赤十字病院	令和元年 9月5日（木）～6日（金）	26人
中堅幹部職員養成研修	本社	令和元年 9月4日（水）～6日（金）他	3人
基幹幹部職員養成研修	本社	令和元年10月23日（水）～25日（金）	1人
入社2年次フォローアップ研修会	本社	令和2年2月13日（木）～14日（金）	4人
入社1年次フォローアップ研修会	本社	令和元年12月4日（水）～6日（金）	1人

■ 課題別研修の実施状況

研修名称	会場	期日	参加 人数
管理職対象メンタルヘルス研修会	千葉県支部	令和元年12月20日（金）	26人
主事対象メンタルヘルス研修会	千葉県支部	令和 2年 3月 9日（月）	18人



新規採用職員（事務系）実地研修



メンタルヘルス研修会

第13 歳入歳出決算の概要

1 一般会計

(1) 歳入

令和元年度一般会計における歳入の決算額は、2,467,007,322円で、前年度に比べ1,715,841,426円の増（228.4%）となっており、その主な要因は以下のとおりです。

当支部の主たる財源である「第1項 社資収入」については遺贈等の大口寄付が増加したことにより、84,640,359円（13.9%）の大幅な増加となりました。

また、「第4項 災害義援金預り金収入」については、被災地県支部において寄託された義援金を歳入として計上する項目であり、令和元年度相次いで千葉県に被害をもたらした「令和元年台風第15号千葉県災害義援金」（1,125,136,199円）及び「令和元年台風第19号災害義援金（＊千葉県扱い分）」（522,760,481円）を歳入計上しています。

なお、同計上額については義援金配分委員会に対し全額を送金するものです。

(2) 歳出

歳出の決算額は、2,410,337,327円で、平成30年度に比べ1,692,928,890円（236.0%）の増となっており、主な要因は以下のとおりです。

「第1項 災害救護事業費」については、災害義援金預り金収入において収入計上した義援金を義援金配分委員会に対し送金した金額が計上されるため、1,611,661,588円（2,170.3%）の増加となりました。

また、「第2項 社会活動費」、「第6項 社業振興費」、「第12項 総務管理費」については、令和元年度第4四半期における新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定されていた事業等の延期・中止により減少しました。

また、「第10項 積立金支出」については、来る災害に備えるため、災害等資金積立金等への積立を実施、さらに令和2年度支出予定の災害義援金預り金等の事業準備積立金への積み立ての実施等により、99,177,888円（276.3%）の増となりました。

(3) 資金の増減

災害等資金については、来る災害に備えるため、63,000,000円を積み立て、令和元年度末残高は480,000,766円となりました。

また、施設整備準備資金については、千葉県赤十字会館機能維持管理のための大規模修繕に備え、10,000,000円を積み立て、令和元年度末残高は74,648,381円となりました。

■ 歳入の状況

(単位：円・%)

科目	令和元年度決算額	平成30年度決算額	増減額	増減率
第2款				
第1項 社資収入	692,296,678	607,656,319	84,640,359	13.9
第2項 委託金等収入	1,792,578	942,047	850,531	90.3
第3項 補助金及び交付金収入	425,930	781,728	△ 355,798	△ 45.5
第4項 災害義援金預り金収入	1,647,896,680	0	1,647,896,680	-
第5項 繰入金収入	7,016,000	6,475,593	540,407	8.3
第10項 雑収入	83,821,997	86,203,288	△ 2,381,291	△ 2.8
第11項 前年度繰越金	33,757,459	49,106,921	△ 15,349,462	△ 31.3
合計	2,467,007,322	751,165,896	1,715,841,426	228.4

■ 歳出の状況

(単位：円・%)

科目	令和元年度決算額	平成30年度決算額	増減額	増減率
第2款				
第1項 災害救護事業費	1,685,921,512	74,259,924	1,611,661,588	2,170.3
第2項 社会活動費	152,303,427	160,118,648	△ 7,815,221	△ 4.9
第3項 国際活動費	3,767,772	6,441,384	△ 2,673,612	△ 41.5
第4項 指定事業地方振興費	45,213,000	49,463,000	△ 4,250,000	△ 8.6
第5項 地区区分交付金支出	64,817,687	66,673,400	△ 1,855,713	△ 2.8
第6項 社業振興費	91,639,470	102,308,415	△ 10,668,945	△ 10.4
第7項 基盤整備交付金・補助金支出	7,116,129	5,773,359	1,342,770	23.3
第10項 積立金支出	135,075,423	35,897,535	99,177,888	276.3
第12項 総務管理費	123,848,361	129,390,378	△ 5,542,017	△ 4.3
第13項 資産取得及び資産管理費	7,321,995	7,103,697	218,298	3.1
第14項 本社送納金支出	93,312,551	79,978,697	13,333,854	16.7
第15項 予備費	0	0	0	-
合計	2,410,337,327	717,408,437	1,692,928,890	236.0

歳入歳出差引額（翌年度繰越額） 56,669,995 円

■ 資金の増減

(単位：円)

資金別	平成30年度末 現在高	資金増減		令和元年度末 現在高
		令和元年度 繰出額	令和元年度 積立額	
災害等資金	417,000,766	0	63,000,000	480,000,766
国際救護活動資金	53,231,351	3,713,000	213,000	49,731,351
国際救護活動資金	979,152	0	0	979,152
支部国際活動基金	52,252,199	3,713,000	213,000	48,752,199
施設整備準備資金	64,648,381	0	10,000,000	74,648,381
特別退職金積立留保金	46,115,643	0	0	46,115,643
事業準備積立金	3,303,000	3,303,000	44,199,038	44,199,038
合計	584,299,141	7,016,000	117,412,038	694,695,179

2 医療施設特別会計

(1) 収益的収入及び支出

令和元年度の収入は、決算額23,261,832,338円で、前年度に比して852,727,301円(3.8%)の増となりました。

これは、主要な収入である医業収益のうち、入院診療収益において、冷夏や暖冬による季節的な影響や、新型コロナウイルス感染症の影響も加わったことで、新規入院患者の確保が不十分となり患者数は減少しましたが、患者1人1日あたりの診療単価が増加したことにより微増となったこと、また、外来診療収益においても、患者数は減少したものの、患者1人1日あたりの診療単価が大きく増加したことにより、決算額22,159,225,506円となり、前年度に比して744,887,473円(3.5%)増加したことが主な要因です。

加えて、補助金等による収益である医業外収益が1,058,367,684円と前年度に比して107,200,248円(11.3%)の増収となったことも要因となりました。

支出は、決算額23,776,617,296円で、前年度に比して1,183,807,869円(5.2%)の増加となりました。

これは、医業費用において、消費税率の変更や医業収益の増加に伴う材料費の増加、医療情報システムの導入や会計基準の変更による減価償却費の増加等が影響したことにより、決算額22,903,856,972円となり、前年度に比して1,122,918,305円(5.2%)増加したことが主な要因です。

また、看護学生に対する奨学金の免除額の増加により医業外費用が499,467,267円となり、前年度に比して37,678,280円(8.2%)の増加となったこと、医療情報システムの更新に伴う旧システムの廃棄による特別損失が47,812,898円となり、前年度に比して10,622,507円(28.6%)増加したことも要因となっています。

この結果、本年度の病院全体の収入支出差引額は514,784,958円の損失を計上する結果となりました。

(2) 資本的収入及び支出

固定資産の整備費として、医療情報システムを更新したことによる1,281,621,605円を計上し、前年度に比して756,497,821円(144.1%)の増加となりました。

また、既借入金のうち当期の償還額として326,314,000円、医療情報システム等のリース料として143,080,724円を計上しました。

なお、この財源は、借入金、補助金、自己資金となっています。

■ 収益的収入及び支出

(収 入)

(単位：円・%)

科 目	令和元年度決算額	前年度決算額	増減額	増減率
第2款 病院収益				
第1項 医 業 収 益	22,159,225,506	21,414,338,033	744,887,473	3.5
第2項 医 業 外 収 益	1,058,367,684	951,167,436	107,200,248	11.3
第3項 医療社会事業収益	11,986,474	9,181,690	2,804,784	30.5
第4項 付 帯 事 業 収 益	29,764,303	26,506,795	3,257,508	12.3
第5項 特 別 利 益	2,488,371	7,911,083	△ 5,422,712	△ 68.5
合 計	23,261,832,338	22,409,105,037	852,727,301	3.8

(支 出)

(単位：円・%)

科 目	令和元年度決算額	前年度決算額	増減額	増減率
第2款 病院費用				
第1項 医 業 費 用	22,903,856,972	21,780,938,667	1,122,918,305	5.2
第2項 医 業 外 費 用	499,467,267	461,788,987	37,678,280	8.2
第3項 医療奉仕費用	264,942,726	256,821,605	8,121,121	3.2
第4項 付 帯 事 業 費 用	50,921,184	50,570,351	350,833	0.7
第5項 特 別 損 失	47,812,898	37,190,391	10,622,507	28.6
第6項 法 人 税 等	9,616,249	5,499,426	4,116,823	74.9
第7項 予 備 費	0	0	0	0.0
合 計	23,776,617,296	22,592,809,427	1,183,807,869	5.2

収 支 差 引 額 △ 514,784,958 円

■ 資本的収入及び支出

(収 入)

(単位：円・%)

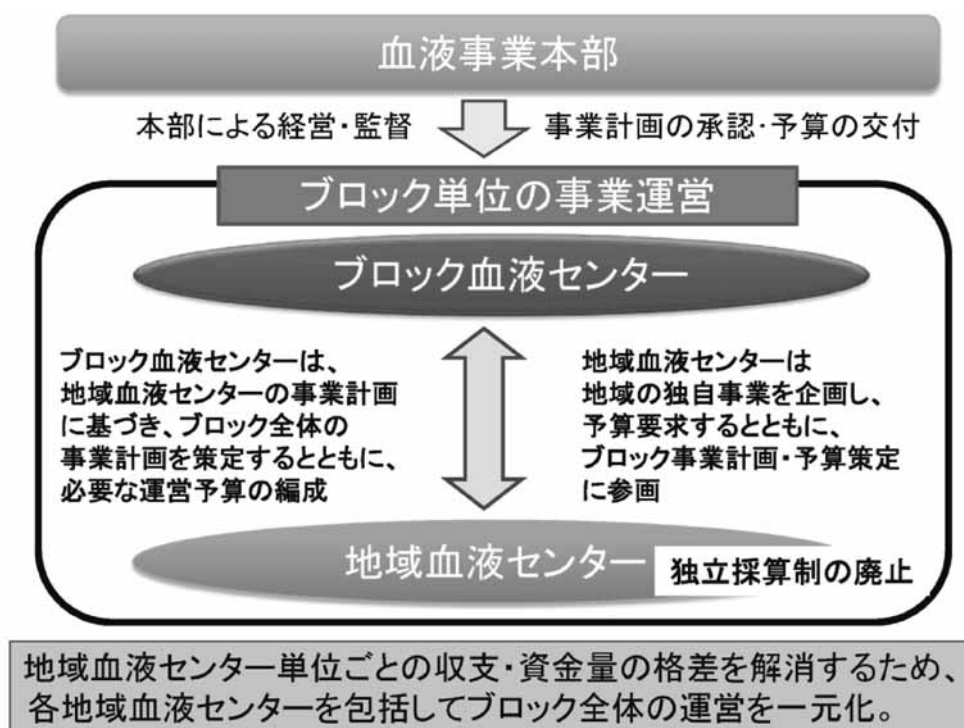
科 目	令和元年度決算額	前年度決算額	増減額	増減率
第2款 病院収入				
第1項 固 定 負 債	1,152,425,437	310,790,310	841,635,127	270.8
第3項 その他資本収入	598,590,892	753,493,936	△ 154,903,044	△ 20.6
合 計	1,751,016,329	1,064,284,246	686,732,083	64.5

(支 出)

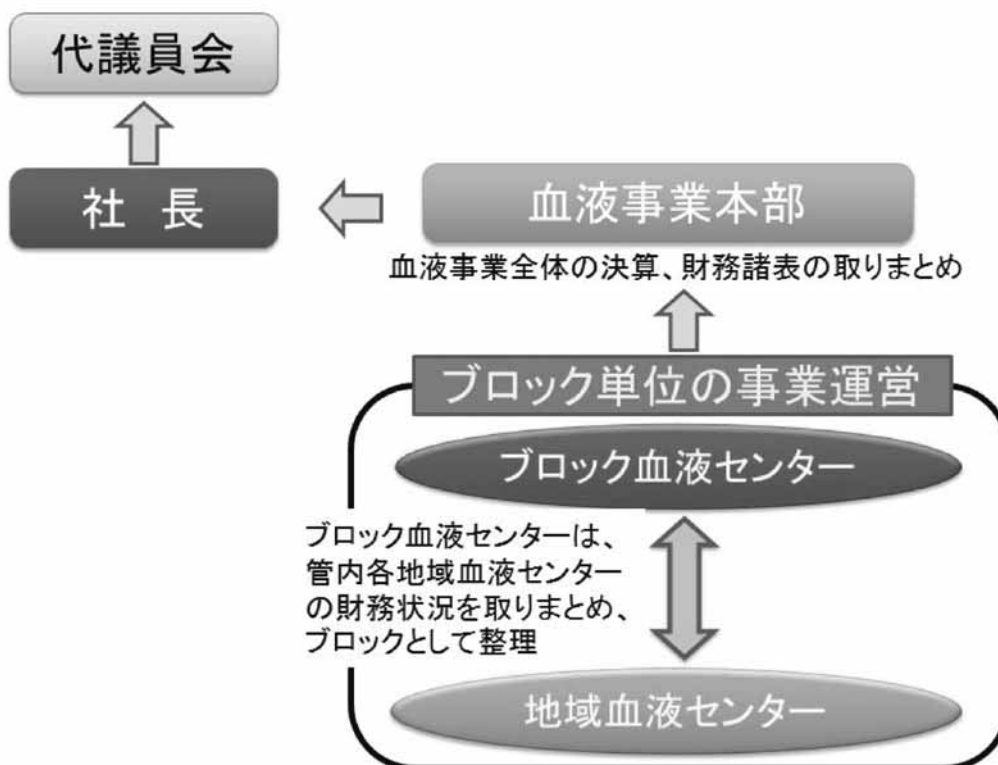
(単位：円・%)

科 目	令和元年度決算額	前年度決算額	増減額	増減率
第2款 病院費				
第1項 固 定 資 産	1,281,621,605	525,123,784	756,497,821	144.1
第2項 借 入 金 等 償 還	469,394,724	539,160,462	△ 69,765,738	△ 12.9
合 計	1,751,016,329	1,064,284,246	686,732,083	64.5

広域事業運営体制における事業運営概念図



血液事業特別会計における決算概念図



監査委員監査報告書

私たち監査委員は、日本赤十字社定款第62条第4項の規定に基づき、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの令和元年度における千葉県支部の業務の管理及び執行並びに会計を監査したので、その方法及び結果について次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監査委員は、支部長等並びに当支部において事業を実施している支部事務局並びに成田赤十字病院、千葉県赤十字血液センターの幹部職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、次の方法で監査を実施いたしました。また、当該事業年度にかかる歳入歳出決算報告書について検討いたしました。

ア 事業年度終了後に支部事務局及び各施設の担当職員から事業実施状況の報告を受け、必要に応じて説明を求めました。

イ 日本赤十字社が会計の監査を委託している監査法人の当支部にかかる監査概要の内容を確認しました。

2 監査の結果

(1) 当支部は、支部事務局及び各施設が一体となって事業を実施し、会員、ボランティア、寄付者、利用者、患者、献血者その他一般市民の赤十字への期待に応えているものと認めます。

(2) 歳入歳出決算報告書は、支部事務局及び各施設（歳入歳出決算報告書を作成しない千葉県赤十字血液センターを除く。）の収支の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

令和2年 6 月 15 日

日本赤十字社千葉県支部

監査委員

吉田 利雄 富

監査委員

手島 英男 鳥

令和元年度

事業報告書（資料編）

目 次

日本赤十字社千葉県支部現勢	63
日本赤十字社千葉県支部名誉職名簿	64
災害救護事業の実績	65
(1) 医療救護班等への研修	65
(2) 訓練参加状況	66
(3) 災害救護用資機材等整備状況	67
(4) 災害救護物資備蓄倉庫整備状況	67
(5) 災害救援物資支部拠点倉庫別内訳	68
(6) 災害救援物資等保管倉庫地区区分区内訳	69
(7) 災害救援物資備蓄状況（支部拠点倉庫内訳）	70
(8) 義援金取扱実績	71
(9) 赤十字奉仕団の防災関係研修・訓練	71
(10) 赤十字防災ボランティア登録状況	72
災害対応記録	73
医療事業の実績	79
(1) 入院・外来患者取扱状況	79
(2) 救急医療の状況	80
(3) 救命救急センター取扱患者数	81
(4) 診療科別手術実施状況	82
(5) 検査、放射線、薬剤、理学療法、給食数の状況	83
(6) 職員数とその構成	85
(7) 医療機械・その他備品整備表	85
(8) 医療社会事業の状況	86
(9) 訪問看護ステーション活動状況	91
血液事業の実績	92
(1) 血液製剤別供給状況（県内医療機関への供給数）	92
(2) 献血者受入状況	93
(3) 施設別・性別献血者数	93
(4) 献血ルーム別・性別献血者数	93
(5) 年齢別・性別献血者数	93
(6) 職業別・性別献血者数	94
(7) 年度別血液製剤供給単位数の推移（過去 10 年間）	94
(8) 年度別献血者数の推移（過去 10 年間）	94
(9) 献血啓発活動状況	94
救急法等講習会の実績	96
(1) 救急法等講習会実施状況推移（過去 3 年間）	96
(2) 救急法等講習指導員の養成	97
(3) 講習指導員の指導力の強化	97
(4) 健康・安全思想の普及を目的としたイベントの開催及び協力	97

千葉県赤十字奉仕団の活動実績	98
（１）赤十字地域奉仕団活動報告	98
（２）青年赤十字奉仕団活動報告	110
（３）赤十字安全奉仕団活動報告	112
（４）赤十字看護奉仕団活動報告	114
（５）赤十字語学奉仕団活動報告	117
（６）成田赤十字病院ボランティア会活動報告	120
（７）赤十字特殊救護奉仕団活動報告	122
（８）赤十字安全水泳奉仕団活動報告	124
（９）青少年赤十字賛助奉仕団活動報告	126
青少年赤十字の活動	128
（１）教材・資材の提供	128
（２）防災・福祉体験学習、防災講話等	128
（３）地区リーダーシップ・トレーニング・センター	129
義肢製作所の事業実績	130
（１）出張・訪問相談の推移（過去５年間）	130
（２）補装具等の製作・修理状況の推移（過去５年間）	130
（３）補装具別取扱件数の推移（過去５年間）	130
社資及び会員・協力者募集の実績	131
（１）社資募集実績	131
（２）赤十字会員・協力者募集実績	132
（３）地域奉仕団扱い社資募集実績	133
(参 考)	
日本赤十字社千葉県支部機構図	134
日本赤十字社千葉県支部事務局組織図	135
成田赤十字病院組織図	136
千葉県赤十字血液センター組織図	138
赤十字奉仕団役員名簿	139
千葉県赤十字防災ボランティア推進協議会役員名簿	142
赤十字奉仕団支部指導講師名簿	143
千葉県青少年赤十字組織図	144
青少年赤十字指導者協議会役員名簿	145
青少年赤十字加盟推進委員名簿	147

日本赤十字社千葉県支部 現勢

1 沿革

明治25年(1892)11月16日 千葉県委員部設置
(その後、明治29年に「千葉支部」と、昭和27年に「千葉県支部」と改称)
昭和23年(1948) 2月 1日 成田赤十字病院開設
昭和27年(1952)11月15日 義肢製作所開設
昭和39年(1964) 1月15日 千葉県赤十字血液センター開設
昭和53年(1978) 4月 1日 成田赤十字看護専門学校開設
平成27年(2015) 3月31日 成田赤十字看護専門学校廃止

2 名誉職員

支 部 長	森 田 健 作
副 支 部 長	滝 川 伸 輔
監 査 委 員	清 水 聖 士
参 同 与	安 田 敬 一
	岩 手 利 雄
	岡 本 英 男
	横 山 和 貴
	澤 川 正 博
	宏

3 会 員 個 人 9,035 人
法 人 9,344 法人

4 社 資 692,296,678円

5 評 議 員 71人

6 代 議 員 6人

7 青 少 年 赤 十 字 251校(園) 50,557人

幼稚園・保育所(園)	15園	3,313人
小 学 校	92校	18,650人
中 学 校	68校	21,660人
高 等 学 校	75校	6,844人
特 別 支 援 学 校	1校	90人
指 導 者		4,669人

8 赤 十 字 奉 仕 団 67団 8,056人

地 域 奉 仕 団	59団	7,152人
青 年 奉 仕 団	1団	264人
安 全 奉 仕 団	1団	316人
看 護 奉 仕 団	1団	36人
語 学 奉 仕 団	1団	52人
病院ボランティア会	1団	40人
特殊救護奉仕団	1団	29人
安全水泳奉仕団	1団	21人
青少年赤十字賛助奉仕団	1団	183人

9 防災ボランティア

リ ー ダ ー	23人
地 区 リ ー ダ ー	267人
一 般 登 録 者	254人

10 救急法等の講習

	講習回数	受講者数	指導員数
救 急 法	910回	39,579人	369人
水 上 安 全 法	37回	1,734人	50人
雪 上 安 全 法	0回	0人	6人
健康生活支援講習	77回	2,817人	70人
幼 児 安 全 法	142回	3,235人	95人

11 看護師等の教育(日本赤十字看護大学 他)

奨 学 生 数	134人
---------	------

12 国際活動

職員派遣	-
(内訳)	
ラオス救急法普及支援	派遣中止
本社国際活動資金援助	3,500,000円
(内訳)	
南スーダン紛争犠牲者支援事業	1,000,000円
ラオス救急法普及事業	500,000円
東ティモール救急法普及事業	500,000円
ネパール青少年赤十字海外支援事業	1,000,000円
バヌアツ青少年赤十字海外支援事業	500,000円
国際救援金	351,009円
NHK海外たすけあい	1,182,315円

13 国内災害救護

救護班数	14個班
無線局	85台
救護車両	27台
取扱義援金額	169,703,583円
(内訳)	
東日本大震災義援金	1,450,116円
平成28年熊本地震災害義援金	209,348円
平成29年7月5日からの大震災義援金	25,808円
平成30年7月豪雨災害義援金	854,291円
平成30年北海道胆振東部地震災害義援金	983,486円
令和元年8月豪雨災害義援金	682,515円
令和元年台風第15号千葉県災害義援金	130,434,903円
令和元年台風第15号東京都災害義援金	5,723円
令和元年台風第19号災害義援金	35,057,393円
備蓄救護物資 (毛布・日用品セット等)	42,280個

14 医療事業(成田赤十字病院)

総 病 床 数	716床
入 院 患 者 数	215,628人
外 来 患 者 数	282,847人

15 血液事業(千葉県赤十字血液センター)

献 血 ル ー ム	6箇所
移 動 採 血 車	10台
供 給 数 (換 算 本 数)	779,835単位
献 血 者 数	221,834人

16 社会福祉施設(義肢製作所)

製 作 修 理 件 数	641件
訪 問 出 張 相 談	279回

17 施設及び職員数

日本赤十字社千葉県支部	1,719人
成 田 赤 十 字 病 院	33人
千葉県赤十字血液センター	1,398人
	288人

18 会計(令和2年度予算)

24,623,761千円	
一 般 会 計 (支 部)	755,318千円
医 療 施 設 特 別 会 計	23,868,443千円

(令和2年3月31日現在)

日本赤十字社千葉県支部名誉職名簿

(令和2年3月31日現在)

1 支部長、副支部長、監査委員、参与

No.	役 職 名	氏 名
1	支 部 長	森 田 健 作
2	副 支 部 長	滝 川 伸 輔
3	〃	清 水 聖 士
4	〃	安 田 敬 一
5	監 査 委 員	岩 田 利 雄
6	〃	手 島 英 男
7	参 与	岡 本 和 貴
8	〃	横 山 正 博
9	〃	澤 川 和 宏

2 本社理事、代議員（任期 令和4年2月13日）

No.	役 職 名	氏 名
1	理 事 ・ 代 議 員	大 坪 紘 子
2	代 議 員	金 綱 一 男
3	〃	桐 原 信 子
4	〃	荒 木 英 彦
5	〃	大 澤 次 郎
6	〃	萩 原 博

3 評議員（任期 令和4年2月13日）

No.	選 出 区 分	評 議 員 氏 名
1	千 葉 市	飯 田 正 夫
2	千 葉 市	大 崎 賢 一
3	千 葉 市	宮 尾 孝
4	千 葉 市	青 木 茂
5	千 葉 市	山 崎 信 彦
6	千 葉 市	植 草 栄 司
7	銚 子 市	石 田 智 己
8	市 川 市	秋 元 幸 子
9	市 川 市	永 田 治
10	船 橋 市	杉 森 裕 子
11	船 橋 市	稲 葉 澄 子
12	館 山 市	金 丸 謙 一
13	木 更 津 市	渡 邊 芳 邦
14	松 戸 市	入 江 広 海
15	松 戸 市	佐 野 昭 子
16	野 田 市	渡 辺 隆
17	茂 原 市	岩 瀬 裕 之
18	成 田 市	木 下 敬
19	佐 倉 市	佐 藤 幸 恵
20	東 金 市	鹿 間 陸 郎
21	旭 市	仲 條 義 治
22	習 志 野 市	菅 原 優
23	柏 市	秋 山 浩 保
24	勝 浦 市	土 屋 元
25	市 原 市	秋 元 正 弘
26	流 山 市	早 川 仁
27	八 千 代 市	青 井 憲 治
28	我 孫 子 市	松 谷 浩 光
29	鴨 川 市	鈴 木 幸 雄
30	鎌 ヶ 谷 市	皆 川 洋 子
31	君 津 市	石 井 宏 子
32	富 津 市	島 津 太
33	浦 安 市	町 山 幹 男
34	四 街 道 市	齋 藤 千 裕
35	袖 ヶ 浦 市	粕 谷 智 浩
36	八 街 市	北 村 新 司

No.	選 出 区 分	評 議 員 氏 名
37	印 西 市	板 倉 正 直
38	白 井 市	笠 井 喜 久 雄
39	富 里 市	尾 崎 正 尚
40	南 房 総 市	朝 倉 和 利
41	匝 瑳 市	堀 田 晴 彦
42	香 取 市	畔 蒜 孝
43	山 武 市	石 橋 等
44	い す み 市	太 田 洋
45	大 網 白 里 市	金 坂 昌 典
46	酒 々 井 町	河 島 幸 弘
47	栄 町	湯 原 国 夫
48	神 崎 町	廣 瀬 裕
49	多 古 町	秋 山 精 一
50	東 庄 町	海 上 孝
51	九 十 九 里 町	杉 田 慎 一 郎
52	芝 山 町	飯 田 晴 雄
53	横 芝 光 町	大 木 清
54	一 宮 町	渡 邊 年 子
55	睦 沢 町	米 倉 敏 子
56	長 生 村	小 川 英 治
57	白 子 町	中 山 充 史
58	長 柄 町	三 上 清 志
59	長 南 町	野 口 喜 正
60	大 多 喜 町	菅 野 忠 雄
61	御 宿 町	佐 藤 日 出 夫
62	鋸 南 町	杉 田 和 信
63	支 部 長	金 綱 一 男
64	支 部 長	桐 原 信 子
65	支 部 長	荒 木 英 彦
66	支 部 長	大 坪 紘 子
67	支 部 長	大 澤 次 郎
68	支 部 長	石 渡 哲 彦
69	支 部 長	佐 久 間 英 利
70	支 部 長	萩 原 博
71	支 部 長	梶 原 祐 理 子

災害救護事業の実績

(1) 医療救護班等への研修

行事名	期日	主催（会場）	参加者数
新任救護班要員研修会	平成31年4月11日（木）	千葉県支部 （成田赤十字病院）	支部 3人 病院 43人 血液センター 2人 計 48人
支部職員対象 災害救護研修会	平成31年4月17日（水） 令和元年6月11日（火） 令和元年10月3日（木） 令和元年12月18日（水）	千葉県支部 （千葉県経営者会館）	支部 45人 （延べ）
無線従事者 （第3級陸上特殊無線技士）	令和元年6月7日（金）	千葉県支部 （千葉県経営者会館）	支部 1人 病院 1人 血液センター 1人 計 3人
災害救護看護師主事研修会	令和元年6月25日（火） 26日（水）	成田赤十字病院	支部 1人 病院 35人 計 36人
全国赤十字救護班研修会	令和元年7月14日（日） ～16日（火） 令和2年2月1日（土） ～3日（月）	日本赤十字社本社	病院 4人 （延べ）
J M A T 研修	令和元年9月29日（日）	千葉県医師会 （千葉県医師会館）	支部 1人
救護班要員主事研修	令和元年12月10日（火）	成田赤十字病院	支部 2人 病院 13人 血液センター 2人 計 17人
日赤災害医療 コーディネート研修会	令和元年12月7日（土） 8日（日）	日本赤十字社本社	支部 1人 病院 1人 計 2人
災害救護用ドローン研修	令和2年2月20日（水） 令和2年3月6日（金）	千葉県支部 （HATAドローンフィールド）	支部 14人 （延べ）

(2) 訓練参加状況

行事名	期日	主催（会場）	参加者数
九都県市合同防災訓練 （千葉市会場）	令和元年8月25日（日）	千葉市 （千葉市役所）	支部 13人 病院 10人 地域奉仕団 27人 安全奉仕団 4人 特殊救護 奉仕団 3人 地区・分区 4人 計 61人
九都県市合同防災訓練 （千葉県会場）	令和元年9月1日（日）	千葉県 （船橋市高瀬運動広場）	支部16人 病院19人 血液センター 4人 防災ボランティア 6人 地域奉仕団 38人 安全奉仕団 6人 地区分区 3人 他団体 15人 計 107人
大規模地震時医療活動訓練	令和元年9月7日（土）	内閣府 （千葉県支部 他）	支部 8人 病院 27人 血液センター 1人 計 36人
国民保護机上訓練	令和元年11月29日（金）	内閣府・千葉県 （一宮町役場）	支部 2人
国民保護実働訓練	令和2年1月29日（水）	内閣府・千葉県 （幕張メッセ・県救急医療センター他）	支部 11人 病院 23人 計 34人

(3) 災害救護用資機材等整備状況

品 名	配備先				数 量	備 考
	支部	病院	センター	地区・分区		
業務用無線	2	1	1		89 台	基地局
	25	2	10			陸上移動局車載型
	36	10				陸上移動局携帯型
	2	0				携帯局
アマチュア無線	1				5 台	中継機
	1					固定型
	1					車載型
	2					携帯型
業務用簡易無線	14	6			20 台	携帯型
デジタル簡易無線			15		15 台	携帯型
衛星電話	1	1			2 台	固定電話型
衛星携帯電話	4	2			6 台	
災害救援車両	1				27 台	指揮車
		3				救急車
	1					dERU（国内型緊急対応ユニット）
	9	11	2			災害救援車
d ERU コンテナ	1			69	69 台	地区分区配備車両
				1	1 台	

(4) 災害救護物資備蓄倉庫整備状況

品 名	配備先		数 量	備 考
	支部・病院	地区・分区		
非常用炊飯器	24		126 基	
災害救援用リヤカー	7	102	7 台	
除染システム	1		3 セット	大型除染システム
	2			簡易除染システム
感染症患者移送用機器	4			車いす型アイソレーター
薬品用冷蔵ケース	1			
医療セット	4		4 セット	
携帯型医療セット	4		4 セット	
医療セット置き台	4		4 セット	
救護班初動用医療資機材セット	2		2 セット	
DMAT 現場携行用医療資機材セット	1		1 セット	
DMAT 医療機材セット	2		2 セット	
DMAT 用超音波プローブ（腹部用）	3		3 式	
原子力災害対応防護対策キット	2		2 セット	
原子力災害対応デジタル個人線量計	2		2 セット	
原子力災害対応サーベイメーター	1		1 台	
トリアージシート	2		2 セット	
折りたたみ式簡易ベッド	23		284 台	簡易ベッド
	261			軽量簡易ベッド
担架	48		308 台	折りたたみ式担架
	185			四つ折りアルミ担架
	50			エアストレッチャー
	25			バックストラップ
担架架台	45		45 セット	
防災用マルチルーム	20		20 張	2m×2m
急速展張シェルター（DRASH）	2		2 張	
フレーム式救護所用テント（BASE-X）	1		1 張	10m×6m
リフトテントTM54	1		1 張	9m×6m
エアテント	1		2 張	6m×6m（大）
	1			5m×4m（小）
スチールテント	27		119 張	2間×3間
		92		
小型簡易テント	2	2	4 張	
浄水機	2		2 基	支部 1、病院 1
水中ポンプ	2		2 台	支部 1、病院 1
注水自立式水槽	2		2 式	支部 1、病院 1
高圧洗浄機	2		2 台	
災害用ストーブ（大型）	8		8 台	
災害用ストーブ（中型）	2		2 台	
災害用ストーブ（小型）	16		16 台	
組み立てトランク型トイレ	4		4 台	
遠赤外線ヒーター	5		5 台	
クーラー	10		10 台	
工業用扇風機	4		4 台	
船外機付ボート	1		1 艇	
先遣要員用ファーストレスポonderバッグ	10		10 個	
救護員用ワンショルダーバッグ	70		70 個	支部 30、病院 40
メガホン	13		13 個	支部 10、病院 3
発電機付バルーン照明器	9		9 台	
発電機	11		11 台	100w ～ 1kw（投光器付）
リチウムイオン蓄電システム	3		3 台	支部 1、病院 2
リチウムイオンバッテリー（小）	2		2 台	
ソーラーチャージャー	2		2 台	
ホワイトボード	17		17 枚	大）5 中）10 小）2
可搬型ホワイトボード	4		4 台	
マグネット式警戒テープ	80		80 個	支部 40、病院 40
折りたたみ自転車	2		2 台	
非常用階段避難車	2		2 台	
空撮用ドローン	1		1 台	

(5) 災害救援物資支部拠点倉庫別内訳

品 名	配 備 先 倉 庫										数 量
	支部	船橋	成田	市川	木更津	茂原	旭	南房総	柏		
非常用炊飯器	8	1	3	2	2	2	2	2	2	24 基	
災害救援用リヤカー	1	1	1		1	1	1		1	7 台	
除染システム（大型）			1							1 セット	
除染システム（簡易）			2							2 セット	
感染症患者移送用機器 （車いす型アイソレーター）			4							4 セット	
薬品用冷蔵ケース			1							1 セット	
医療セット			4							4 セット	
携帯型医療セット			4							4 セット	
医療セット置き台	2		2							4 セット	
救護班初動用医療資機材セット			2							2 セット	
DMAT 現場携行用医療資機材セット			1							1 セット	
DMAT 医療機材セット			2							2 セット	
DMAT 用超音波プローブ（腹部用）			3							3 セット	
原子力災害対応防護対策キット	2									2 セット	
原子力災害対応デジタル個人線量計	2									2 セット	
原子力災害対応サーベイメーター	1									1 台	
トリアージシート	2									2 セット	
簡易ベッド（旧）		5	6	3	5	4				23 台	
軽量簡易ベッド	36	96	102	5	5	5		2	10	261 台	
折りたたみ式担架		5	35	3	5					48 台	
四つ折りアルミ担架	34	5	71	63	5			2	5	185 台	
エアストレッチャー			50							50 台	
バックストラップ			25							25 台	
担架架台	26	6		2	4	4	3			45 セット	
防災用マルチルーム	20									20 張	
急速展張シェルター（D R A S H）	2									2 張	
フレーム式救護所用テント（B A S E - X）	1									1 張	
リフトテント TM54	1									1 張	
エアテント（大） 6 m×6 m	1									1 張	
エアテント（小） 5 m×4 m			1							1 張	
スチールテント 2 間×3 間	5	4	6	2	2	2	2	2	2	27 張	
小型簡易テント 3 m×3 m	2									2 張	
浄水機（淡水・海水）	1									1 基	
浄水機（淡水）			1							1 基	
水中ポンプ	1		1							2 台	
注水自立式水槽	1		1							2 式	
高圧洗浄機	2									2 台	
災害用ストープ（大型）	1	1	1	2	1		1	1		8 台	
災害用ストープ（中型）	2									2 台	
災害用ストープ（小型）	6	1	2	3	2		1	1		16 台	
組み立てトランク型自動ラップ式トイレ	4									4 台	
遠赤外線ヒーター				1	1	1	1	1		5 台	
クーラー	1		4	1	1	1	1	1		10 台	
工業用扇風機	4									4 台	
船外機付ボート	1									1 艇	
先遣要員用ファーストレスポンスバッグ	10									10 個	
救護員用ワンショルダーバッグ	30		40							70 個	
メガホン	10		3							13 個	
発電機付バルーン照明	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9 台	
発電機	3		5		1				2	11 台	
リチウムイオン蓄電システム	1		2							3 台	
リチウムイオンバッテリー（小）	2									2 台	
ソーラーチャージャー	2									2 台	
ホワイトボード	3		14							17 台	
可搬型ホワイトボード	4									4 台	
マグネット式警戒テープ	40		40							80 個	
折りたたみ自転車	2									2 台	
非常用階段避難車			5							5 台	
空撮用ドローン	1									1 台	

（令和2年3月31日現在）

(6) 災害救援物資等保管倉庫地区区分区内訳

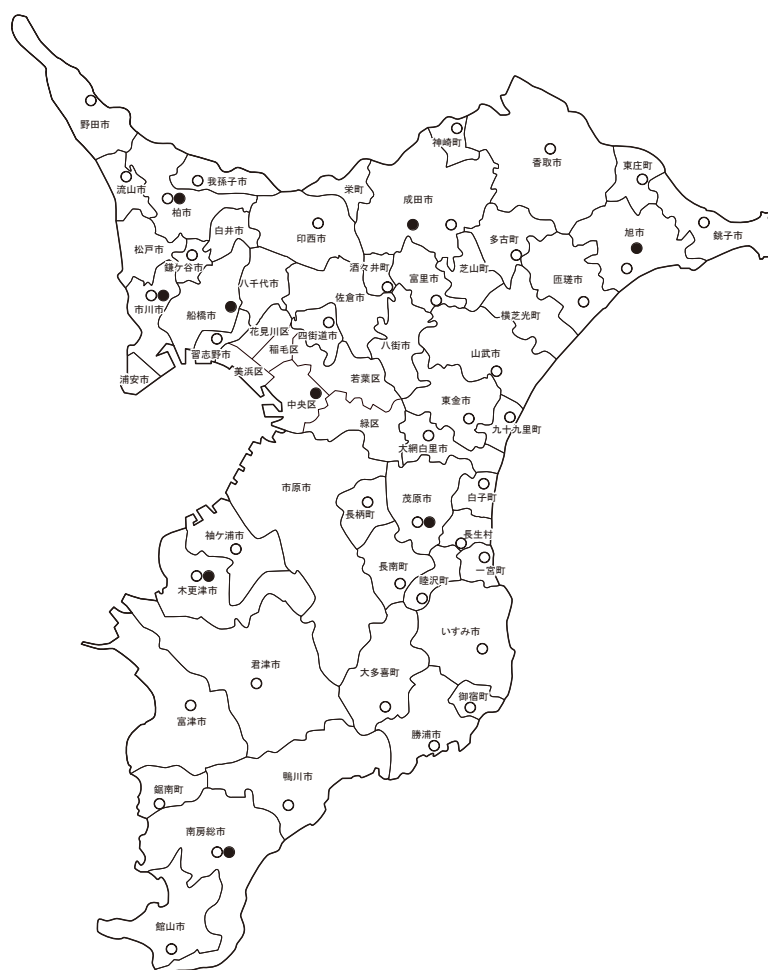
	地区区分	倉庫	車両	非常用炊飯器
1	千葉市本部	0	1	1
2	中央区	0	1	0
3	花見川区	0	1	1
4	稲毛区	0	1	1
5	若葉区	0	1	0
6	緑区	0	1	0
7	美浜区	0	1	1
8	銚子市	1	1	3
9	市川市	3	1	4
10	船橋市	0	1	0
11	館山市	1	1	2
12	木更津市	1	1	1
13	松戸市	0	1	1
14	野田市	1	1	1
15	茂原市	1	1	1
16	成田市	2	1	1
17	佐倉市	0	1	2
18	東金市	2	1	3
19	旭市	1	3	1
20	習志野市	1	1	1
21	柏市	1	1	1
22	勝浦市	2	1	2
23	市原市	0	1	0
24	流山市	2	1	5
25	八千代市	0	1	1
26	我孫子市	1	1	2
27	鴨川市	1	1	1
28	鎌ヶ谷市	1	1	1
29	君津市	1	1	3
30	富津市	1	1	1
31	浦安市	0	1	0
32	四街道市	2	1	3
33	袖ヶ浦市	1	1	2
34	八街市	1	1	2
35	印西市	1	1	6
36	白井市	0	1	2
37	富里市	1	1	1
38	南房総市	1	4	2
39	匝瑳市	1	1	1
40	香取市	2	2	4
41	山武市	1	2	1
42	いすみ市	1	2	1
43	大網白里市	1	1	7
44	酒々井町	1	1	1
45	栄町	1	1	1
46	神崎町	1	1	2
47	多古町	1	1	1
48	東庄町	1	1	3
49	九十九里町	2	1	2
50	芝山町	0	1	1
51	横芝光町	0	2	1
52	一宮町	1	1	2
53	睦沢町	2	1	2
54	長生村	2	1	1
55	白子町	1	1	1
56	長柄町	1	1	3
57	長南町	1	1	2
58	大多喜町	1	1	2
59	御宿町	1	1	2
60	鋸南町	1	1	1
合 計		55	69	102

(令和2年3月31日現在)

(7) 災害救援物資備蓄状況（支部拠点倉庫内内訳）

【令和2年3月31日現在】

備蓄場所	毛 布 (枚)	敷 布 (枚)	ガーゼ ケット (枚)	日用品 セット (個)	バスタオル (枚)	収納袋 (枚)	布 団 (セット)	安眠セット (セット)	緊急セット (セット)	タオル ケット (枚)
支部（千葉）	370	400	140	40	210	100	3	25	12	40
船 橋	4,800	0	0	700	0	0	30	300	222	0
成 田	100	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市 川	4,770	600	0	0	0	400	0	490	0	0
木更津	4,580	290	0	0	360	0	0	150	0	0
茂 原	2,840	0	0	830	0	0	0	0	0	0
旭	4,370	850	1,650	0	0	0	0	0	0	0
南房総	3,250	600	1,630	150	1,490	0	0	600	570	0
柏	3,200	0	0	0	0	0	0	0	666	450
合 計	28,280	2,740	3,420	1,720	2,060	500	33	1,565	1,470	490



- ：千葉県支部管理の災害救援物資拠点倉庫（9市9棟）
- ：地区・分区管理の災害救援物資等保管倉庫（44市町村55棟）

(8) 義援金取扱実績

義援金名	受付期間		件 数	総 額
	開 始	終 了	(令和元年度)	(令和元年度)
東日本大震災義援金	平成 23 年 3 月 12 日	令和 3 年 3 月 31 日 (予定)	59 件	1,450,116 円
平成 28 年熊本地震災害義援金	平成 28 年 4 月 15 日	令和 3 年 3 月 31 日 (予定)	45 件	209,348 円
平成 29 年 7 月 5 日からの大雨災害義援金	平成 29 年 7 月 7 日	令和 3 年 3 月 31 日 (予定)	11 件	25,808 円
平成 30 年 7 月豪雨災害義援金	平成 30 年 7 月 10 日	令和 2 年 6 月 30 日 (予定)	63 件	854,291 円
平成 30 年度北海道胆振東部地震災害義援金	平成 30 年 9 月 11 日	令和 2 年 3 月 31 日	58 件	983,486 円
令和元年 8 月豪雨災害義援金	令和元年 9 月 2 日	令和 2 年 8 月 31 日 (予定)	234 件	682,515 円
令和元年台風第 15 号千葉県災害義援金	令和元年 9 月 18 日	令和 2 年 6 月 30 日 (予定)	742 件	130,434,903 円
令和元年台風第 15 号東京都災害義援金	令和元年 9 月 30 日	令和 2 年 2 月 29 日	2 件	5,723 円
令和元年台風第 19 号災害義援金	令和元年 10 月 16 日	令和 3 年 3 月 31 日 (予定)	517 件	35,057,393 円

(9) 赤十字奉仕団の防災関係の研修・訓練

	奉仕団名	実施日時	会 場	参加団員数
1	八街市	令和元年 5 月 11 日 (土)	北小学校	10
2	印西市	令和元年 5 月 25 日 (土)	利根川堤防	20
3	花見川区	令和元年 6 月 2 日 (日)	あさみや公園	12
4	富津市	令和元年 6 月 2 日 (日)	吉野小学校	20
5	東庄町	令和元年 6 月 2 日 (日)	東庄町役場	10
6	八千代市	令和元年 6 月 15 日 (土)	昭和自治会館	6
7	野田市	令和元年 6 月 16 日 (日)	谷津自治会館	5
8	佐倉市	令和元年 6 月 23 日 (日)	佐倉市上志津原	8
9	野田市	令和元年 7 月 8 日 (月)	やすらぎの郷	5
10	八千代市	令和元年 7 月 15 日 (月)	大和田小学校	12
11	千葉市	令和元年 8 月 25 日 (日)	千葉市役所駐車場	28
12	市川市	令和元年 8 月 25 日 (日)	市川市福栄中学校	6
13	野田市	令和元年 8 月 25 日 (日)	上花輪太子堂	6
14	袖ヶ浦市	令和元年 8 月 25 日 (日)	袖ヶ浦市立蔵波小学校	6
15	四街道市	令和元年 8 月 31 日 (土)	四街道中央公園	9
16	船橋市	令和元年 9 月 1 日 (日)	高瀬運動公園	37
17	野田市	令和元年 9 月 1 日 (日)	鹿野自治会館	6
18	旭市	令和元年 9 月 1 日 (日)	旭市立第一中学校グラウンド	30
19	市原市	令和元年 9 月 1 日 (日)	市原市養老小学校	22
20	流山市	令和元年 9 月 1 日 (日)	南流山小学校	22
21	八千代市	令和元年 9 月 1 日 (日)	大和田小学校 他	32
22	横芝光町	令和元年 9 月 1 日 (日)	曽根合集会所 他	7
23	一宮町	令和元年 9 月 1 日 (日)	東野北公園他 1 会場	8
24	神崎町	令和元年 9 月 2 日 (月)	神崎ふれあいプラザ	10
25	習志野市	令和元年 9 月 8 日 (日)	4 地区	80
26	佐倉市	令和元年 9 月 15 日 (日)	西志津中学校グラウンド	3
27	木更津市	令和元年 9 月 12 日 (木)～15 日 (日)	木更津市民総合福祉会館 他	20

	奉仕団名	実施日時	会 場	参加団員数
28	神崎町	令和元年 9 月 12 日 (木)～13 日 (金)	神崎ふれあいプラザ	13
29	陸沢町	令和元年 9 月 21 日 (土)	むつざわ福祉交流センター	5
30	鎌ヶ谷市	令和元年 9 月 29 日 (日)	鎌ヶ谷市役所	17
31	八千代市	令和元年 9 月 29 日 (日)	米本小学校	6
32	佐倉市	令和元年 10 月 10 日 (木)	佐倉市内	11
33	八街市	令和元年 10 月 11 日 (金)	大関公民館	4
34	浦安市	令和元年 10 月 21 日 (月)	日の出小・中学校校庭	21
35	野田市	令和元年 10 月 27 日 (土)	尾崎小学校グラウンド	3
36	八千代市	令和元年 10 月 27 日 (土)	村上中学校	10
37	八千代市	令和元年 11 月 2 日 (土)	睦中学校	11
38	野田市	令和元年 11 月 3 日 (日)	大和田自治会館	6
39	白井市	令和元年 11 月 4 日 (月)	白井市総合公園	20
40	大多喜町	令和元年 11 月 4 日 (月)	西小学校	15
41	松戸市	令和元年 11 月 9 日 (土)	和名ヶ谷中学校	7
42	野田市	令和元年 11 月 10 日 (日)	吉春自治会館	10
43	成田市	令和元年 11 月 10 日 (日)	並木町公民館	8
44	八千代市	令和元年 11 月 10 日 (日)	西高津小学校	9
45	野田市	令和元年 11 月 16 日 (土)	光葉町広場	5
46	八千代市	令和元年 11 月 17 日 (日)	八千代中学校	8
47	八街市	令和元年 12 月 8 日 (日)	東吉田集会所	6
48	富里市	令和 2 年 2 月 18 日 (水)	富里市農林業センター	1
合 計				636

(10) 赤十字防災ボランティア登録状況

ブロック名	地区協議会	リーダー	地区リーダー	一般登録	合計
第 1 ブロック	0 地区	11 人	30 人	21 人	62 人
第 2 ブロック	2 地区	4 人	18 人	7 人	29 人
第 3 ブロック	9 地区	0 人	12 人	12 人	24 人
第 4 ブロック	5 地区	2 人	67 人	66 人	135 人
第 5 ブロック	1 地区	1 人	10 人	23 人	34 人
第 6 ブロック	6 地区	2 人	82 人	110 人	194 人
第 7 ブロック	2 地区	2 人	49 人	15 人	66 人
合計	25 地区	22 人	268 人	254 人	544 人

災害対応記録

1 台風15号による災害

(1) 支部災害対策本部設置期間及び災害医療コーディネートチーム派遣数

令和元年9月9日（月）～9月19日（木）

施設名	日程	延べ班数
成田赤十字病院	令和元年9月13日（金）～19日（木）	1チーム
前橋赤十字病院	令和元年9月12日（木）～13日（金）	1チーム
さいたま赤十字病院	令和元年9月13日（金）～16日（月）	1チーム
武蔵野赤十字病院	令和元年9月13日（金）～19日（木）	2チーム
日本赤十字社医療センター	令和元年9月16日（月）～19日（木）	1チーム
横浜市立みなと赤十字病院	令和元年9月16日（月）～19日（木）	1チーム

(2) 医療救護班派遣数 延べ 8班

施設名	日程	延べ班数
成田赤十字病院	令和元年9月13日（金）～19日（木）	2班
古河赤十字病院	令和元年9月13日（金）～16日（月）	1班
武蔵野赤十字病院	令和元年9月13日（金）～16日（月）	1班
横浜市立みなと赤十字病院	令和元年9月13日（金）～16日（月）	1班
秦野赤十字病院	令和元年9月16日（月）～18日（水）	1班
芳賀赤十字病院	令和元年9月16日（月）～18日（水）	1班
深谷赤十字病院	令和元年9月16日（月）～19日（木）	1班

(3) 支部災害対策本部支援要員派遣数 2名

施設名	日程	延べ班数
日本赤十字社新潟県支部	令和元年9月16日（月）～19日（木）	1名
日本赤十字社山梨県支部	令和元年9月17日（火）～19日（木）	1名

(4) こころのケア（南房総市役所）チーム派遣数

施設名	日程	延べ班数
日本赤十字社千葉県支部	令和元年9月19日（木）	1チーム

(5) 救援物資の配分

期日	地区区分	配布数
令和元年9月11日（水）	君津市地区	炊飯袋（ハイゼックス） 5,000枚
令和元年9月12日（木）	長柄町区分	毛布 50枚

期日	地区区分	配布数
令和元年9月12日(木)	神崎町分区	炊飯袋(ハイゼックス) 1,500枚
令和元年9月13日(金)	匝瑳市地区	バスタオル 50枚/日用品セット 50セット
令和元年9月17日(火)	南房総市地区	炊飯袋(ハイゼックス) 300枚
合計	毛布 バスタオル 日用品セット 炊飯袋(ハイゼックス)	50枚 50枚 50セット 6,800枚

(6) 赤十字防災ボランティアによる活動

※以下表中、VC運営：災害ボランティアセンター運営、災害V活動：災害ボランティア活動の略

区分	活動場所	活動期間	活動延べ人数
県	千葉県災害ボランティアセンター	令和元年9月13日(金)～10月11日(金)	VC運営 46人
	支部災害ボランティアセンター	令和元年9月12日(木)～9月30日(月)	VC運営 81人
市町村	八街市災害ボランティアセンター	令和元年9月14日(土)～9月20日(金)	VC運営 7人
	南房総市災害ボランティアセンター	令和元年9月14日(土)～9月23日(月)	VC運営 12人
	木更津市災害ボランティアセンター	令和元年9月15日(日)～9月29日(日)	VC運営 35人
	富津市災害ボランティアセンター	令和元年9月16日(月)～10月1日(火)	VC運営 4人 災害V活動 1人
	館山市災害ボランティアセンター	令和元年9月17日(火)～10月11日(金)	VC運営 11人 災害V活動 7人
	袖ヶ浦市災害ボランティアセンター	令和元年9月11日(水)～9月23日(月)	VC運営 23人 災害V活動 12人
	鴨川市災害ボランティアセンター	令和元年9月12日(木)～10月7日(月)	VC運営 23人 災害V活動 9人
	君津市災害ボランティアセンター	令和元年9月13日(金)～10月11日(金)	VC運営 45人 災害V活動 6人
	山武市災害ボランティアセンター	令和元年9月15日(日)～9月29日(日)	VC運営 8人 災害V活動 7人
	市原市災害ボランティアセンター	令和元年9月14日(土)～10月6日(日)	VC運営 8人 災害V活動 1人
	千葉市災害ボランティアセンター	令和元年9月20日(金)～9月28日(土)	災害V活動 6人
市町村	茂原市災害ボランティアセンター	令和元年9月12日(木)～10月5日(土)	VC運営 11人 災害V活動 36人
	いすみ市災害ボランティアセンター	令和元年9月14日(土)～9月27日(金)	VC運営 16人
	多古町災害ボランティアセンター	令和元年9月24日(火)～10月6日(日)	VC運営 23人
合計			VC運営 353人 災害V活動 85人

(7) 赤十字奉仕団による活動

市区町村	活動場所	活動日	活動人数	活動内容
千葉市中央区	千葉市役所	9月18日(水)～20日(金)	21人	被災地への救援物資の仕分け
千葉市稲毛区	千葉市役所	9月18日(水)、19日(木)、23日(月)	5人	被災地への救援物資の仕分け
千葉市若葉区	いずみ台ローズタウン自治会館	9月10日(火)～12日(木)	10人	避難所運営補助(発電機による発電・炊き出し・ホットタオルの提供・安否確認)
千葉市美浜区	千葉市役所	9月20日(金)	3人	被災地への救援物資の仕分け
	千葉市役所	9月23日(月)	6人	被災地への救援物資の仕分け
松戸市	J R松戸駅	10月5日(土)	9人	松戸まつり会場にて義援金募金活動
野田市	野田市役所	10月9日(水)～10日(木) 16日(水)～17日(木)	16人	義援金募金活動(4日間合計募金額139,880円)
神崎町	ふれあいプラザ	9月12日(木)	10人	炊き出し400食
	ふれあいプラザ	9月13日(金)	10人	炊き出し570食
いすみ市	文化会館3か所	9月12日(木)	25人	炊き出し(カレー・ハイゼックス)150食配布
芝山町	芝山町福祉センター やすらぎの里	9月15日(日)	10人	炊き出し(ハイゼックス・レトルトカレー51食)、停電地域の高齢者への配布、見守り
一宮町	一宮中央公民館	9月9日(月)	3人	避難所で炊き出し 30人分(おにぎり2個/梅干し・昆布、味噌汁、漬物)
木更津市	総合社会福祉会館・八幡台公民館	9月12日(木)～15日(日)	104人	炊き出し・救援物資仕分け(4日間合計、おにぎり約1500個、ハイゼックス100食)
鴨川市	天津小湊公民館	9月12日(木)～15日(日)	1人	ハイゼックス作製・配布(50食)、アルファ米提供(一日赤十字で使用予定であった物)
	大崩地区集会所(鋸南町)	9月16日(月)	1人	飲料水(ペットボトル500mL3ケース)鋸南町大崩地区集会所に届ける
	旧主基小学校(災害VC)	9月21日(土)～28日(土)、30日(月) 10月1日(火)～3日(木)、7日(月)～10日(水)	58人	災害ボランティアセンターの運営支援

市区町村	活動場所	活動日	活動人数	活動内容
君津市	君津市生涯学習交流センター	9月11日（水）	8人	避難所運営補助（メンタルヘルスケア・食事の準備等）
	君津市健康福祉センターふれあい	9月16日（月）	25人	炊き出し300食（ご飯・肉じゃが）5地区の避難所に配布
	清和公民館	9月21日（土）	25人	炊き出し200食（ご飯・肉じゃが）公民館で配布のほか、近隣住宅へも民生委員とともに配布
	ボランティアセンター	9月14日（土） ～30日（月）	1～2人／日	ボランティアの衛生管理等
	ボランティアセンター	10月1日（火） ～31日（木） 11月1日（金） ～12日（火）	1～2人／日	ボランティアの衛生管理等
袖ヶ浦市	平岡公民館	9月13日（金）	5人	炊き出し、配布
	平岡公民館	9月17日（火）	5人	炊き出し、配布（2日間合計、おにぎり480個、カレーライス50人前）
南房総市	丸山公民館	9月19日（木）	5人	炊き出し（72食）配布
鋸南町	鋸南町役場	9月17日（火）	4人	救援物資仕分け

2 台風19号及び10月25日大雨による災害

（1）救援物資の配分

期日	地区分区		配布数	
令和元年10月26日（土）	茂原市地区		毛布 120枚 バスタオル 90枚 日用品セット 70セット	
令和元年10月26日（土）	長柄町分区		毛布 100枚 バスタオル 50枚 日用品セット 50セット	
令和元年10月29日（火）	長柄町分区		毛布 100枚 バスタオル 120枚 日用品セット 50セット	
令和元年10月29日（火）	大網白里市地区		毛布 50枚 バスタオル 50枚 敷布 30枚 ガーゼケット 30セット	
令和元年11月5日（火）	茂原市地区		布団セット 2セット	
令和元年11月6日（水）	長柄町分区		毛布 100枚 バスタオル 120枚 日用品セット 10セット	
令和元年11月8日（金）	茂原市地区		毛布 220枚 日用品セット 170セット	
合計配布数	毛布 バスタオル 日用品セット	690枚 430枚 350セット	敷布 ガーゼケット 布団セット	30枚 30セット 2セット

(2) 赤十字防災ボランティアによる活動

区分	活動場所	活動期間	活動延べ人数
県	千葉県災害ボランティアセンター	令和元年10月12日(土)～11月17日(日)	VC運営 50人
市町村	館山市災害ボランティアセンター	令和元年10月12日(土)～10月31日(木)	VC運営 10人 災害V活動 1人
	袖ヶ浦市災害ボランティアセンター	令和元年10月21日(月)～11月11日(月)	災害V活動 9人
	君津市災害ボランティアセンター	令和元年10月14日(月)～11月11日(月)	VC運営 26人
	山武市災害ボランティアセンター	令和元年11月1日(金)～11月4日(月)	VC運営 9人
	市原市災害ボランティアセンター	令和元年10月14日(月)～10月27日(日)	VC運営 5人
	茂原市災害ボランティアセンター	令和元年10月18日(金)～11月30日(土)	VC運営 127人 災害V活動 3人
	多古町災害ボランティアセンター	令和元年10月14日(月)～10月27日(日)	VC運営 5人
市町村	長柄町災害ボランティアセンター	令和元年11月3日(日)	VC運営 1人
合計		VC運営 災害V活動	233人 13人

(3) 赤十字奉仕団による活動

市区町村	活動場所	活動日	活動人数	活動内容
千葉市 稲毛区	稲毛区まつり会場 (稲毛区役所)	令和元年10月20日(日)	14人	令和元年台風第15号災害義援金募金活動
千葉市 若葉区	若葉区民まつり会場 (東京情報大学)	令和元年11月3日(日)	14人	区民まつりでの台風第15号災害義援金募金活動
松戸市	市民会館及び J R松戸駅	令和元年10月26日(土)	19人	セミナー会場および駅頭で義援金募金活動を実施
	各奉仕団員自宅等	令和元年11月14日(木)	35人	10月28日から、各団員で雑巾約350枚を作製、被災地(長柄町社協)へ送付
流山市	流山市総合運動公園	令和元年11月3日(日)	22人	市民まつり会場において義援金募金活動
白井市	白井市 保健福祉センター	令和元年10月16日(水)	24人	奉仕団への募金の呼びかけ
	白井市 保健福祉センター	令和元年10月19日(土)	21人	ふるさとまつり会場で募金活動
	白井市総合公園	令和元年11月4日(月)	22人	市防災訓練会場にて募金活動(募金額67,000円)
勝浦市	勝浦市内商店街	令和元年11月2日(土)	9人	山田ふれあいまつりで募金活動(募金額19,647円)
	勝浦市芸術文化交流センター	令和元年11月3日(日)	3人	文化祭会場にて募金活動(募金額47,058円)

市区町村	活動場所	活動日	活動人数	活動内容
山武市	山武福祉センター	令和元年11月1日（金）	1人	ボランティアセンター 運営支援
	山武福祉センター	令和元年11月2日（土）	2人	「魅力市」で募金活動 （募金額8,860円）
	山武福祉センター	令和元年11月3日（日）～4日（月）	6人	ボランティアセンター 運営支援
九十九里町	九十九里町 保健福祉センター	令和元年10月25日（金）	24人	炊き出し補助
一宮町	一宮中央公民館	令和元年10月12日（土）	7人	炊き出し600人分 （一人あたりおにぎり2個）
長生村	長生村文化会館	令和元年11月3日（日）	10人	文化会館で募金活動
白子町	白子町役場	令和元年11月3日（日）	9人	ふるさとしらこ祭で募金活動
鴨川市	旧主基小学校 （災害VC）	令和元年10月15日（火）、17日（木）、20日 （日）、21日（月）、23日（水）、26日 （土）、27日（日）、31日（木）	58人	災害ボランティアセンターの 運営支援 ※活動人数は一部再掲
君津市	ボランティアセンター	令和元年10月13日（日）～15日（火）	12人	支援物資の仕分け
香取市	香取市役所山田支所	令和元年11月3日（日）	7人	山田ふれあいまつりで義援金 募金活動 （募金額19,647円）
南房総市	千倉町平館コミュニ ティーセンター	令和元年10月12日（土）	1人	炊き出し33人分

医 療 事 業 の 実 績

(1) 入院・外来患者取扱状況

ア 平均患者数

(単位：人)

区分	入 院												外 来		
	一 般			精 神			感染症 (一般より再掲)			計					
種 別	延数	1日平均	病床利用率	延数	1日平均	病床利用率	延数	1日平均	病床利用率	延数	1日平均	病床利用率	延数	1日平均	診療実日数
患者数	198,961	543.6	83.0%	16,667	45.5	91.1%	825	2.3	32.2%	215,628	589.1	83.6%	282,847	1168.8	242

イ 診療科別患者数

(単位：人)

診療科別		入 院		外 来	
		延 数	1 日 平 均	延 数	1 日 平 均
内 科	本年度	73,900	201.9	83,745	346.1
	前年度	77,123	211.3	84,544	347.9
外 科	本年度	19,436	53.1	20,831	86.1
	前年度	20,853	57.1	21,575	88.8
緩和診療科	本年度	795	2.2	185	0.8
	前年度	661	1.8	190	0.8
整形外科	本年度	20,226	55.3	20,834	86.1
	前年度	18,708	51.3	21,605	88.9
脳神経外科	本年度	15,247	41.7	8,008	33.1
	前年度	14,815	40.6	8,400	34.6
小児科	本年度	10,601	29.0	17,698	73.1
	前年度	13,064	35.8	19,217	79.1
新生児科	本年度	4,100	11.2	-	-
	前年度	5,424	14.9	-	-
小児外科	本年度	154	0.4	560	2.3
	前年度	163	0.4	631	2.6
産婦人科	本年度	11,029	30.1	14,016	57.9
	前年度	10,830	29.7	14,576	60.0
皮膚科	本年度	1,100	3.0	7,487	30.9
	前年度	1,038	2.8	7,219	29.7
泌尿器科	本年度	6,917	18.9	11,461	47.4
	前年度	6,198	17.0	11,760	48.4
眼 科	本年度	1,247	3.4	11,768	48.6
	前年度	1,890	5.2	13,535	55.7
耳鼻咽喉科	本年度	7,111	19.4	8,875	36.7
	前年度	6,699	18.4	9,038	37.2
脳神経内科	本年度	13,809	37.7	11,913	49.2
	前年度	13,318	36.5	13,266	54.6
麻酔科	本年度	0	0.0	237	1.0
	前年度	0	0.0	608	2.5
心臓血管外科	本年度	5,288	14.4	2,238	9.2
	前年度	4,866	13.3	2,222	9.1
放射線科	本年度	0	0.0	5,059	20.9
	前年度	0	0.0	5,228	21.5
形成外科	本年度	3,549	9.7	5,101	21.1
	前年度	4,375	12.0	5,898	24.3
口腔外科	本年度	998	2.7	12,426	51.3
	前年度	972	2.7	11,362	46.8
呼吸器外科	本年度	3,394	9.3	4,622	19.1
	前年度	3,819	10.5	4,159	17.1
精神神経科	本年度	16,727	45.7	35,783	147.9
	前年度	17,335	47.5	35,599	146.5
合 計	本年度	215,628	589.1	282,847	1,168.8
	前年度	222,151	608.6	290,632	1,196.0

(2) 救急医療の状況

ア 救急医療体制

(単位：人)

区 分	宿 直	日 直	拘 束	備 考
医 師	11	12	5～10	拘束については、必ずいる拘束医師は5人で、他については該当診療の当直医師による
看 護 師 長	1	1		
看 護 師	準・深夜 3～4人 休日日勤 5～7人			
手術室看護師			3	うち1人は院内拘束
薬 剤 師	1	6～7		
検 査 技 師	2	2.5または3.5	1	日勤について、連休最終日の前日は2.5人、他は3.5人
放 射 線 技 師	1	2	1	
M E			2	
事 務	1	1		

イ 救急患者数

(単位：人)

区 分	人 員	本年度	ドクターヘリ (再 掲)	前年度	備 考
患 者 総 数		24,864	28	25,593	
主 な 診 療 科 別 内 訳	内 科	9,026	9	8,979	来院方法 救急車 8,363 人 ドクターヘリ 28 人 その他 16,473 人 1 日 当 り 平 均 患 者 数 67.9 人 (前年度 70.1 人)
	小 児 科	4,551	0	4,851	
	外 科	1,116	1	1,211	
	整 形 外 科	2,527	5	2,652	
	脳 神 経 外 科	2,152	9	2,161	
	形 成 外 科	1,129	1	1,158	
	産 婦 人 科	844	0	892	
	そ の 他	3,519	3	3,689	

ウ 診療科別救急患者数

(単位：人)

各科別	時間帯別		時 間 内		時 間 外		深 夜		計		合 計	前年度 合 計
	外 来	入 院	外 来	入 院	外 来	入 院	外 来	入 院	外 来	入 院		
内 科	1,382	862	3,621	1,235	1,493	433	6,496	2,530	9,026	8,979		
外 科	174	154	362	246	78	102	614	502	1,116	1,211		
緩 和 診 療 科	1	7	2	2	1	0	4	9	13	4		
脳 神 経 外 科	316	208	960	341	223	104	1,499	653	2,152	2,161		
整 形 外 科	278	178	1,497	207	323	44	2,098	429	2,527	2,652		
小 児 科	695	281	2,027	497	912	139	3,634	917	4,551	4,851		
新 生 児 科	0	53	0	37	0	6	0	96	96	89		
小 児 外 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
耳 鼻 咽 喉 科	37	14	290	51	122	17	449	82	531	531		
泌 尿 器 科	26	29	252	52	115	8	393	89	482	455		
産 婦 人 科	37	69	288	214	91	145	416	428	844	892		
皮 膚 科	17	8	241	9	84	4	342	21	363	368		
眼 科	15	1	72	1	16	0	103	2	105	193		
心 臓 血 管 外 科	23	20	23	27	6	13	52	60	112	119		
脳 神 経 内 科	197	193	425	291	110	70	732	554	1,286	1,474		
精 神 神 経 科	54	54	166	42	41	11	261	107	368	299		
麻 酔 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
透 析 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
放 射 線 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
形 成 外 科	135	22	755	33	179	5	1,069	60	1,129	1,158		
口 腔 外 科	9	0	26	3	18	1	53	4	57	51		
呼 吸 器 外 科	9	26	40	27	2	2	51	55	106	106		
本年度	合 計	3,405	2,179	11,047	3,315	3,814	1,104	18,266	6,598	24,864	25,593	
	1 日 平 均	9.3	6.0	30.2	9.1	10.4	3.0	49.9	18.0	67.9	70.1	
前年度	合 計	3,352	2,167	11,519	3,295	4,059	1,201	18,930	6,663	25,593		
	1 日 平 均	9.2	5.9	31.6	9.0	11.1	3.3	51.9	18.3	70.1		
増 減		53	12	-472	20	-245	-97	-664	-65	-729		

エ 市町村別救急患者数

(単位：人)

市町村別	時間帯別	時 間 内		時 間 外		深 夜		計		合 計	前年度 合 計
		外 来	入 院	外 来	入 院	外 来	入 院	外 来	入 院		
成 田 市		1,307	732	4,253	1,138	1,478	351	7,038	2,221	9,259	9,678
富 里 市		423	236	1,209	355	423	121	2,055	712	2,767	2,903
八 街 市		313	206	951	310	368	120	1,632	636	2,268	2,287
佐 倉 市		141	131	446	218	160	72	747	421	1,168	1,084
印 西 市		103	71	394	124	131	50	628	245	873	923
四 街 道 市		26	18	102	47	45	20	173	85	258	224
白 井 市		5	4	27	15	14	5	46	24	70	53
酒 々 井 町		145	83	484	127	131	46	760	256	1,016	960
栄 町		145	83	383	127	122	31	650	241	891	977
東 金 市		17	15	92	23	51	10	160	48	208	236
山 武 市		46	51	248	51	95	19	389	121	510	568
芝 山 町		32	43	190	57	63	20	285	120	405	385
九 十 九 里 町		1	6	15	2	9	1	25	9	34	31
大 網 白 里 市		5	2	26	7	21	6	52	15	67	97
横 芝 光 町		13	10	38	10	22	7	73	27	100	86
香 取 市		191	148	535	221	187	56	913	425	1,338	1,355
多 古 町		31	38	153	36	35	16	219	90	309	365
神 崎 町		58	45	172	55	46	25	276	125	401	365
東 庄 町		2	6	10	4	2	0	14	10	24	19
そ の 他 県 内		127	106	360	141	106	40	593	287	880	883
県 外 市 町 村		274	145	959	247	305	88	1,538	480	2,018	2,114
本年度	合 計	3,405	2,179	11,047	3,315	3,814	1,104	18,266	6,598	24,864	25,593
	1 日 平 均	9.3	6.0	30.2	9.1	10.4	3.0	49.9	18.0	67.9	70.1
前年度	合 計	3,352	2,167	11,519	3,295	4,059	1,201	18,930	6,663	25,593	
	1 日 平 均	9.2	5.9	31.6	9.0	11.1	3.3	51.9	18.3	70.1	
増 減		53	12	-472	20	-245	-97	-664	-65	-729	

(3) 救命救急センター取扱患者数

(単位：人)

取扱患者	入院実人数	内 訳			非 入 院	計
		退 院	死 亡	入 院 中		
	2,304	1,955	341	8	73	2,377

(単位：人)

入 院 別 疾 患 別	外 傷									脳 血 管	心 筋 梗 塞	そ 循 環 系 器	代 謝 性	呼 吸 器 系	消 化 器 系	熱 傷	中 毒	慢 性 疾 患	泌 尿 生 殖 器 系	そ の 他	計
	頭 部	腹 部	胸 部	四 肢	多 発 傷	溺 水	窒 息	異 物	そ の 他												
	180	3	25	23	19	2	15	1	26	705	97	404	99	178	279	10	100	14	48	76	2,304

(単位：人)

来院方法別	初 期 救 急 医 療 施設からの転送			二 次 救 急 医 療 施設からの転送			直 接			合 計		
	救急車	その他	小計	救急車	その他	小計	救急車	その他	小計	救急車	その他	小計
	114	56	170	168	11	179	1,622	406	2,028	1,904	473	2,377

(単位：人)

地 域 別	印旛	香取海匝	東葛南部	東葛北部	山武長生夷隅	千葉	市原	君津・安房	県外	計
	1,940	207	10	7	94	24	0	1	94	2,377

(単位：件)

手術実施件数	区 分	頭部	腹部	血管	四肢	胸部	皮膚	その他	計
	来院直後	44	55	128	5	14	3	39	288
	入 院 後	59	13	10	2	6	0	22	112
	計	103	68	138	7	20	3	61	400

(単位：件)

特定集中治療 管理使用状況	I C U 使用	174	計	459
	C C U 使用	285		(431)

() 内は前年度

(4) 診療科別手術実施状況

(単位：件)

点 数 科 別	0～ 999点	1,000～ 2,999点	3,000～ 4,999点	5,000～ 6,999点	7,000～ 9,999点	10,000～ 14,999点	15,000～ 19,999点	20,000点 以上	計	前年度
外 科	49	31	69	352	95	243	63	596	1,498	1,386
整 形 外 科	195	284	142	83	68	171	698	677	2,318	2,116
脳神経外科	317	71	0	2	1	72	16	175	654	646
眼 科	24	82	21	97	4	772	61	28	1,089	1,131
産 婦 人 科	94	416	99	7	6	6	59	511	1,198	1,202
耳鼻咽喉科	152	192	142	23	43	26	19	264	861	791
泌 尿 器 科	1	174	138	2	43	150	52	196	756	765
皮 膚 科	16	32	1	0	0	10	0	0	59	60
内 科	22	35	343	718	282	505	166	356	2,427	2,123
小 児 科	5	3	13	0	0	0	0	0	21	19
脳神経内科	2	2	0	4	0	0	0	0	8	6
精神神経科	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0
心臓血管外科	23	24	63	3	8	32	72	289	514	440
放 射 線 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
形 成 外 科	599	443	171	14	49	65	21	39	1,401	1,499
麻 酔 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
口 腔 外 科	1,085	914	19	2	6	21	0	2	2,049	2,023
呼吸器外科	4	1	0	0	2	1	5	91	104	88
小 児 外 科	2	1	0	14	7	3	0	21	48	50
新 生 児 科	28	24	0	0	0	0	0	0	52	82
緩和診療科	0	0	3	0	0	1	0	0	4	10
計	2,618	2,730	1,224	1,321	614	2,078	1,232	3,245	15,062	14,437
備 考	分娩件数 537 件 (前年度 578 件)									

(5) 検査、放射線、薬剤、理学療法、給食数の状況

ア 臨床検査取扱件数

(単位：件)

項目	区分	令和元年度	平成30年度
一般検査	外来	88,372	83,156
	入院	22,128	20,270
	検診	12,343	12,802
	小計	122,843	116,228
血液検査	外来	273,771	233,664
	入院	158,446	151,030
	検診	12,655	8,636
	小計	444,872	393,330
生化学検査	外来	1,664,762	1,781,310
	入院	806,263	878,422
	検診	107,619	120,449
	小計	2,578,644	2,780,181
血清検査	外来	230,254	121,702
	入院	76,348	20,989
	検診	18,635	13,010
	小計	325,237	155,701
輸血検査	外来	14,436	13,693
	入院	11,735	9,839
	検診	2,641	2,105
	小計	28,812	25,637
微生物検査	外来	27,810	26,016
	入院	29,835	30,120
	受託	290	293
	検診	0	0
生理検査	小計	57,935	56,429
	外来	32,032	22,563
	入院	12,691	9,879
	検診	25,670	24,829
病理検査	小計	70,393	57,271
	外来	13,314	12,124
	入院	5,677	5,724
	検診	1,637	1,675
院内検査	小計	20,628	19,523
	外来合計	2,344,751	2,294,228
	入院合計	1,123,123	1,126,273
	検診合計	181,200	183,506
	受託合計	290	293
合計		3,649,364	3,604,300
外注検査		119,722	126,040

ウ 薬剤処方箋数

区分	令和元年度				平成30年度			
	入院	外来		計	入院	外来		計
		院内	院外			院内	院外	
処方箋数	99,869	24,531	147,208	271,608	97,537	30,220	140,602	268,359
処方剤数	209,596	65,254	477,554	752,404	198,808	88,080	453,589	740,477
処方延剤数	1,374,446	1,058,762	15,755,254	18,188,462	1,289,339	1,785,648	14,744,098	17,819,085

エ 理学療法取扱件数

1) 理学療法取扱患者数

(単位：人)

区分	令和元年度			平成30年度		
	入院	外来	合計	入院	外来	合計
脳血管	15,750	81	15,831	15,101	104	15,205
廃用症候群	4,206	0	4,206	4,805	0	4,805
運動器	8,414	41	8,455	8,058	95	8,153
心大血管	2,934	0	2,934	2,263	0	2,263
呼吸器	4,860	0	4,860	3,730	0	3,730
がん	2,923	0	2,923	3,967	0	3,967
合計	39,087	122	39,209	37,924	199	38,123

イ 放射線取扱件数

(単位：件)

項目	区分	令和元年度	平成30年度
直接	一般撮影	71,585	66,705
	マンモグラフィ	1,425	1,461
	骨塩定量	820	708
	パントモ	2,091	1,906
	ポータブル	19,210	18,587
	I - P 等	163	219
	E S W L	43	65
C T	X線透視	2,896	2,755
		40,124	38,760
		1,647	1,638
R I		9,448	9,055
M R I		317	269
血管		817	835
心カテ	治療	5,711	6,104
	照 射	15,235	16,319
	門 数	244	288
	シミュレーション	271	313
総稼働件数		172,047	165,987
総稼働人数		147,410	146,653

検診センター放射線取扱件数

(単位：件)

項目	区分	令和元年度	平成30年度
検診業務	胸部部	7,439	7,800
	乳腺	1,238	1,258
	胃 部	4,298	4,624
	骨 密 度	157	181
	M R I 脳ドック	721	751
	C T 肺がん検診	290	335
総稼働件数		14,143	14,949

2) 作業療法取扱患者数

(単位：人)

区 分	令和元年度			平成30年度		
	入 院	外 来	合 計	入 院	外 来	合 計
脳 血 管	14,287	391	14,678	13,551	214	13,765
廃用症候群	665	0	665	1,059	0	1,059
運 動 器	1,231	353	1,584	1,120	356	1,476
心 大 血 管	1,149	0	1,149	475	0	475
呼 吸 器	1,396	0	1,396	1,004	0	1,004
が	290	0	290	334	0	334
合 計	19,018	744	19,762	17,543	570	18,113

3) 言語療法取扱患者数

(単位：人)

区 分	令和元年度			平成30年度		
	入 院	外 来	合 計	入 院	外 来	合 計
脳 血 管	0	0	0	576	0	576
廃用症候群	0	0	0	54	0	54
合 計	0	0	0	630	0	630

オ 給食件数

1) 特別食食数

区 分	令和元年度			平成30年度		
	延給食数	一日平均	比率(%)	延給食数	一日平均	比率(%)
循 環 食	31,237	85.3	21.2	31,794	87.1	21.0
胃 潰 瘍 食	2,118	5.8	1.4	2,755	7.5	1.8
糖 尿 病 食	60,929	166.5	41.3	64,019	175.4	42.3
腎 臓 食	7,531	20.6	5.1	8,468	23.2	5.6
脂 肪 食	476	1.3	0.3	1,263	3.5	0.8
貧 血 食	15	0.0	0.0	60	0.2	0.0
痛 風 食	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0
低 残 渣 食	1,059	2.9	0.7	1,244	3.4	0.8
経 管 栄 養 食	36,213	98.9	24.6	33,597	92.0	22.2
検 査 食	111	0.3	0.1	46	0.1	0.0
透 析 食	7,748	21.2	5.3	8,192	22.4	5.4
合 計	147,437	403.9	100.0	151,438	414.9	100.0

2) 個人栄養指導件数

入 院	区 分	令和元年度	平成30年度	外 来	区 分	令和元年度	平成30年度
入 院	1 糖 尿 病	194	265	外 来	1 糖 尿 病	289	414
	2 消 化 管 術 後	160	27		2 消 化 管 術 後	5	2
	3 脂 質 異 常 症	12	17		3 脂 質 異 常 症	20	22
	4 腎 疾 患	99	91		4 腎 疾 患	43	48
	5 心 疾 患	95	128		5 心 疾 患	4	12
	6 肝 疾 患	2	1		6 肝 疾 患	0	0
	7 胆 石 症	0	0		7 胆 石 症	0	0
	8 潰 瘍 性 大 腸 炎	0	0		8 潰 瘍 性 大 腸 炎	0	0
	9 ク ロ ー ン 病	0	0		9 ク ロ ー ン 病	0	0
	10 イ レ ウ ス	0	0		10 イ レ ウ ス	0	0
	11 高 血 圧 症	5	15		11 高 血 圧 症	10	8
	12 肥 満 症	4	2		12 肥 満 症	13	6
	13 妊娠高血圧症候群・妊娠肥満症	0	0		13 妊娠高血圧症候群・妊娠肥満症	0	1
	14 膝 疾 患	2	2		14 膝 疾 患	1	0
	15 痛風・高尿酸血症	0	0		15 痛風・高尿酸血症	1	0
	16 胃・十二指腸潰瘍	11	7		16 胃・十二指腸潰瘍	3	0
	17 食物アレルギー	0	0		17 食物アレルギー	0	0
	18 貧 血 症	1	0		18 貧 血 症	0	1
	19 そ の 他	46	169		19 そ の 他	5	7
	合 計	631	724		合 計	394	521

糖尿病教室指導件数

区 分	令和元年度	平成30年度
1 入 院	130	188
2 調 理 実 習	0	0
3 外 来	4	11
合 計	134	199

その他指導件数

	令和元年度	平成30年度
母 親 学 級	45	54

NST

場 所	指 導 者	開催日	年間	
			実施回数(回)	相談者数(人)
病棟全体	医師・看護師・薬剤師・栄養士・臨床検査技師	毎週月曜日の午後	180	367

(6) 職員数とその構成

本年度の職員構成人員は次のとおりである。

(単位：人)

職 種	常勤職員	常勤嘱託	非常勤嘱託	計	摘 要
一般職 (一)	141 (134)	11 (8)	5.65 (4.85)	157.65 (146.85)	事務部127.68、医療社会事業部事務11.41、 医療社会事業司10、精神保健福祉士5、その他事務3.97
一般職 (二)	93 (93)	4 (6)	5.52 (7.06)	102.52 (106.06)	看護助手67、業務員5.62、調理師17、技術員0.9、 ボイラー技士4、電話交換手6、運転手1、電気技術者1
医療職 (一)	152 (145)	41 (40)	18.95 (18.10)	211.95 (203.10)	内科38.6、小児科17.35、外科13.3、整形外科11.35、脳神経外科7、泌尿器科6.7、眼科4、皮膚科2.45、耳鼻咽喉科4.65、脳神経内科4.55、産婦 人科7.2、精神神経科9.1、麻酔科10.55、心血管外科4、リハビリテーション科2、歯科口腔外科2.2、形成外科3.2、救急集中治療科5.45、健 診3.7、検査1、病理2.35、放射線科6.8、感染症科6、新生児科3.15、呼吸器外科3、地域周産期科1、国際診療科1、小児外科0.2、研修医33
医療職 (二)	163 (163)	2 (2)	2 (2.05)	167.00 (167.05)	薬剤師39、管理栄養士7、栄養士1、診療放射線技師29、検査技師46、理学療法 士10、マッサージ師1、臨床工学士16、視能訓練士4、作業療法士6、公認心理士 4.2、歯科衛生士1.98、言語聴覚士1、音楽療法士0.05、治験コーディネーター0.77
医療職 (三)	706 (688)	33 (33)	20.31 (22.12)	759.31 (743.12)	助産師35、看護師709.57、准看護師14.74
計	1,255 (1,223)	91 (89)	52.43 (54.18)	1,398.43 (1,366.18)	

※非常勤職員人数は、常勤職員に換算した数である。()内数字は、前年度構成

(7) 医療機械・その他備品整備表

(令和元年度整備)

品 名	数 量	金 額 (円)
据置型デジタル式汎用X線透視診断装置	2	31,790,000
多項目自動血球分析装置	2	41,914,000
無影灯	3	24,090,000
手術台	2	11,770,000
患者監視装置	1	29,700,000
超音波診断装置	6	45,615,014
神経モニターシステム	1	8,969,832
ビデオスコープシステム	1	9,735,000
回診用X線撮影装置	2	9,240,000
人工呼吸器	1	6,820,000
保育器	1	4,180,000
搬送用保育器	1	4,147,000
グリーンレーザー光凝固装置	1	4,730,000
胸部撮影台、FPD	1	7,236,000
赤外カメラ観察装置	1	4,785,000
呼吸機能検査装置	1	6,499,440

(8) 医療社会事業の状況

ア 人間ドック及び事業所健康診断利用状況

区 分	令和元年度	平成30年度	対前年度比
2 日 ド ッ ク	903	978	92.3%
1 日 ド ッ ク	3,484	3,476	100.2%
特 定 健 診	169	183	92.3%
成人病予防健診(政管)	2,017	2,093	96.4%
事業所健康診断	2,161	2,368	91.3%
合 計	8,734	9,098	96.0%

- * 当院の2日ドックは、日本病院会の指定を受けており、本年度 903人（宿泊 145人、通院 758人）であった。
- * 当院の健康管理センターは、ドック学会と日本病院会の指定を受けております。

イ 各種相談・指導（院内開催）

区 分	令和元年度	平成30年度	対前年度比
オ プ シ ョ ン	5	2	250.0%
集 団 指 導	62	112	55.4%
合 計	67	114	58.8%

ウ 公開健康講座実施状況

	テ ー マ	開 催 日 時	参加人数	講 演 者	備考
第1回	いきいきライフ ～尿漏れのはなし～	令和元年6月19日(水)	37 名	皮膚・排泄ケア認定看護師 吉田 師子・大野 真由美	
第2回	関節リウマチの克服について ～おさえておきたい治療薬の知識～	令和元年7月25日(木)	81 名	リウマチ・アレルギー内科部長 平栗 雅樹	
第3回	知っておきたい女性疾患 ～心筋梗塞や脳梗塞にならないために～	令和元年9月20日(金)	25 名	産婦人科副部長 埴 真輔	
第4回	貧血と血液疾患について ～貧血と血液の病気についてのおはなし～	令和元年10月20日(日)	85 名	副院長 青墳 信之	成田市健康・福祉まつり
第5回	ソーシャルワーカーを知っていますか？ ～医療と介護と福祉のはなし～	令和元年11月21日(木)	44 名	医療社会事業課 小木 絵里奈	
第6回	不眠症の正しい理解 ～より自然な睡眠が得られるコツ～	令和元年12月22日(日)	73 名	第一精神神経科部長 齋賀 孝久	赤坂ふれあいセンター
第7回	膝の痛みあさめていますか？ ～膝の痛みの原因となる変形性膝関節症とその治療法について～	令和2年1月26日(日)	121 名	整形外科医師 星 裕子	赤坂ふれあいセンター
第8回	糖尿病の基礎知識 ～血糖値が高めですと言われたら～	令和2年2月20日(木)	-	糖尿病・内分泌代謝内科部長 橋 香穂里	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

エ 講義・講師等の職員派遣状況

講義内容	主催(場所)	派遣職員	人数	実施日
災害看護演習	城西国際大学	看護部長、看護副部長、看護師長、事務	6	平成31年4月9日、4月16日、4月23日、令和元年5月7日、5月15日、5月17～18日
平成31年度「こころの発達相談」	成田市保健福祉館	検査部長	1	平成31年4月10日・令和元年5月8日、6月12日、7月10日、8月14日、9月11日、10月9日、11月13日、12月11日、令和2年1月8日、2月12日、3月11日
AHA BLSヘルスケアプロバイダーコース	国保旭中央病院内 地域医療支援センター	集中ケア看護認定看護師	1	平成31年4月27日、令和元年5月25日、6月22日、7月27日、8月24日、9月28日、10月26日、11月23日、12月28日、令和2年1月25日、2月22日、3月28日
「千葉県腎疾患対策講演会 世話人会」	協和発酵キリン株式会社	腎臓内科部長	1	令和元年5月20日
医療的ケア実地にともなう指導医の派遣	千葉県立富里特別支援学校	小児科副部長	1	令和元年5月23日、6月27日、8月22日、9月26日、10月24日、11月28日、令和2年1月23日、2月27日
「Colorectal Cancer Seminar in Inba」における講師・演者	中外製薬株式会社	第三消化器外科部長	1	令和元年5月23日
認知症患者の看護研修	山野病院	認知症看護認定看護師	1	令和元年5月23日
助産診断・技術学Ⅶ(新生児・乳幼児期)	あびこ助産師専門学校	看護師長	1	令和元年5月27日、6月3日、6月10日、6月17日
アンガーマネジメント	船橋北病院	看護師	1	令和元年5月28日
成田国際空港第1給油センター消防訓練への講師派遣	成田空港石油ターミナル(第1給油センター)	救命救急センター長	1	令和元年5月29日
令和元年度もの忘れ相談	成田市役所	脳神経内科部長	1	令和元年5月29日

フィジカルアセスメント	多古中央病院	集中ケア認定看護師	1	令和元年5月30日
「第15回千葉県RSウイルス研究会」における講師	アッヴィ合同会社	第一新生児科部長	1	令和元年5月31日
「成田緩和医療連携の会」における演者・座長	第一三共株式会社	副院長(兼)緩和診療科部長	1	令和元年6月3日
健康と食事	成田市生涯大学校	栄養課長	1	令和元年6月5日
慢性期クリニカルケア方法論演習	城西国際大学	脳卒中リハビリテーション看護認定看護師	1	令和元年6月6日
「第3回Immuno-Oncology Conference Chiba」における座長	小野薬品工業株式会社	第一泌尿器科部長	1	令和元年6月7日
「第9回Anti-thrombotic treatment Conference in NARITA」における座長	日本ベーリンガーインゲルヘルムハイム株式会社	循環器内科部長	1	令和元年6月12日
講演「摂食・嚥下について」	多古中央病院	摂食嚥下障害看護認定看護師	1	令和元年6月20日
「第19回新生児栄養フォーラム」における講師	第19回新生児栄養フォーラム	第一新生児科部長	1	令和元年6月22日
第36回富里スイカロードレース大会への医師等の派遣	富里スイカロードレース大会実行委員会	医師、看護師	7	令和元年6月23日
「脳卒中後てんかんを考える会 in 千葉」における座長	エーザイ株式会社	脳血管内治療科部長	1	令和元年6月26日
「第22回予防接種勉強会」における座長	MSD株式会社	第一産婦人科部長	1	令和元年6月28日
急性期クリニカルケア方法論演習	城西国際大学	集中ケア認定看護師	1	令和元年7月2日
令和元年度成田祇園祭への看護師及び事務員派遣	まちかどふれあい館	看護師、事務	10	令和元年7月5日～7日
「全てのがん診療に携わる医療従事者のための緩和ケア研修会」における講師	船橋市立医療センター	副院長(兼)緩和診療科部長、第三消化器外科部長	2	令和元年7月7日
「千葉市の災害医療における地域連携を考える」における講師	第一三共株式会社	救急集中治療科副部長	1	令和元年7月8日
「NICUからの在宅移行の現状と退院支援」	千葉県千葉リハビリテーションセンター	第一新生児科部長	1	令和元年7月8日
「印旛市郡医師会学術講師会～疼痛治療を考える～」における座長	第一三共株式会社	副院長、第一整形外科部長、第二整形外科部長	3	令和元年7月9日
接遇・マナー特別講座	東京情報大学	看護副部長	1	令和元年7月10日
助産診断・技術学	城西国際大学	看護師	1	令和元年7月11日
令和元年度千葉県実習指導者講習会	城西国際大学	看護師	3	令和元年7月11日
令和元年度千葉県実習指導者講習会	城西国際大学	看護係長	2	令和元年7月16日
認知症看護認定看護師教育課程	山梨県立大学	認知症看護認定看護師	1	令和元年7月18日
「Summer Advanced Spinal Surgery Training Course」	株式会社日本エム・ディ・エム	第三整形外科部長	1	令和元年7月20日
「印旛地区睡眠障害セミナー」における座長、講師	エーザイ株式会社	副院長(兼)緩和診療科部長、第一精神神経科部長	2	令和元年7月24日
がん予防と早期発見	成田市生涯大学校	副院長	1	令和元年7月24日
第39回千葉県みどりの少年団交流集会への看護師派遣	千葉県立大多喜県民の森	看護師	2	令和元年7月25日～26日
「大塚e講師会」における座長	大塚製薬株式会社	副院長	1	令和元年7月25日
「令和元年度第1回精神保健指定医会議」	千葉県健康福祉部及び千葉市保健福祉局	第二精神神経科部長	1	令和元年7月25日
令和元年度新人看護職員研修事業	千葉県看護協会	看護師長、看護係長	2	令和元年7月25日
「小児・AYA世代のがんの長期フォローアップに関する研修会」	一般社団法人日本小児血液・がん学会	小児科副部長	1	令和元年7月26日～28日
第5回日本脳神経看護研究学会関東地方部会	目白大学	脳卒中リハビリテーション看護認定看護師	1	令和元年7月27日
令和元年度千葉県青少年赤十字国際交流派遣事業への看護師派遣	ベトナム社会主義共和国(ベトナム赤十字社)	看護師長	1	令和元年8月5日～10日
「外部講師招聘講師会」における講師	旭化成ファーマ株式会社	救急集中治療科副部長	1	令和元年8月19日
院内医療事故調査委員会への委員派遣について	聖隷三倉市民病院	救急集中治療科部長	1	令和元年8月20日
認知症サポーター養成講座	成田市福祉部介護保険課(グループホーム「ももとせ」アトリエ)	認知症看護認定看護師	1	令和元年8月22日
「医療機関と学校との連携について」	印旛教育会館	第一新生児科部長	1	令和元年8月22日
第40回「成田ふるさとまつり2019」開催に伴う看護師の派遣	成田ニュータウン(ボンベルタ前～京葉銀行前)	看護師	8	令和元年8月24～25日
「RA Meet The Expert in Chiba 2019」における座長	アッヴィ合同会社	リウマチ・アレルギー内科部長	1	令和元年8月29日
研修会講師の派遣について	一般社団法人千葉県助産師会	第一新生児科部長	1	令和元年9月1日
平成31年度糖尿病予防講演会	富里市保健センター	糖尿病・内分泌代謝内科部長	1	令和元年9月1日
糖尿病予防教室	酒々井町(酒々井町役場)	糖尿病看護認定看護師	1	令和元年9月5日
「第13回千葉県骨髄腫研究会」	ヤンセンファーマ株式会社	副院長	1	令和元年9月7日
「Mt.FujiRadiology Forum」における講師	エーザイ株式会社	放射線科副部長	1	令和元年9月7日
「MR研修会」における講師	エーザイ株式会社	リウマチ・アレルギー内科部長	1	令和元年9月9日
「新生児感染症とその対応」における講師	社会福祉法人恩賜財団母子愛育会	第一新生児科部長	1	令和元年9月10日
千葉県障害者スポーツ大会ソフトボール競技 救護員	千葉県看護協会(成田市中台運動公園野球場、北羽鳥多目的広場)	看護師	2	令和元年9月13～14日
「第2回腎疾患と代謝疾患を考える会」における講師	協和発酵キリン株式会社	腎臓内科部長	1	令和元年9月13日
「千葉県腎性疾患対策講師会2019」における座長	協和発酵キリン株式会社	腎臓内科部長	1	令和元年9月19日
「Follicular Lymphoma Clinical Conference Seminar」	エーザイ株式会社	副院長	1	令和元年9月20日
高齢者に起こりやすい病気	成田市生涯大学校	内科医師	1	令和元年9月20日
第19回認定看護管理者教育課程セカンドレベル	千葉県看護協会	看護副部長	1	令和元年9月25日、11月6日、11月14日、11月20日、11月27日
「NCSEを考える会」における座長	エーザイ株式会社	脳神経内科部長	1	令和元年9月26日
平成31年度脂質異常症予防講演会	富里市保健センター	糖尿病・内分泌代謝内科医師	2	令和元年9月29日
生活習慣病予防について「生活習慣病とストレスの関係とは」	成田市保健福祉館	糖尿病・内分泌代謝内科部長	1	令和元年10月2日
新生児蘇生法講習会の講師派遣	赤坂消防署	第一新生児科部長	1	令和元年10月4日
「Narita Cancer Seminar」における座長	アストラゼネカ株式会社	第二血液腫瘍科部長、呼吸器外科部長	2	令和元年10月7日

「外部講師招聘講師会」における講師	旭化成ファーマ株式会社	リウマチ・アレルギー内 科部長	1	令和元年10月7日
令和元年度もの忘れ相談	成田市役所	第一精神神経科部長	1	令和元年10月8日
「令和元年度成田市ケアマネジャー連絡会第2回研修会」における 講師	成田市ケアマネジャー連絡会	副院長(兼)緩和診療 科部長	1	令和元年10月11日
「Epilepsy Symposium in CHIBA」における座長	第一三共株式会社	脳神経内科学部長	1	令和元年10月11日
講師の派遣	千葉県救急医療センター	第二病理部長	1	令和元年10月15日
「第12回東総喘息研究会」における座長	アストラゼネカ株式会社	リウマチ・アレルギー内 科部長、リウマチ・アレ ルギー内科副部長	2	令和元年10月16日
印西市思春期保健事業の講師について	印西市健康こども部健康増進課 地域保健係	第二新生児科部長	1	令和元年10月16日
脳卒中の症状と予防	ふれあいプラザさかえ	脳神経内科学部長	1	令和元年10月16日
認知症患者の対応に関する研修	八千代リハビリテーション病院	認知症看護認定看護師	1	令和元年10月18日
「伊東ALSOプロバイダーコース」	公益社団法人地域医療振興協 会	地域周産期科部長	1	令和元年10月19日、20日
「Celgene Myeloma Forum Decision-making in MM treatment」におけ る座長	セルジーン株式会社	副院長	1	令和元年10月19日
千葉県災害時小児周産期リエゾン研修への講師派遣	幕張テクノガーデン	第一新生児科部長	1	令和元年10月20日
「即位礼正殿の儀」に伴う医療救護活動	成田空港第一旅客ターミナル第 3サテライト 救護室	医師、看護師、事務	16	令和元年10月21日、24日
高齢者看護学方法論	東京情報大学	皮膚・排泄ケア看護認 定看護師	1	令和元年10月21日
「がん性疼痛トータルセミナー」における演者	第一三共株式会社	副院長(兼)緩和診療 科部長	1	令和元年10月23日
千葉県消防学校救助科 第48期教育訓練	千葉県消防学校	看護師	1	令和元年10月24～25日
認知症看護認定看護師教育課程	獨協医科大学	認知症看護認定看護師	1	令和元年10月24日
講師の派遣	諏訪中央病院	感染症科部長	1	令和元年10月25、26日
「Multiple Myeloma Interactive Conference in Chiba」	ヤンセンファーマ株式会社	副院長	1	令和元年10月25日
「DKD Seminar 2019」における座長	日本ベーリンガーインゲルヘルムハイ ム株式会社	腎臓内科部長、糖尿病・ 内分泌代謝内科部長	2	令和元年10月25日
「MR研修会」における講師	エーザイ株式会社	脳神経内科学部長	1	令和元年10月25日
「千葉県産科婦人科医学会令和元年度秋季学術研修会」における 講師	一般社団法人千葉県産科婦人 科医学会	国際診療科部長	1	令和元年10月26日
手術手技指導	白金整形外科病院	整形外科医師	1	令和元年10月28日
「第3回成田CKDセミナー世話会」における演者	協和発酵キリン株式会社	腎臓内科部長	1	令和元年10月30日
摂食嚥下障害看護認定看護師教育課程	茨城県立医療大学	摂食嚥下障害看護認 定看護師	1	令和元年10月31日、11月5日
「第9回千葉北脳卒中地域連携バス研究会」における座長	大塚製薬株式会社	脳神経外科部長	1	令和元年10月31日
「The 5th CHIBA-IBARAKI Hematology Joint Seminar」	セルジーン株式会社	副院長	1	令和元年11月9日
成田POPラン大会への医師等の派遣	成田POPラン大会実行委員会	医師、看護師	9	令和元年11月10日
「成田腎性貧血治療講師会」における座長	協和発酵キリン株式会社	腎臓内科部長	1	令和元年11月13日
新生児蘇生法講習会の講師派遣	赤坂消防署	第一新生児科部長	1	令和元年11月14日
「2019年度ピース・オブ・カレッジ事例研究会」	シャイン・オン・キッズ	小児科副部長	1	令和元年11月15日
「Hematologic Cancer Total Care Seminar」における講師	第一三共株式会社	副院長	1	令和元年11月15日
小学校キャリア教育 キャリアアーク会	加良部小学校	看護師長、看護師	2	令和元年11月19日
急性期クリニカルケア方法論	城西国際大学	急性・重症患者看護専 門看護師	1	令和元年11月19日
「成田市薬剤師会学術講師会」における講師	日本イーライリリー株式会社	乳腺外科副部長	1	令和元年11月21日
「第12回千葉小児救命集中治療研究会」における演者	一般社団法人日本血液製剤機構	第一新生児科部長	1	令和元年11月23日
「成田呼吸器勉強会2019」における講師	大塚製薬株式会社	腎臓内科部長	1	令和元年11月25日
「血液疾患セミナーin 成田」における座長	ブリistol・マイヤーズスクイブ株 式会社	副院長	1	令和元年11月26日
「社内勉強会」	中外製薬株式会社	乳腺外科副部長	1	令和元年11月27日
リウマチ診療の最新知見	アッヴィ合同会社	リウマチ・アレルギー内 科部長	1	令和元年11月27日
「第19回成田印旛透析カンファレンス 世話会」	協和キリン株式会社	腎臓内科部長	1	令和元年11月28日
「印旛市郡医師会学術講師会122回消化器病研究会」における演者	第一三共株式会社	第二消化器内科部長	1	令和元年11月29日
「千葉血液腫瘍フロンティアフォーラム2019」	日本新薬株式会社	副院長	1	令和元年11月29日
講演のお願い	みらいウィメンズクリニック	第一新生児科部長	1	令和元年12月3日
印西市思春期保健事業の講師について	印西市健康こども部健康増進課 地域保健係	第二新生児科部長	1	令和元年12月4日
薬の正しい使い方	成田市生涯大学校	薬剤部長	1	令和元年12月10～11日
「令和元年度母子保健従事者研修会」における講師	千葉県印旛健康福祉センター	第一新生児科部長、救 急集中治療科副部長	2	令和元年12月10日
第20回東関東スーパマリハビリテーション講習会	柏の葉カンファレンスセンター	皮膚・排泄ケア看護認 定看護師	2	令和元年12月13～15日
未熟児・低出生体重児と母親への養育支援	千葉県健康福祉部児童家庭課 (千葉市文化センター)	新生児ケア看護認定看 護師	1	令和元年12月13日
未熟児・低出生体重児(多胎児含む)の医学的理解	千葉市文化センター	第一新生児科部長	1	令和元年12月13日
第19回救急救命士処置範囲拡大2大行為追加講習	千葉県消防学校	救急集中治療科部長	1	令和元年12月18日
印西市思春期保健事業の講師について	印西市健康こども部健康増進課 地域保健係	第二新生児科部長	1	令和元年12月18日
令和元年度第48回関東高等学校選抜バドミントン大会への看護師派遣	成田市運動公園体育館	看護師	4	令和元年12月25日～26日
「令和元年度ALSの患者と家族の支援者向け研修会」における講師	千葉県印旛健康福祉センター	脳神経内科学部長	1	令和元年12月25日
認知症の基礎と予防	成田市生涯大学校	第一精神神経科部長	1	令和2年1月7日
「エクフィナ発売記念講師会in印旛」における座長	エーザイ株式会社	脳神経内科学部長	1	令和2年1月15日
令和元年度第2回感染対策専門部会の開催について	本社	検査部長	1	令和2年1月15日
「第7回リウマチporosis勉強会」における講師	第一三共株式会社	整形外科副部長	1	令和2年1月17日
「第9回千葉県新生児エキスパートセミナー」における演者	一般社団法人日本血液製剤機構	第一新生児科部長	1	令和2年1月18日
産婦人科領域のプレホスピタルケア研修会・J-MELSベーシックコー ス講習会職員派遣について	鹿嶋市保健センター	地域周産期科部長	1	令和2年1月19日
乳がん検診運営委員会の開催について	成田市医師団成人検診部会	副院長、乳腺外科副部長	2	令和2年1月21日

救急科第46回における講師の派遣について	千葉県消防学校	第一整形外科部長	1	令和2年1月22日
救急科第46回における講師の派遣について	千葉県消防学校	救急集中治療科部長	1	令和2年1月23日
社外講師研修会	アッヴィ合同会社	第一新生児科部長	1	令和2年1月23日
「Meet the Myelomania Seminar」における演者	ブリストル・マイヤーズスクイブ株式会社	副院長	1	令和2年1月24日
地域包括ケア方法論	城西国際大学	皮膚・排泄ケア看護認定看護師	1	令和2年1月24日
「がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会」における講師	千葉県済生会習志野病院	第三消化器外科部長	1	令和2年1月26日
救急科第46回における講師の派遣について	千葉県消防学校	名誉院長	1	令和2年1月28日
救急科第46回における講師の派遣について	千葉県消防学校	第一整形外科部長	1	令和2年1月29日
「赤ちゃん達を守る医療から感じるいのちの輝き」	旭市立古城小学校	第二新生児科部長	2	令和2年1月29日
「Epilepsy Symposium in CHIBA」における座長	第一三共株式会社	脳神経内科部長	1	令和2年1月30日
成田市認知症地域支援推進員事業 ほっこりカフェミニ講座「認知症になっても大丈夫な街に」	成田市西部北地域包括支援センター	認知症看護認定看護師	1	令和2年1月30日
新生児にかかる研修会への講師の派遣について	富里市消防本部	第一新生児科部長	1	令和2年2月4日
「印旛市郡外科医師会」	エーザイ株式会社	副院長(兼)緩和診療科部長、整形外科医師	2	令和2年2月6日
「Multiple Myeloma Seminar in Chiba」における講師	小野薬品工業株式会社	副院長	1	令和2年2月7日
「第4回ハッピーフェイスセミナーin安房」	大日本住友製薬株式会社	脳神経内科医師	1	令和2年2月7日
第4回千葉県川崎病研究会 世話人会	一般社団法人 日本血液製剤機構 首都圏第二統括部	第四小児科部長	1	令和2年2月7日
校内マラソン大会における看護師派遣	千葉県立下総高等学校(下総運動公園)	看護師	1	令和2年2月7日
「第26回肝血流動態・機能イメージ研究会」	エーザイ株式会社	第二病理科部長	1	令和2年2月8日、9日
救急科第46回における講師の派遣について	千葉県消防学校	救急集中治療科副部長	1	令和2年2月12日
「第2回新たな時代の白血病診療を考えるin千葉」	大塚製薬株式会社	副院長	1	令和2年2月14日
「成田印旛地区肺密セミナー2020」	アストラゼネカ株式会社	副院長(兼)緩和診療科部長、呼吸器外科部長	2	令和2年2月14日
「2019年度第4回千葉県精神科専門・認定薬剤師講習会」	大日本住友製薬株式会社	第一精神神経科部長	1	令和2年2月16日
「T2DM Forum in NARITA」	日本ベーリンガーインゲルムハイム株式会社	腎臓内科部長、糖尿病・内分泌代謝内科部長	2	令和2年2月21日
「第9回千葉糖尿病性腎症フォーラム」における講師	協和キリン株式会社	腎臓内科部長	1	令和2年2月26日
「旭エリア糖尿病ミニレクチャー」における講師	大日本住友製薬株式会社	糖尿病・内分泌代謝内科部長	1	令和2年2月26日
「千葉てんかんフォーラム ベランパネルUp to Date」	エーザイ株式会社	脳神経内科医師	1	令和2年2月28日
講師の派遣	みらいウィメンズクリニック	第一新生児科部長	1	令和2年3月3日
糖尿病予防について～糖尿病を予防・コントロールするために～	ふれあいセンター	糖尿病・内分泌代謝内科部長	1	令和2年3月4日
千葉県精神科急性期チーム研究会	ペリエホール	精神科看護認定看護師	1	令和2年3月5日
講師の派遣	足利赤十字病院	感染症科部長	1	令和2年3月6日
令和元年度もの忘れ相談	成田市役所	脳神経内科医師	1	令和2年3月10日
「第87回印旛市郡内科医会」	アステラス製薬株式会社	糖尿病・内分泌代謝内科部長	1	令和2年3月11日
講演会の派遣	成田リハビリテーション病院	脳神経内科部長	1	令和2年3月11日
「エクフィナ新発売記念講師会in千葉」における座長	エーザイ株式会社	脳神経内科部長	1	令和2年3月12日
「第3回成田CKDセミナー」における座長	協和キリン株式会社	腎臓内科部長	1	令和2年3月13日
新しいがん治療について	成田市保健福祉館	第一血液腫瘍科副部長	1	令和2年3月14日
『ともに生きる時代』のチームワークを考えよう ～多職種連携とNICU～	コヴィディエンジャパン株式会社	第一新生児科部長	1	令和2年3月21日
船橋地区新型コロナウイルス感染症に関する研修会	県庁	感染症科部長	1	令和2年3月22日
講師の派遣について	印西地区消防組合消防本部	第一新生児科部長	1	令和2年3月24日

オ 医療福祉相談活動

1) ソーシャルワーカー配置数 (単位：人)

実人数（常勤職員数）	14
実人数（非常勤職員数）	0
常勤換算合計	14

2) ケース人数

区分	人数
年度実人数	3,444
年度延人数	27,013

3) 新規ケースの紹介経路

区分	実件数
医師	1,462
理学療法士、作業療法士、言語聴覚士等	2
保健師、助産師、看護師、准看護師	1,077
その他院内職員	77
本人	159
家族・親戚縁者	163
院外関係機関	434
近隣者・知人	8
ソーシャルワーカー	62
合計	3,444

4) 相談援助調整内容 (単位：件)

内容	延件数
家族関係に関すること	3,409
在宅介護・地域生活に関すること	7,420
療養生活に関すること	3,806
経済的問題に関すること	2,415
就労・職場環境に関すること	539
教育環境・就学に関すること	599
虐待・暴力・人権に関すること	863
受診・受療に関すること	4,629
転院に関すること（医療機関）	17,392
他施設利用に関すること（医療機関以外）	2,301
心理・情緒的問題に関すること	3,514
他福祉関係法利用に関すること	5,225
その他	611
合計	52,723

(9) 訪問看護ステーション活動状況

			令和元年度	平成 30 年度	前年度比較
訪問回数合計	実人数		79	80	98.8%
	回数		2,482	2,244	110.6%
保険区分	医療保険	実人数	32	39	82.1%
		回数	789	906	87.1%
	介護保険	実人数	47	42	111.9%
		回数	1,693	1,338	126.5%
訪問時間帯 回数	標準（8：00～17：59）		2,470	2,237	110.4%
	早朝（6：00～7：59）		2	1	200.0%
	夜間（18：00～21：59）		7	6	116.7%
	深夜（22：00～5：59）		3	0	－
訪問地区別 回数	成田市		1,859	1,857	100.1%
	富里市		432	206	209.7%
	八街市		0	4	－
	印西市		5	12	41.7%
	酒々井町		172	114	150.9%
	栄町		6	0	－
	匝瑳市		0	2	－
	芝山町		8	49	16.3%

			令和元年度	平成 30 年度	前年度比較
訪問開始人数 (指示医)			30	44	68.2%
	病院（当院）		20	30	66.7%
	他病院		2	2	100.0%
	開業医		8	12	66.7%

			令和元年度	平成 30 年度	前年度比較
訪問終了人数 (理由)			31	31	100.0%
	軽快		6	3	200.0%
	施設		2	0	－
	医療機関		4	15	26.7%
	死亡		18	11	163.6%
	その他		1	2	－

血液事業の実績

(1) 血液製剤別供給状況（県内医療機関への供給数）

販売名		本数等	本 数	供給単位数
赤血球製剤	赤血球液－LR「日赤」	1単位	0	0
		2単位	9,880	19,760
	照射赤血球液－LR「日赤」	1単位	6,576	6,576
		2単位	141,031	282,062
	照射洗浄赤血球液－LR「日赤」	1単位	3	3
		2単位	108	216
	照射解凍赤血球液－LR「日赤」	2単位	0	0
	照射合成血液－LR「日赤」	2単位	0	0
	単 位 別 小 計	1単位	6,579	6,579
		2単位	151,019	302,038
計			157,598	308,617
血漿製剤	新鮮凍結血漿－LR「日赤」120	1単位	635	635
	新鮮凍結血漿－LR「日赤」240	2単位	35,133	70,266
	新鮮凍結血漿－LR「日赤」480	4単位	10,568	42,272
	計		46,336	113,173
血小板製剤	濃厚血小板－LR「日赤」	10単位	1,119	11,190
		20単位	33	660
	濃厚血小板HLA－LR「日赤」	10単位	0	0
		20単位	0	0
	照射濃厚血小板－LR「日赤」	1単位	0	0
		5単位	137	685
		10単位	28,143	281,430
		15単位	90	1,350
		20単位	2,381	47,620
	照射濃厚血小板HLA－LR「日赤」	10単位	638	6,380
		15単位	14	210
		20単位	1	20
	照射洗浄血小板－LR「日赤」	10単位	848	8,480
	照射洗浄血小板HLA－LR「日赤」	10単位	2	20
	単 位 別 小 計	1単位	0	0
		5単位	137	685
		10単位	30,750	307,500
		15単位	104	1,560
		20単位	2,415	48,300
計			33,406	358,045
合 計			237,340	779,835

※供給単位数：200mL 献血由来量を1単位として換算

※平成29年度から血漿製剤単位換算数を変更

(2) 献血者受入状況

(単位：人)

区 分	献血受付者数		献 血 不 適 格 者 数				献 血 者 数		
			血 色 素		そ の 他				
	男	女	男	女	男	女	男	女	計
4 0 0 mL 献 血	120,865	52,276	3,120	10,162	6,336	4,348	111,409	37,766	149,175
2 0 0 mL 献 血	1,255	8,194	4	1,071	136	1,177	1,115	5,946	7,061
血漿成分献血	22,729	22,390	53	229	68	283	22,608	21,878	44,486
血小板成分献血	20,566	6,946	874	2,093	1,250	2,183	18,442	2,670	21,112
合 計	165,415	89,806	4,051	13,555	7,790	7,991	153,574	68,260	221,834

(3) 施設別・性別献血者数

(単位：人)

施設 献血種別	母 体		献 血 ルーム		移 動 採 血		出 張 採 血	
	男	女	男	女	男	女	男	女
400 mL 献 血	0	0	52,766	21,693	53,831	14,515	4,812	1,558
200 mL 献 血	0	0	534	2,407	558	3,301	23	238
血漿成分献血	0	0	22,608	21,878	0	0	0	0
血小板成分献血	0	0	18,442	2,670	0	0	0	0
合 計	0	0	94,350	48,648	54,389	17,816	4,835	1,796

(4) 献血ルーム別・性別献血者数

(単位：人)

献血ルーム 献血種別	モルレーちば駅		フェイス		柏		運転免許センター		津田沼		松戸 Pure	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
400 mL 献 血	12,331	5,283	9,102	3,887	7,790	3,283	10,861	3,997	7,575	3,214	5,107	2,029
200 mL 献 血	79	328	52	184	123	205	168	1,334	96	293	16	63
血漿成分献血	5,797	5,880	5,181	4,315	4,543	4,747	0	0	4,338	4,331	2,749	2,605
血小板成分献血	5,749	647	3,441	438	3,868	510	0	0	3,151	642	2,233	433
合 計	23,956	12,138	17,776	8,824	16,324	8,745	11,029	5,331	15,160	8,480	10,105	5,130
	36,094		26,600		25,069		16,360		23,640		15,235	

(5) 年齢別・性別献血者数

(単位：人)

年 齢 献血種別	16 才～ 19 才		20 才～ 29 才		30 才～ 39 才		40 才～ 49 才		50 才～ 59 才		60 才～ 69 才	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
400 mL 献 血	5,581	2,087	16,552	7,485	18,824	5,930	31,772	9,596	28,120	9,283	10,560	3,385
200 mL 献 血	894	2,597	66	1,037	23	508	46	769	49	782	37	253
血漿成分献血	261	618	1,885	4,120	3,367	3,697	6,595	5,508	7,205	5,674	3,295	2,261
血小板成分献血	160	33	1,510	412	3,052	601	6,209	1,145	5,661	479	1,850	0
合 計	6,896	5,335	20,013	13,054	25,266	10,736	44,622	17,018	41,035	16,218	15,742	5,899

(6) 職業別・性別献血者数

(単位：人)

職 業 献血種別	会 社 員		公 務 員		学 生				そ の 他	
					高 校 生		そ の 他			
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
4 0 0 mL 献 血	70,958	15,501	20,038	3,029	1,607	493	7,624	3,574	11,182	15,169
2 0 0 mL 献 血	136	1,483	19	310	792	1,958	130	1,085	38	1,110
血漿成分献血	15,310	8,770	2,989	1,345	84	187	623	1,449	3,603	10,126
血小板成分献血	12,603	1,182	2,447	156	35	6	483	99	2,874	1,227
合 計	99,007	26,936	25,493	4,840	2,518	2,644	8,860	6,207	17,698	27,631

(7) 年度別血液製剤供給単位数の推移 (過去 10 年間)

(単位：単位換算数)

製剤名	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R 元年度
全 血 製 剤	0	0.0	8	0	0	0.0	0.0	0	0	0
赤血球製剤	289,327	291,635.0	290,220	291,963	290,113	298,763.0	303,483.0	312,609	302,612	308,617
血 漿 製 剤	163,300	165,374.5	155,376	156,380	159,175	164,571.5	159,292.5	122,656	114,545	113,173
血小板製剤	346,910	331,528.0	350,571	337,886	340,900	371,794.0	376,121.0	389,820	357,725	358,045
合 計	799,537	788,537.5	796,175	786,229	790,188	835,128.5	838,896.5	825,085	774,882	779,835

※平成 29 年度から、血漿製剤単位数換算数を変更。

【変更内容】FFP-LR120：1 単位 (変更前 1.5 単位)/FFP-LR240：2 単位 (変更前 3 単位)/FFP-LR480：4 単位 (変更前 5 単位)

(8) 年度別献血者数の推移 (過去 10 年間)

(単位：人)

献血種別	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
400 mL 献 血	135,826	143,435	146,624	143,335	142,661	144,662	149,780	154,427	152,687	149,175
200 mL 献 血	34,788	37,636	34,348	30,456	24,534	14,039	9,736	6,880	7,086	7,061
血漿成分献血	34,929	31,817	35,818	32,688	30,488	34,773	36,590	34,831	37,436	44,486
血小板成分献血	33,707	33,644	36,338	36,899	33,735	28,062	23,098	23,735	21,053	21,112
合 計	239,250	246,532	253,128	243,378	231,418	221,536	219,204	219,873	218,262	221,834

(9) 献血啓発活動状況

ア 献血セミナー実施状況

実施日	学校・団体(場所)名	参加人数	内容
令和元年5月8日	銚子市赤十字奉仕団	20 名	献血講話
令和元年6月20日	清和大学	60 名	献血講話(スライド)・DVD上映
令和元年7月9日	千葉県立九十九里高等学校	204 名	献血講話(スライド)・DVD上映
令和元年7月10日	東京情報大学	150 名	献血講話・献血プロモーション講義
令和元年7月16日	千葉県立富里高等学校	730 名	献血講話(スライド)・DVD上映
令和元年7月26日	君津中央病院附属看護学校	120 名	献血講話(スライド)・DVD上映
令和元年9月4日	千葉労災病院看護専門学校	120 名	献血講話(スライド)・DVD上映
令和元年9月25日	千葉敬愛学園高等学校	9 名	総合学習(地域と連携した学校教育への参画・血液事業の紹介)
令和元年9月30日	木更津総合高等学校	2,000 名	献血講話(スライド)・DVD上映
令和元年10月7日	暁星国際高等学校	100 名	献血講話(スライド)・DVD上映

令和元年10月25日	千葉市立院内小学校	116名	職業講話における献血啓発
令和元年10月29日	千葉市立宮崎小学校	152名	職業講話における献血啓発
令和元年11月19日	星槎国際高校	40名	献血講話(スライド)・DVD上映
令和元年12月12日	木更津工業高等専門学校	40名	献血講話(スライド)・DVD上映
令和元年12月20日	横芝敬愛高等学校	70名	献血講話(スライド)・DVD上映
令和2年1月16日	木更津工業高等専門学校	40名	献血講話(スライド)・DVD上映
令和2年1月23日	流通経済大学付属柏高等学校	200名	献血講話(スライド)・DVD上映
令和2年1月30日	日本体育大学柏高等学校	400名	献血講話(スライド)・DVD上映
令和2年1月31日	勝浦市立勝浦中学校	110名	献血講話(スライド)・DVD上映・グループワーク
令和2年2月13日	木更津工業高等専門学校	40名	献血講話(スライド)・DVD上映
令和2年2月14日	横芝光町立立光中学校	96名	献血講話(スライド)・DVD上映・グループワーク
令和2年2月18日	千葉市立葛城中学校	40名	職業講話における献血啓発
令和2年2月25日	流通経済大学付属柏高等学校	40名	献血講話(スライド)・DVD上映

イ 職場体験・インターンシップ・ボランティア体験等実施状況

実施日	学校名	参加人数	実施会場	内容
令和元年5月22日～23日	千葉市立幕張西中学校	2名	船橋出張所	職場体験(呼び掛け・接遇)
令和元年5月25日	千葉県立泉高等学校	2名	千葉港事業所・千葉出張所	職場体験(施設見学・呼び掛け・接遇)
令和元年6月19日～21日	千葉市立都賀中学校	5名	千葉出張所	職場体験(呼び掛け・接遇)
令和元年6月20日	千葉市立轟町中学校	2名	千葉港事業所・千葉出張所	職場体験(呼び掛け・接遇)
令和元年6月20日～21日	東海大学付属浦安高等学校中等部	4名	船橋出張所	職場体験(施設見学・呼び掛け・接遇)
令和元年6月26日	千葉市立土気南中学校	2名	千葉港事業所・千葉出張所	職場体験(呼び掛け・接遇)
令和元年8月9日	東邦大学	1名	千葉出張所	インターンシップ
令和元年8月9日	麗澤中学校	2名	柏出張所	職場体験(呼び掛け・接遇)
令和元年9月19日	習志野市立第一中学校	3名	千葉港事業所・千葉出張所	職場体験(施設見学・呼び掛け・接遇)
令和元年10月3日～4日	学校法人早稲田学園わせがく高等学校	2名	柏出張所	職場体験(呼び掛け・接遇)
令和元年11月7日～8日	東海大学付属浦安高等学校中等部	2名	船橋出張所	職場体験(呼び掛け・接遇)
令和元年11月6日	千葉市立蘇我中学校	8名	千葉港事業所・千葉出張所	職場体験(施設見学・呼び掛け・接遇)
令和元年11月12日～14日	千葉市立松ヶ丘中学校	3名	千葉出張所	職場体験(呼び掛け・接遇)
令和元年11月14日～15日	船橋市立大穴中学校	4名	松戸出張所	職場体験(呼び掛け・接遇)
令和元年11月14日～15日	船橋市立御滝中学校	5名	船橋出張所	職場体験(呼び掛け・接遇)
令和元年11月21日～22日	船橋市立法田中学校	5名	船橋出張所	職場体験(呼び掛け・接遇)
令和元年11月26日	東海大学付属浦安高等学校中等部	4名	船橋出張所	職場体験(呼び掛け・接遇)
令和元年11月28日	習志野市立第六中学校	8名	津田沼出張所	職場体験(呼び掛け・接遇)

ウ 献血啓発イベント実施状況

実施日	イベント名	参加人数	実施会場	内容
令和元年5月25日	キッズ献血デー	137名	イオンモール千葉ニュータウン(印西市)	模擬献血
令和元年6月16日	県民の日 ちばワクワフェスタ2019	—	幕張メッセ国際展示場(千葉市)	パネル展示
令和元年7月28日	赤十字 KIDS CROSS	102名	イオンモール千葉ニュータウン(印西市)	模擬献血
令和元年12月7日	キッズ献血デー	42名	アビイクオーレ(我孫子市)	模擬献血

エ 施設見学実施状況

実施日	内 容	参加人数	実施会場	備考
令和元年8月6日	施設見学(一般)	1名	千葉港事業所	
令和元年8月13日	献血ルーム見学会(一般)	1名	津田沼出張所	
令和元年8月22日	松戸市赤十字奉仕団子ども赤十字体験	22名	千葉港事業所	
令和元年9月24日	しんたかね生活学校 施設見学	25名	千葉県赤十字血液センター	
令和元年10月2日	千葉県青少年赤十字高校メンバー協議会 施設見学	60名	千葉港事業所	
令和元年10月28日	施設見学(一般)	2名	千葉県赤十字血液センター	

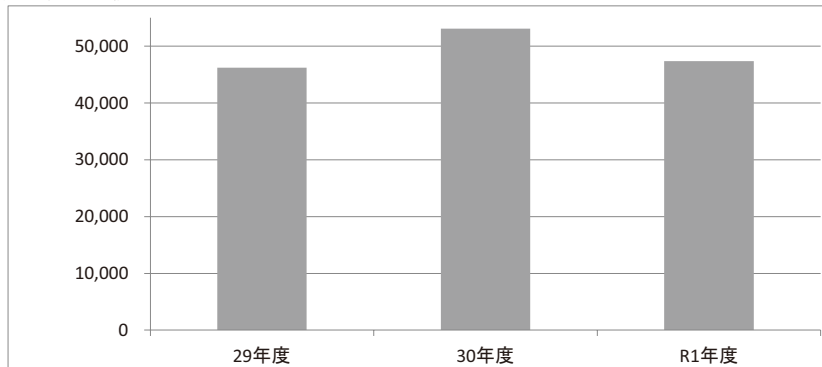
救急法等講習会の実績

(1) 救急法等講習会実施状況推移（過去3年間）

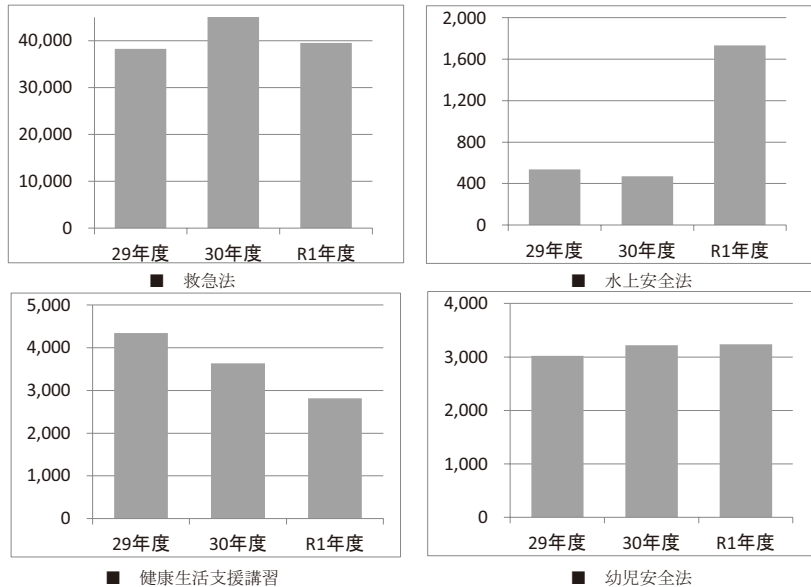
講習名称		実施回数（回）			受講者数（人）			認定者数（人）		
		H29年度	H30年度	R元年度※	H29年度	H30年度	R元年度※	H29年度	H30年度	R元年度※
救急法	基礎講習	152	144	129	3,749	3,986	3,776	3,725	3,914	3,683
	救急員養成講習	62	60	53	1,357	1,428	1,646	1,313	1,404	1,622
	資格継続研修	28	27	0	513	388	0			
	短期講習	796	880	728	32,680	39,967	34,157			
	小計	1,038	1,111	910	38,299	45,769	39,579	5,038	5,318	5,305
水上安全法	救助員養成講習Ⅰ	6	4	3	249	107	176	139	84	71
	救助員養成講習Ⅱ	1	1	1	19	19	17	14	18	15
	資格継続研修	4	4	0	74	56	0			
	短期講習	7	12	33	194	289	1,541			
	小計	18	21	37	536	471	1,734	153	102	86
雪上安全法	救助員養成講習Ⅰ	1	0	0	15	0	0	15	0	0
	救助員養成講習Ⅱ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	資格継続研修	1	1	0	6	8	0			
	短期講習	0	0	0	0	0	0			
	小計	2	1	0	21	8	0	15	0	0
健康生活支援講習	支援員（介助員）養成講習	21	19	16	697	609	529	493	422	367
	資格継続研修	2	2	0	10	11	0			
	短期講習	92	82	61	3,635	3,014	2,288			
	災害時高齢者生活支援講習	(67)	(66)	(48)	(2,822)	(2,579)	(1,893)			
	認知症短期講習	(6)	(3)	(2)	(170)	(50)	(149)			
幼児安全法	支援員養成講習	7	9	9	102	175	174	99	175	171
	資格継続研修	4	4	0	38	38	0			
	短期講習	124	128	133	2,884	3,007	3,061			
	小計	135	141	142	3,024	3,220	3,235	99	175	171
総合計		1,308	1,377	1,166	46,222	53,102	47,365	5,798	6,017	5,929

※令和元年度については令和2年3月から新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から講習を中止したこと。（ ）内、再掲

■総受講者数の推移



■講習別受講者数の推移



(2) 救急法等講習指導員の養成

指導員種別	期日	会場	養成者数
救急法指導員養成講習	令和元年11月8日(金)～12日(火)	千葉県赤十字会館	17人
幼児安全法指導員養成講習	令和元年11月29日(金) ～12月3日(火)	千葉県赤十字会館	13人

(3) 講習指導員の指導力の強化

指導員種別	期日	会場	参加者数
救急法指導員	令和2年2月14日(金)	千葉県赤十字会館	255人
	令和2年2月18日(火)		
	令和2年2月22日(土)		
	令和2年2月27日(金)	成田赤十字病院	50人
水上安全法指導員	令和元年6月8日(土)	日本大学生産工学部 津田沼キャンパス	27人
	令和元年7月8日(月)	千葉県消防学校	7人
健康生活支援講習指導員	令和2年3月 3日(火)	成田赤十字病院	※中止
	令和2年3月 7日(土)	千葉県赤十字会館	※中止
	令和2年3月17日(火)	千葉県赤十字会館	※中止
幼児安全法指導員	令和2年2月14日(金)	千葉県赤十字会館	63人
	令和2年2月18日(火)		
	令和2年2月22日(土)		
	令和2年2月27日(金)	成田赤十字病院	12人

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため

(4) 健康・安全思想の普及を目的としたイベントの開催及び協力

行事名	期日	会場
第90回千葉県中央メーデー	平成31年4月27日(土)	千葉ポートパーク
赤十字キャンペーン	令和元年5月3日(金) ～5日(日)	幕張メッセ
ボンベルタ成田特設会場	令和元年8月21日(水) ～22日(木)	ボンベルタ成田特設会場
九都県市合同防災訓練(市)	令和元年8月25日(土)	千葉市役所
〃(県)	令和元年9月1日(日)	船橋市高瀬町運動公園
子育てママ応援フェスタ	令和元年9月25日(水)	浦安ブライトンホテル
〃	令和元年10月4日(金)	成田ビューホテル
〃	令和元年10月9日(水)	ヒューマンプラザ黄鶴
〃	令和元年10月24日(木)	エストーレホテル
〃	令和元年10月29日(火)	夕日海岸 昇鶴
千葉市AED啓発イベント	令和元年9月22日(日)	フクダ電子アリーナ
チャレンジングSHIRASE	令和元年10月20日(日)	京葉食品コンビナート南岸壁 南極観測船SHIRASE船上

千葉県赤十字奉仕団の活動実績

(1) 赤十字地域奉仕団活動報告

ア 年間の活動状況

行事名	期日	会場	人数	内容
1 会議関係				
(1) 市区町村委員長会議				
ア 第1回	4月25日(木)	支部	52人	H30活動報告、R1活動計画
イ 第2回	10月4日(金)	支部	56人	R1上半期報告、下半期計画
ウ 第3回	1月15日(水)	ホテル天坊	21人	新春のあいさつ、R2年度活動目標等
エ 第4回	3月6日(金)	支部	中止	R2年度活動計画
(2) 正副委員長・常任委員会議				
ア 第1回	4月25日(木)	支部	8人	H30活動報告、R01活動目標(案)
イ 第2回	10月4日(金)	支部	9人	R1上半期報告、下半期計画
ウ 第3回	3月6日(金)	支部	中止	R2年度活動計画
(3) 運営委員会				
ア 第1回	5月9日(木)	支部	27人	R1系統研修会について
イ 第2回	7月25日(木)	支部	26人	リーダー研修会、RCVSの事前打合せ
ウ 第3回	3月13日(金)	支部	中止	R1系統研修会の反省、今後の研修運営
【全奉仕団関係】				
(1) 支部委員会				
ア 第1回	6月14日(金)	支部	2人	H30活動報告、R1活動計画
イ 第2回	11月14日(木)	支部	9人	R1上半期活動報告、R1下半期活動計画
2 研修会関係				
(1) レッドクロス・ボランティアスクール	11月29日(金) ～30日(土)	幕張国際 研修センター	50人	中級研修
(2) リーダー研修会	9月25日(水) ～26日(木)	幕張国際 研修センター	46人	上級研修
(3) 指導技術等研修会	6月19日(水)	支部	59人	福祉学習支援の指導技術等
(4) リーダーフォローアップ研修会	7月17日(水)	支部	29人	リーダーの質の維持・向上
(5) 赤十字防災セミナー	7月4日(木) ～5日(金)	支部	15人	赤十字防災セミナー指導者養成研修
3 行事・活動関係				
(1) 赤十字運動月間キャンペーン	5月3日(金) ～5日(日)	幕張メッセ	10人	赤十字思想普及キャンペーン
(2) 全国赤十字大会	5月22日(水)	明治神宮会館	6人	式典
(3) 赤十字のつどい	1月25日(土)	中央ブロック	130人	講演「赤十字奉仕団の意義」、紙芝居、寸劇、救急法講習
	6月26日(水)	西部ブロック	200人	講演会「地域における赤十字奉仕団員の意味」歌声広場
	1月19日(日)	東部ブロック	113人	心肺蘇生、救急法講習、講演「つなげよう、いのちのバトン」
	2月25日(火)	東南ブロック	中止	講義「防災・減災について」、救急法講習
	2月2日(日)	南部ブロック	110人	講演「地域づくりと防災活動」、 講義「経験したことのない大雨、その時どうする？」
(4) 夏期特別献血	7～9月	県内	—	献血要請、呼びかけ
(5) 献血感謝のつどい	10月24日(木)	千葉県文化会館	28人	
(6) 冬期特別献血	12～3月	県内	—	献血要請、呼びかけ
【訓練関係】				
(1) 九都県市合同防災訓練				
ア 千葉県会場	9月1日(日)	船橋市	37人	船橋市高瀬町運動公園
イ 千葉市会場	8月25日(日)	千葉市中央区	27人	千葉市役所

行事名	期日	会場	人数	内容
【救急法フェスタ2019関係】 (1)第1回実行委員会(役員会) (2)第2回実行委員会(役員②、主任①) (3)第3回実行委員会(役員③、主任②) (4)第4回実行委員会(役員④、主任③、担当者①) (5)前日準備 (6)救急法フェスタ2019 (7)反省会	3月22日(金) 5月19日(日) 6月22日(土) 9月14日(土) 10月9日(水) 10月10日(木) 11月14日(木)	支部 支部 支部 支部 千葉県総合スポーツセンター 千葉県総合スポーツセンター 支部	1人 3人 3人 中止 中止 中止 中止	平成30年度中に開催 台風15号の影響のため
4 地区区分活動関係 (1)高齢者支援 (2)防災・減災(地域防災) (3)パパママ安全教室 (4)一日赤十字	通年 通年 通年 通年		ー ー ー ー	
5 赤十字施設奉仕関係	通年 通年 通年	支部 病院 献血ルーム	ー ー ー	広報支援作業、裁縫奉仕、チャリティコイン選別 衛生材料づくり、病棟奉仕、裁縫奉仕 献血者の接遇、勧誘
6 広報関係 (1)あけぼの53号 ア 広報委員会(第1回) イ 広報委員会(第2回) ウ 広報委員会(第3回) エ 広報委員会(第4回) (2)あけぼの第54号 ア 広報委員会(第1回) イ 広報委員会(第2回) ウ 広報委員会(第3回) エ 広報委員会(第4回)	5月24日(金) 6月5日(水) 6月18日(火) 7月2日(火) 10月2日(水) 10月15日(火) 10月21日(月) 10月28日(月)	支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部	4人 5人 4人 5人 5人 5人 4人 3人	7月15日 2,500部発行 12月1日 2,500部発行
7 千葉県赤十字地域奉仕団 ふれあいサポート事業	通年	浦安市 南房総市		R1～R2年度 〃
8 本社・2ブロック関係 (1)赤十字奉仕団中央委員会 (2)赤十字ボランティア・リーダー研修会 (3)第2ブロック支部赤十字奉仕団 委員長・担当課長会議	5月30日(木) ～31日(金) 8月24日(土) ～26日(月) 11月19日(火) ～20日(水)	本社 国立オリンピック 記念青少年総合 センター 埼玉県	1人 1人 1人	
【支部委員会募金活動】 (1)令和元年度台風第15号千葉義援金 令和元年度台風第19号義援金 (2)令和元年度台風第15号千葉義援金 令和元年度台風第19号義援金	10月25日(金) 11月8日(金)	JR千葉駅 JR千葉駅 JR千葉駅 JR千葉駅	有志 有志 有志 有志	募金額 94,364円 募金額 26,594円 合計 120,958円 募金額 253,742円 募金額 235,333円 合計 489,075円

イ 「夏期」特別献血への支援

月・日・曜日	地 区	献 血 会 場	午前受付時間	午後受付時間	受付数	200 mL 献血	400 mL 献血	成分献血	不採血数
6月16日(日)	木更津市	イオンタウン木更津朝日	10:00～11:45	13:00～16:00	59	0	51	0	8
6月21日(金)	流山市	流山市役所	10:00～11:45	13:00～16:00	58	1	50	0	7
6月28日(金)	野田市	野田市役所	10:00～11:45	13:00～16:00	61	3	53	0	5
6月29日(土)	茂原市	カインズ茂原	10:00～11:45	13:00～16:00	46	1	38	0	7
7月5日(金)	睦沢町	睦沢町農村環境改善センター	10:00～12:00	13:15～16:00	52	2	43	0	7
7月11日(木)	長柄町	長柄町保健センター	10:00～12:00		22	2	18	0	2
7月13日(土)	八千代市	フルルガーデン八千代	10:00～11:45	13:00～16:30	54	1	48	0	5
7月24日(水)	匝瑳市	匝瑳市民ふれあいセンター	10:00～11:45	13:00～16:00	82	5	60	0	17
7月25日(木)	成田市	成田市役所	10:00～11:45	13:00～16:00	71	2	62	0	7
7月26日(金)	佐倉市	佐倉市役所	10:00～11:45	13:00～16:00	74	2	60	0	12
7月27日(土)	野田市	イオンタウン野田七光台	10:00～11:45	13:00～16:00	25	0	23	0	2
8月4日(日)	銚子市	イオンモール銚子	10:00～11:45	13:00～15:30	52	0	44	0	8
8月8日(木)	大網白里市	大網白里市保健センター	10:00～11:45	13:00～16:00	73	2	58	0	13
8月9日(金)	東金市	東金市役所	10:00～11:45	13:00～16:00	128	4	105	0	19
8月20日(火)	千葉市中央区	きぼーる(旧千葉市中央区役所)	10:00～13:00	14:15～16:00	38	3	26	0	9
8月20日(火)	旭市	旭市保健センター	10:00～11:45	13:00～16:00	71	4	50	0	17
8月22日(木)	千葉市稲毛区	千葉市稲毛区役所		14:00～16:00	22	1	14	0	7
8月22日(木)	千葉市花見川区	千葉市花見川区役所	10:00～12:00		20	0	14	0	6
8月23日(金)	四街道市	四街道市役所	9:30～11:45	13:00～16:00	40	1	30	0	9
8月23日(金)	習志野市	習志野市役所	10:00～11:45	13:00～16:00	64	1	48	0	15
8月28日(水)	柏市	柏市役所	10:00～11:45	13:00～16:00	105	4	86	0	15
8月28日(水)	千葉市若葉区	千葉市若葉区役所		13:30～16:00	24	1	22	0	1
8月28日(水)	千葉市緑区	千葉市緑区役所	9:15～11:15		6	1	5	0	0
8月29日(木)	千葉市美浜区	千葉市美浜区役所		13:30～16:00	27	2	16	0	9
9月3日(火)	勝浦市	勝浦市役所	10:00～11:45		36	2	24	0	10
9月2日(月)	鎌ヶ谷市	鎌ヶ谷市役所	10:00～11:45	13:00～16:00	75	3	53	0	19
9月8日(日)	八千代市	フルルガーデン八千代	10:00～11:45	13:00～16:30	72	1	58	0	13
9月29日(日)	野田市	イオンタウン野田七光台	10:00～11:45	13:00～16:00	57	0	48	0	9
9月27日(金)	野田市	野田市役所	10:00～11:45	13:00～16:00	46	0	41	0	5
9月24日(火)	流山市	流山市役所	10:00～11:45	13:00～16:00	27	0	23	0	4
10月3日(木)	我孫子市	我孫子市役所	10:00～11:45	13:00～16:00	80	8	60	0	12
10月23日(水)	君津市	君津健康保健福祉センター	10:00～12:30	13:45～16:00	79	5	60	0	14

ウ 「冬期」特別献血への支援

月・日・曜日	地 区	献 血 会 場	午前受付時間	午後受付時間	受付数	200 mL 献血	400 mL 献血	成分献血	不採血数
11月29日(金)	四街道市	四街道市役所	9:30～11:45	13:00～16:00	35	2	30	0	3
12月8日(日)	八千代市	フルルガーデン八千代	10:00～11:45	13:00～16:30	64	0	50	0	14
12月13日(金)	鎌ヶ谷市	鎌ヶ谷市役所	10:00～11:45	13:00～16:00	43	0	34	0	9
12月16日(月)	船橋市	船橋市役所	10:00～11:45	13:00～16:00	78	0	60	0	18
12月22日(日)	野田市	イオンタウン野田七光台	10:00～11:45	13:00～16:00	56	1	49	0	6
12月22日(日)	大網白里市	ショッピングセンター アミリイ	10:00～11:45	13:00～16:00	67	0	52	0	15
12月24日(火)	富里市	富里市役所	10:00～11:45	13:00～16:00	54	1	45	0	8
12月26日(木)	我孫子市	我孫子市役所	10:00～11:45	13:00～16:00	75	3	58	0	14
12月27日(金)	成田市	成田市役所	10:00～11:45	13:00～16:00	127	7	97	0	23
12月27日(金)	野田市	野田市役所	10:00～11:45	13:00～16:00	72	1	65	0	6
1月5日(土)	銚子市	イオンモール銚子	10:00～11:45	13:00～15:30	92	1	75	0	16
1月10日(金)	柏市	柏市役所	10:00～11:45	13:00～16:00	114	4	93	0	17
1月14日(火)	東金市	東金市役所	10:00～11:45	13:00～16:00	69	3	48	0	18
1月15日(水)	成田市	成田市保健福祉館	10:00～16:00		275	18	207	0	50
1月20日(月)	君津市	ジョイフル本田 君津店	10:00～11:45	13:00～16:00	45	3	30	0	12
1月21日(火)	千葉市中央区	きぼーる	10:00～13:00	14:15～16:00	36	2	28	0	6
1月22日(水)	千葉市稲毛区	稲毛保健福祉センター		14:00～16:00	17	1	11	0	5
1月22日(水)	千葉市花見川区	花見川区役所	10:00～12:00		25	1	20	0	4
1月22日(水)	栄町	栄町役場	10:00～11:45	13:00～16:00	64	1	50	0	13
1月22日(水)	匝瑳市	匝瑳市役所	10:00～11:45	13:00～16:00	81	3	65	0	13
1月23日(木)	千葉市緑区	緑区役所	9:15～11:15		14	2	12	0	0
1月23日(木)	千葉市若葉区	若葉区役所		13:30～16:00	31	1	28	0	2
1月24日(金)	千葉市美浜区	美浜区役所		13:30～16:00	22	3	14	0	5
1月24日(金)	佐倉市	佐倉市役所	10:00～11:45	13:00～16:00	90	2	73	0	15
1月30日(木)	勝浦市	勝浦市役所	10:00～11:45		29	1	28	0	0
2月9日(日)	茂原市	カインズ茂原店	10:00～11:45	13:00～16:00	55	0	52	0	3
2月21日(金)	習志野市	習志野市役所	10:00～11:45	13:00～16:00	31	2	26	0	3
2月27日(木)	袖ヶ浦市	袖ヶ浦市保健センター	10:00～11:45	13:00～16:00	56	2	43	0	11
3月2日(月)	睦沢町	睦沢町役場	10:00～12:00	13:15～16:00	新型コロナウイルスの影響により中止				
3月6日(金)	長柄町	長柄町保健センター	10:00～12:00		13	0	9	0	4
3月3日(火)	柏市	柏市沼南庁舎		14:00～16:00	11	1	8	0	2
3月27日(金)	富津市	富津市役所	10:00～11:45	13:00～16:00	99	3	76	0	20

エ 「一日赤十字」実施状況

	地区区分名	実施日	会場	対象				内容							
				団員	一般	JRC	合計	赤十字	防災	炊き出し	FA	HL	CS	シニア	ほか
1	千葉市	2月7日(金)	千葉県赤十字会館 6階大会議室	45名	-		45名	○			○				
2	若葉区	2月7日(金)	千葉県赤十字会館 6階大会議室	4名	-		4名	○			○				
3	美浜区	2月7日(金)	千葉県赤十字会館 6階大会議室	2名	-		2名	○			○				
4	銚子市	2月8日(土)	銚子市市民センター	38名	-		38名	○	○	○					
5	市川市	2月1日(土)	市川市市川公民館	31名	-		31名		○	○					
6	船橋市	8月8日(木)	船橋市中央公民館	60名	5名		65名	○	○	○	○				○
7	館山市	2月14日(金)	菜の花ホール 第1集会室	35名	-		35名		○						
8	木更津市	6月22日(土)	木更津市民総合福祉会館	108名	15名		123名		○	○		○			○
9	松戸市	8月22日(木)	千葉県赤十字会館	11名	15名		26名	○	○						○
		10月26日(土)	松戸市市民会館	24名	25名		49名		○		○				
10	成田市	2月1日(土)	成田市役所大会議室	29名	-		29名	○	○						
11	佐倉市	7月6日(土)	イオンタウンニューカリが丘	16名	多数		多数	○			○				
12	東金市	6月8日(土)	ふれあいセンター	92名	24名		116名		○	○	○				
13	旭市	9月5日(木)	いいおかユートピアセンター	77名	8名		85名	○			○				○
14	柏市	6月13日(木)	庚塚公民館	15名	-		15名			○	○	○			
15	勝浦市	6月23日(日)	勝浦市芸術文化交流センター	40名	-		40名		○	○					○
16	流山市	11月15日(金)	流山市文化会館	16名	8名		24名		○	○	○				
17	八千代市	2月8日(土)	八千代市福祉センター	41名	12名		53名		○	○	○	○		○	○
18	鴨川市	1月24日(金)	天津小湊保健福祉センター	22名	5名		27名		○	○					
19	鎌ヶ谷市	7月13日(土)	鎌ヶ谷市総合福祉保健センター	70名	30名		100名			○	○				
20	長柄町	7月3日(水)	長柄町福祉センター	12名	21名		33名				○				
21	君津市	5月29日(水)	生涯学習交流センター	36名	15名		51名	○		○	○				
		2月1日(土)	南房総市(南部ブロック赤十字のつどい)	12名	-		12名		○						
22	富津市	5月23日(木)	富津中央公民館	50名	-		50名				○				
23	富津市	11月30日(土)	富津総合社会体育館	16名	5000名		5016名		○						○
24	浦安市	1月19日(日)	当代島公民館	25名	-		25名			○		○			
25	四街道市	7月8日(月)	四街道市総合福祉センター	28名	2名		30名		○		○				
26	白井市	10月19日(土)	白井保険福祉センター	23名	23名		46名				○				○
27	南房総市	2月1日(土)	南房総市富山ふれあいコミュニティセンター	51名	-		51名								
28	山武市	9月13日(金)	成東老人福祉センター	10名	4名		14名				○				
29	いすみ市	2月5日(水)	いすみ市岬ふれあい会館	35名	10名		45名					○			
30	大網白里市	11月22日(金)	大網白里市中央公民館	22名	47名		69名		○	○	○				

	地区区分名	実施日	会場	対象				内容							
				団員	一般	JRC	合計	赤十字	防災	炊き出し	FA	HL	CS	シニア	ほか
31	神崎町	9月2日(月)	神崎ふれあいプラザ	10名	-		10名				○				
32	九十九里町	7月7日(日)	九十九里町保健センター	23名	-		23名		○		○				
33	芝山町	7月31日(水)	芝山福祉センター「やすらぎの里」	29名	10名		39名	○	○						
34	横芝光町	7月13日(土)	横芝光町文化会館 集会室	33名	-		33名		○			○			
35	長生村	7月9日(火)	長生村総合福祉センター2階 教養室	13名	6名		19名		○			○		○	
36	長南町	8月16日(金)	長南町保健センター	6名	40名		46名	○		○	○				
37	大多喜町	1月22日(水)	大多喜町中央公民館	5名	15名		20名								
38	御宿町	10月30日(水)	御宿町地域福祉センター	17名	5名		22名		○	○					
合 計				1232名	5345名	0名	6577名								

オ 「赤十字のつどい」実施状況

ブロック	地区	開催期間日	会場	参加者	内容
中央	八千代市	令和2年1月25日(土)	八千代市ふれあいプラザ	130人	講演「赤十字奉仕団の意義」、紙芝居、寸劇、救急法講習
西部	浦安市	令和元年6月26日(水)	市民プラザ WAVE101 多目的ホール	200人	講演「地域における赤十字奉仕団の意味」、歌声広場
東部	栄町	令和2年1月19日(日)	栄町ふれあいプラザさかえ 3階 大会議室	113人	心肺蘇生、救急法講習、講演「つなげよう、いのちのバトン」
東南	芝山町	令和2年2月25日(火)	芝山町福祉センター「やすらぎの里」	中止	講義「防災・減災について」、救急法講習
南部	南房総市	令和2年2月1日(土)	富山ふれあい コミュニティーセンター	110人	講演「地域づくりと防災活動」、講義「経験したことのない大雨、その時どうする？」
合 計				553人	

カ 体験学習への地域奉仕団員の派遣

	奉仕団名	実施日	学校名	対象人数	参加団員	非常食	救急法	車椅子	シニア 体験	点字	その他
1	千葉市	令和元年 11 月 15 日（金）	青少年赤十字のつどい	—	4 名	○					
2	稲毛区	令和元年 12 月 5 日（木）	草野小学校	—	4 名			○	○		
		令和 2 年 1 月 16 日（木）	稲丘小学校	—	3 名			○			
3	船橋市	令和 2 年 1 月 15 日（水）	宮本小学校 宮本放課後ルーム	90 名	10 名					○	
4	野田市	令和 2 年 2 月 8 日（土）	市立関夜小学校	42 名	7 名	○			○	○	○
5	東金市	平成 31 年 4 月 15 日（月）	東金市立福岡小学校	15 名	6 名		○				
		令和元年 5 月 30 日（木）	東金市立丘山小学校	11 名	4 名		○				
		令和元年 6 月 10 日（月）	東金市立東小学校	102 名	8 名		○				
		令和元年 7 月 1 日（月）	東金市立東金中学校	153 名	11 名		○				
6	勝浦市	—	市内小中学校 （中学校 1、小学校 6）	—	—						○
7	八千代市	平成 31 年 4 月 3 日（水）	大和田小学校	30 名	4 名		○				
		平成 31 年 4 月 8 日（月）	萱田南小学校	17 名	4 名		○				
		平成 31 年 4 月 13 日（土）	八千代市聴覚障害者協会	30 名	6 名		○				
		平成 31 年 4 月 19 日（金）	八千代台東小学校	30 名	9 名		○				
		平成 31 年 4 月 23 日（火）	勝田台小学校・勝田台南小学校	54 名	8 名		○				
		平成 31 年 4 月 25 日（木）	大和田南小学校	30 名	5 名		○				
		令和元年 5 月 7 日（火）	萱田小学校	35 名	6 名		○				
		令和元年 5 月 23 日（木）	南高津小学校	20 名	3 名		○				
		令和元年 5 月 28 日（火）	村上東小学校	30 名	3 名		○				
		令和元年 5 月 29 日（水）	みどりが丘小学校・新木戸小学校	47 名	8 名		○				
		令和元年 5 月 30 日（木）	村上小学校・村上北小学校	51 名	5 名		○				
		令和元年 5 月 31 日（金）	西高津小学校（児童）	83 名	8 名		○				
		令和元年 5 月 31 日（金）	西高津小学校・高津小学校	50 名	7 名		○				
		令和元年 6 月 5 日（水）	米本小学校・米本南小学校・ 阿蘇小学校・睦小学校	50 名	2 名		○				
		令和元年 6 月 7 日（金）	八千代台小学校・ 八千代台西小学校	47 名	10 名		○				
		令和元年 6 月 11 日（火）	大和田西小学校	28 名	2 名		○				
		令和元年 6 月 15 日（土）	昭和自治会	40 名	4 名		○				
		令和元年 7 月 2 日（火）	八千代市社会福祉協議会 （学童職員）	40 名	6 名		○				
		令和元年 7 月 4 日（木）	村上公民館1歳児親子学級	25 名	7 名		○				
		令和元年 7 月 10 日（水）	子ども会育成連絡協議会	40 名	5 名		○				
		令和元年 7 月 15 日（月）	大和田町会防災会	80 名	9 名		○				
		令和元年 7 月 19 日（金）	JA 女性部	30 名	5 名		○				
		令和元年 7 月 20 日（土）	ゆりのき台5丁目自治会	80 名	3 名		○				
		令和元年 9 月 3 日（火）	大和田公民館 1 歳児親子学級	10 名	7 名		○				
		令和元年 9 月 5 日（木）	村上北小学校（児童）	45 名	13 名		○				
		令和元年 9 月 6 日（金）	防災寺子屋	120 名	1 名					○	○

	奉仕団名	実施日	学校名	対象人数	参加団員	非常食	救急法	車椅子	シニア 体験	点字	その他
7	八千代市	令和元年9月11日（水）	東南公民館1歳児親子学級	20名	3名		○				
		令和元年9月13日（金）	村上小学校（児童）	113名	13名		○				
		令和元年9月17日（火）	高津公民館1歳児親子学級	10名	6名		○				
		令和元年9月29日（日）	米本団地3街区防災委員会	100名	6名		○				
		令和元年10月3日（木）	高津小学校（児童）	120名	14名		○				
		令和元年10月6日（日）	一本松防災会	16名	4名		○				
		令和元年10月11日（金）	ふれあい大学	70名	9名					○	
		令和元年10月17日（木）	睦公民館1歳児親子学級	20名	4名		○				
		令和元年10月27日（土）	村上地域防災会	150名	10名		○				
		令和元年11月2日（土）	睦地域自主防災会	150名	11名		○				
		令和元年11月10日（日）	高津地域自主防災組織連合会	330名	9名		○				
		令和元年11月17日（日）	北東自治会	50名	8名		○				
		令和元年12月15日（日）	ゆりのき台5丁目自治会	50名	4名		○				
		令和2年2月7日（金）	農業交流センター	16名	3名		○				
		令和2年2月16日（日）	小板橋支会	25名	4名		○				
8	我孫子市	令和元年10月11日（金）	根戸小学校、並木小学校	176名	4名						○
9	鴨川市	令和元年10月26日（土）	鴨川市立長狭学園	10名	9名					○	○
10	君津市	令和元年7月3日（水）	周東中学校	91名	10名		○				
		令和元年7月10日（水）	秋元小学校	30名	5名		○				
11	浦安市	12月10日～1月23日 年9回	市内全中学校（美浜中学校、堀江中学校、富岡中学校、見明川中学校、入船中学校、浦安中学校、明海中学校、高洲中学校、日の出中学校）	700名	46名		○				
12	山武市	令和元年7月10日（水）	山武市立蓮沼中学校	30名	6名		○				
		令和元年9月24日（火）	山武市立日向小学校	39名	5名		○				
		令和元年7月29日（月）	山武地区青少年赤十字指導者協議会	—	4名		○				○
13	いすみ市	令和元年10月21日（月）	いすみ市立大原小学校4年生	40名	8名		○	○	○	○	
		令和元年11月21日（木）	いすみ市立中根小学校4年生	30名	7名		○	○	○	○	
		令和元年11月19日（火）	いすみ市立東海小学校4年生	30名	7名		○	○	○	○	
合計				3971名	426名						

キ 託児付き幼児安全法講習会（パパとママのための救急法スクール）実施状況

	奉仕団名	実施日	会場	受講者	活動参加 団員数
1	中央区	令和元年 6 月 29 日（土）	千葉市中央保健福祉センター ボランティア活動室 1・2	115 名	32 名
		令和元年 10 月 26 日（土）			
2	花見川区	令和元年 6 月 29 日（土）	花見川保健福祉センター	23 名	29 名
		令和元年 11 月 16 日（土）			
3	稲毛区	令和元年 11 月 16 日（土）	稲毛保健福祉センター 3 階大会議室	46 名	15 名
4	稲毛区	令和元年 7 月 13 日（土）	緑ヶ丘公民館	22 名	6 名
5	若葉区	令和元年 6 月 22 日（土）	若葉区保健福祉センター	14 名	14 名
6	緑区	令和元年 10 月 5 日（土）	—	12 名	5 名
7	美浜区	令和元年 9 月 11 日（水）	美浜保健福祉センター	30 名	16 名
8	松戸市	令和元年 5 月 25 日（土）	ゆうまつど 4 階ホール	15 名	18 名
9	習志野市	令和元年 9 月 29 日（土）		16 名	15 名
10	柏市	令和元年 11 月 28 日（木）	柏市荏野井公会堂	44 名	18 名
11	流山市	令和元年 6 月 16 日（日）	流山市文化会館	17 名	16 名
12	八千代市	令和元年 7 月 4 日（木）	村上公民館	25 名	8 名
		令和元年 9 月 3 日（火）	大和田公民館	10 名	7 名
		令和元年 9 月 11 日（水）	東南公民館	20 名	3 名
		令和元年 9 月 17 日（火）	高津公民館	10 名	6 名
		令和元年 10 月 17 日（木）	八千代市総合生涯学習プラザ	20 名	4 名
13	鎌ヶ谷市	令和元年 7 月 13 日（土）	鎌ヶ谷市総合福祉保健センター	20 名	67 名
14	君津市	令和元年 10 月 18 日（金）	中央公民館	25 名	9 名
		令和元年 11 月 11 日（月）	周西公民館	19 名	9 名
		令和元年 12 月 2 日（月）	小糸公民館	35 名	9 名
15	浦安市	令和元年 6 月 9 日（日）	浦安市健康センター 1 階 第 1 会議室	11 名	5 名
16	四街道市	令和元年 6 月 29 日（土）	エンゼルスステーション保育園、中央保育所	—	26 名
		令和元年 8 月 3 日（土）			
		令和 2 年 2 月 22 日（土）			
17	横芝光町	令和元年 9 月 6 日（金）	横芝光町健康づくりセンター「プラム」	—	13 名
		令和元年 10 月 2 日（水）			
18	睦沢町	令和元年 7 月 27 日（土）	むつざわ福祉交流センター	20 名	4 名
19	長生村	年 15 回	長生村保健センター	—	—
合計				571 名	328 名

ク 市区町村赤十字地域奉仕団活動一覧表

	地区区分名	地区主催活動・行事・研修会等																							
		団員増強活動		社資募集運動		一日赤十字	赤十字のつどい	高齢者支援活動				子育て支援活動			地域防災活動				団員研修		講習会				
		団員募集チラシの配布・掲示	広報紙への掲載	個人	法人			施設訪問	在宅訪問	集い	その他	安全教室 ババママ	防犯パトロール	その他	非常食炊き出し	(九都県市含む) 防災訓練	研修／会議の実施	その他	基礎研修	その他	救急法	健康生活支援講習 (災害時含む)	(幼児安全法 ババママ除く)	その他	
1	千葉市		○	○	○	○	○									○	○			○	○	○		○	
2	千葉市中央区			○	○	○						○				○	○	○		○	○	○	○	○	○
3	千葉市花見川区	○		○	○	○	○					○				○	○	○		○	○	○	○	○	○
4	千葉市稲毛区	○		○	○	○	○	○				○				○	○		○	○	○	○	○	○	○
5	千葉市若葉区	○		○	○	○		○		○					○	○	○	○	○	○	○	○	○		
6	千葉市緑区	○		○	○			○				○						○							○
7	千葉市美浜区	○		○	○	○	○	○				○				○	○		○	○		○	○	○	
8	銚子市	○		○	○	○	○	○										○			○	○	○		
9	市川市	○		○	○	○	○	○			○	○				○	○				○	○			
10	船橋市	○		○	○	○	○	○								○	○	○			○	○			○
11	館山市					○	○														○	○			○
12	木更津市	○	○	○	○	○		○								○					○	○	○	○	
13	松戸市	○	○	○	○	○	○	○				○				○	○	○		○					○
14	野田市		○	○	○			○								○	○	○							
15	茂原市	○			○																	○			
16	成田市			○	○	○		○									○					○			
17	佐倉市	○	○	○	○	○	○	○		○						○	○				○	○			
18	東金市		○	○	○	○			○													○	○		○
19	旭市				○	○		○		○						○						○			
20	習志野市	○		○	○		○					○				○						○			
21	柏市		○	○	○	○	○	○				○									○	○	○		
22	勝浦市		○	○	○	○	○	○		○							○				○	○			
23	市原市			○	○		○									○	○								
24	流山市		○	○	○	○	○	○				○				○	○				○	○			
25	八千代市	○		○	○	○	○			○		○				○			○			○	○	○	
26	我孫子市	○		○			○	○		○	○		○	○				○							
27	鴨川市	○	○	○	○	○	○			○										○	○	○			
28	鎌ヶ谷市			○	○	○	○				○		○			○					○				
29	君津市			○	○	○	○			○					○			○	○		○	○	○	○	○
30	富津市					○	○									○	○					○			
31	浦安市	○	○	○	○	○	○	○				○				○	○	○		○		○	○		
32	四街道市	○	○		○	○	○	○		○	○	○				○	○		○	○	○	○		○	
33	袖ヶ浦市	○		○							○											○			○
34	八街市			○	○	中止		○	○							○	○	○				○	○		
35	印西市				○		○	○								○			○		○	○			
36	白井市	○	○	○	○	○	○	○		○						○	○					○			
37	富里市															○	○								
38	南房総市		○	○	○	○	○									○			○	○					○
39	匝瑳市				○		○									○						○			
40	香取市				○																				

	地区区分名	地区主催活動・行事・研修会等																									
		団員増強活動		社資募集運動		一日赤十字	赤十字のつどい	高齢者支援活動				子育て支援活動			地域防災活動				団員研修		講習会						
		団員募集チラシの配布・掲示	広報紙への掲載	個人	法人			施設訪問	在宅訪問	集い	その他	安全教室	パパママ防犯パトロール	その他	非常食炊き出し	防災訓練 （九都県市含む）	研修／会議の実施	その他	基礎研修	その他	救急法	健康生活支援講習 （災害時含む）	（パパママ除く） 幼児安全法	その他			
41	山武市	○			○	○		○	○	○						○				○				○			
42	いすみ市				○	○													○		○						
43	大網白里市		○	○		○											○	○				○					
44	酒々井町			○	○		○													○		○					
45	栄町				○		○	○													○						
46	神崎町				○	○		○								○	○										
47	多古町		○		○			○												○							
48	東庄町															○	○										
49	九十九里町	○	○	○	○	○		○														○					
50	芝山町		○			○										○						○			○		
51	横芝光町		○	○	○	○		○				○					○				○	○	○	○			
52	一宮町				○		○					○				○	○										
53	睦沢町		○		○					○		○				○					○						
54	長生村		○	○		○						○						○								○	
55	白子町	○		○	○		中止									○											
56	長柄町			○		○			○							○						○				○	
57	長南町		○			○			○							○		○									
58	大多喜町	○	○	○	○	○	中止		○							○	○										
59	御宿町	○	○		○	○										○	○				○						
60	鋸南町				○		○												○								
	合計	25	24	39	49	40	31	28	6	11	7	16	2	3	37	31	12	11	10	24	41	16	11	13			

ケ 市区町村赤十字地域奉仕団活動一覧表

	地区区分名	地区主催活動・行事・研修会等													支部主催行事・研修会等													その他
		市町村主催行事		他地区への講師派遣	広報・機関紙等団報の発行	献血への協力			学校への協力			募金活動		赤十字関係施設奉仕活動	その他	支部主催行事への協力			支部主催研修会への参加									
		イベント参加協力	その他			夏期特別献血	冬期特別献血	その他	行事への協力	講師（団員）派遣	その他	義援金・救援金への協力	他団体募金活動			救急法フェスタ	キャンペーン等イベント	その他	ボラードクロススクール	リーダー研修会	リーダーアップ研修会	情報交換会	技術指導者研修会	その他				
1	千葉市				○	○	○	○	○	○	○	○		○	/	○		○		○		○		○				
2	千葉市中央区	○				○	○	○				○	○		/			○		○		○		○	○			
3	千葉市花見川区	○				○	○	○				○	○	○	○	/	○		○		○		○					
4	千葉市稲毛区	○	○	○		○	○	○				○		○	/	○	○								○	○		
5	千葉市若葉区	○	○			○	○	○				○	○		○	/			○		○	○	○	○	○			
6	千葉市緑区					○	○	○				○	○		/													
7	千葉市美浜区	○				○	○					○			/		○											
8	銚子市	○	○		○	○	○	○							/									○	○			
9	市川市	○		○	○		○	○				○		○	○	/	○	○	○		○		○	○	○	○		○
10	船橋市	○				○	○		○	○		○	○	○	○	/			○		○		○	○				
11	館山市														/									○				
12	木更津市					○	○	○					○		○	/			○					○				
13	松戸市	○			○							○	○	○		/				○								
14	野田市					○	○			○		○	○			/			○				○					
15	茂原市					○	○					○			○	/			○		○							
16	成田市			○		○	○	○						○	○	/												
17	佐倉市					○	○	○						○		/			○		○						○	
18	東金市				○	○	○	○	○	○	○					/			○		○		○	○	○	○		○
19	旭市							○						○		/			○	○			○					
20	習志野市	○				○	○							○	○	/			○	○								
21	柏市	○				○	○	○						○		/								○				
22	勝浦市	○			○	○	○	○			○	○				/			○		○		○					
23	市原市													○		/												
24	流山市	○			○							○				/			○		○		○					
25	八千代市	○			○	○	○		○	○		○	○	○		/				○	○		○	○		○		
26	我孫子市	○				○	○		○			○		○		/												
27	鴨川市		○				○	○	○			○				/								○			○	
28	鎌ヶ谷市	○			○	○	○					○				/					○		○					
29	君津市				○	○	○		○	○	○	○				/		○		○	○		○					
30	富津市						○					○				/		○										
31	浦安市	○	○		○		○		○	○	○				○	/			○		○	○	○					
32	四街道市	○		○	○	○	○	○				○	○	○		/			○		○							
33	袖ヶ浦市	○	○				○								○	/								○				
34	八街市							○			○		○	○		/			○		○		○					
35	印西市							○						○	○	/		○	○									○
36	白井市			○	○							○				/		○	○	○								
37	富里市						○					○			○	/		○	○					○				
38	南房総市														○	/												
39	匝瑳市					○	○								○	/								○				
40	香取市	○										○		○		/									○			

	地区区分名	地区主催活動・行事・研修会等														支部主催行事・研修会等										その他
		市町村主催行事		他地区への講師派遣	広報・機関紙等団報の発行	献血への協力			学校への協力			募金活動		赤十字関係施設奉仕活動	その他	支部主催行事への協力		支部主催研修会への参加								
		イベント参加協力	その他			夏期特別献血	冬期特別献血	その他	行事への協力	講師（団員）派遣	その他	義援金・救援金への協力	他団体募金活動への協力			救急法フェスタ	キャンペーン等イベント	その他	ボランティアスクール	リーダー研修会	リーダーフォローアップ研修会	情報交換会	技術指導者研修会	その他		
41	山武市	○								○	○				○			○					○			
42	いすみ市								○										○				○			
43	大網白里市	○				○	○	○				○						○	○		○		○			
44	酒々井町	○										○		○								○			○	
45	栄町	○			○			○						○												
46	神崎町	○												○												
47	多古町	○	○					○						○	○											
48	東庄町													○												
49	九十九里町		○												○											
50	芝山町														○											
51	横芝光町					○	○	○											○			○	○			
52	一宮町																							○		
53	睦沢町	○	○			○	○					○														
54	長生村	○																								
55	白子町	○										○														
56	長柄町					○																				
57	長南町														○											
58	大多喜町	○													○											
59	御宿町				○																		○			
60	鋸南町																									
	合計	30	9	5	15	28	33	23	9	8	6	28	12	22	21	中止	4	10	24	6	18	3	30	10		7

(2) 青年赤十字奉仕団活動報告

行事名	期日	会場	人数	内容
1 会議関係 (1) 第1回委員会 (2) 総会 (3) 第2回委員会 (4) 第3回委員会 【奉仕団共通関係】 (1) 第1回支部委員会 (2) 第2回支部委員会 (3) 義援金募金活動 (4) 義援金募金活動 【委員長出席行事】 (1) 青少年赤十字採用校校長会 (2) 地域奉仕団市区町村委員長会議 【第2ブロック・本社関係】 (1) 青年奉仕団全国協議会 (2) 第2B青年赤十字奉仕団連絡協議会（第1回） (3) 第2B青年赤十字奉仕団連絡協議会（第2回）	5月26日（日） 5月26日（日） 7月7日（日） 2月16日（日） 6月14日（金） 11月14日（木） 10月25日（金） 11月8日（金） 4月23日（火） 4月25日（木） 4月 6月29日（土） 10月5日（土） ～6日（日）	支部 支部 支部 支部 支部 支部 JR千葉駅前 JR千葉駅前 支部 支部 本社 東京都支部 新潟県支部	14人 38人 14人 8人 1人 - - - - - 2人 -	H30活動報告、R1活動計画 H30活動報告、R1活動計画 R1活動進捗報告、R1下半期活動計画 R1活動報告、R2活動計画 H30活動報告、R1活動計画 R1活動進捗報告、R2下半期活動計画 台風15・19号、10月大雨災害義援金 〃 （JRC）H30活動報告、R1活動計画 （地奉）H30活動報告、R1活動計画 2 B 青奉の活動について 2 B 青奉の活動について 台風により延期 ⇒新型コロナウイルスの影響により中止
2 研修会関係 (1) 第1回研修会 (2) 第2回研修会 (2) 第3回研修会 【系統研修関係】 (1) 特別奉仕団基礎研修会 (2) レッドクロス・ボランティアスクール (3) リーダー研修会 【第2ブロック・本社関係】 (1) 赤十字ボランティア・リーダー研修会	5月26日（日） 7月7日（日） 12月8日（日） 6月15日（土） 11月29日（金） ～30日（土） 9月25日（水） ～26日（日） 8月24日（土） ～26日（月）	支部 支部 支部 支部 国際幕張研修センター 国際幕張研修センター 国立オリンピック記念 青少年総合センター	38人 37人 27人 10人 - - -	基礎研修 中級研修 上級研修 赤十字ボランティア・リーダーについて
3 行事・活動関係 【献血関係】 (1) 街頭での呼びかけ (2) 献血ルームでの呼びかけ 【赤十字思想の普及】 (1) 赤十字運動月間キャンペーン (2) 全国赤十字大会 (3) NHK海外たすけあいキャンペーン	通年 通年 5月3日（金） ～5日（日） 5月22日（水） 12月14日（土）	県内 県内ルーム 幕張メッセ 明治神宮会館 成田空港	17人 - 3人	学内献血への協力 献血への協力 赤十字思想普及キャンペーン 式典

行事名	期日	会場		内容
【救急法フェスタ2019関係】				
(1) 第1回実行委員会(役員会)	3月22日(金)	支部	-	H30年度中に実施
(2) 第2回実行委員会(役員②、主任①)	5月19日(日)	支部	-	
(3) 第3回実行委員会(役員③、主任②)	6月22日(土)	支部	-	
(4) 第4回実行委員会 (役員④、主任③、担当者①)	9月14日(土)	支部	-	台風15号の影響で中止
			-	台風15号の影響で中止
(5) 前日準備	10月9日(木)	千葉県総合 スポーツセンター	-	台風15号の影響で中止
(6) 救急法フェスタ2018	10月10日(木)	千葉県総合 スポーツセンター	-	台風15号の影響で中止
(7) 反省会	11月14日(木)	支部	-	台風15号の影響で中止
【救護関係】				
(1) 赤十字ジュニア・ライフセービング教室	-		-	*本年度は開催場所の 都合により開催しない
(2) 千葉市民花火大会	8月3日(土)	幕張海浜公園	31人	臨時救護
【訓練関係】				
(1) 九都市合同防災訓練				
ア 千葉県会場	8月25日(日)	船橋市	-	船橋市高瀬町運動公園
イ 千葉市会場	9月1日(日)	千葉市	-	千葉市役所
【その他各分団での活動】				

(3) 赤十字安全奉仕団活動報告

行事名	期日	会場	人数	内容
1 会議関係 (1) 第1回委員会 (2) 総会 (3) 第2回委員会 (4) 第3回委員会 【奉仕団共通関係】 (1) 第1回支部委員会 (2) 第2回支部委員会 (3) 臨時支部委員会 【委員長出席行事】 (1) 地域奉仕団市区町村委員長会議	4月21日(日) 4月21日(日) 9月7日(土) 3月8日(日) 6月14日(金) 11月14日(木) 2月6日(木) 4月25日(木)	支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部	21人 106人 15人 中止 1人 1人 1人 -	H30活動報告、R1活動計画 H30活動報告、R1活動計画 R1活動進捗報告、R1下半期活動計画 新型コロナウイルスの影響のため中止 H30活動報告、R1活動計画 R1上半期活動報告、R1下半期活動計画 オリンピック・パラリンピック2020について (地奉) H30活動報告、R1活動計画
2 研修会関係 (1) 第1回研修会 (2) 第2回研修会 (3) 県外研修会 【系統研修関係】 (1) 特別奉仕団基礎研修会 (2) レッドクロス・ボランティアスクール (3) リーダー研修会 (4) リーダーフォローアップ研修会	6月30日(日) 11月23日(土) 中止 6月15日(土) 11月29日(金)～30日(土) 9月25日(水)～26日(木) 7月17日(水)	支部 支部 支部 幕張国際研修センター 幕張国際研修センター 支部	94人 54人 中止 2人 1人 - -	AEDについて、止血帯と巻軸帯について 令和元年度台風15号活動報告及びGW 台風及び大雨災害の影響のため中止 基礎研修 中級研修 上級研修 リーダーの質の維持・向上
3 各部会活動関係 (1) 総務部会 ア 第1回総務部会 イ 第2回総務部会 (2) 研修部会 ア 第1回研修部会 イ 第2回研修部会 (3) 事業部会 ア 第1回事業部会 イ 第2回事業部会	9月7日(土) 3月8日(日) 9月7日(土) 3月8日(日) 9月7日(土) 3月8日(日)	支部 支部 支部 支部 支部 支部	6人 中止 4人 中止 5人 中止	総務・広報 新型コロナウイルスの影響のため中止 研修会の企画 新型コロナウイルスの影響のため中止 活動内容の検討 新型コロナウイルスの影響のため中止
4 行事・活動関係 【ブロック活動関係】 (1) ブロック活動 【救急法フェスタ2019関係】 (1) 第1回実行委員会(役員会) (2) 第2回実行委員会(役員②、主任①) (3) 第3回実行委員会(役員③、主任②) (4) 第4回実行委員会(役員④、主任③、担当者①) (5) 前日準備 (6) 救急法フェスタ2019 (7) 反省会	通年 3月22日(金) 5月19日(日) 6月22日(土) 9月14日(土) 10月9日(水) 10月10日(木) 11月14日(木)	各ブロック 支部 支部 支部 支部 千葉県総合スポーツセンター 千葉県総合スポーツセンター 支部	- 3人 6人 4人 中止 中止 中止 中止	県内6ブロックにおける救急法等普及活動 平成30年度中に開催 台風15号の影響のため中止

行事名	期日	会場	人数	内容
【救護関係】				
(1) 三舟山&郡ダムお花見ウォーク	4月6日(土)	三舟山 郡ダム	-	臨時救護
(2) ジュニア・ライフセービング教室	中止	-	中止	開催地の都合により中止
(3) JRC地区トレーニングセンター ア 東南/南部地区	7月21日(日) ～22日(月)	千葉県立鴨川 青年の家	1人	臨時救護
イ 千葉市地区	8月5日(月) ～7日(水)	千葉市少年自然の家	2人	臨時救護
ウ 東葛飾地区	8月6日(火) ～8日(木)	千葉県立手賀の丘 少年自然の家	2人	臨時救護
エ 印旛地区	8月5日(月) ～7日(水)	佐倉草ぶえの丘	1人	臨時救護
オ 香取/海匝地区	7月27日(土) ～29日(月)	茨城県立白浜 少年自然の家	1人	臨時救護
カ 山武地区	7月29日(月) ～31日(水)	千葉県立 東金青年の家	2人	臨時救護
キ 夷隅地区	7月31日(水) ～8月1日(木)	千葉県立君津亀山 少年自然の家	1人	臨時救護
(4) 千葉市民花火大会	8月3日(土)	幕張海浜公園	9人	臨時救護
(5) 手賀沼エコマラソン事前講習会	10月6日(日)	柏市中央体育館	4人	臨時救護
手賀沼エコマラソン	10月27日(日)	柏ふるさと公園周辺	4人	臨時救護
(6) 我孫子新春マラソン	1月26日(日)	我孫子市湖北台中周辺	3人	臨時救護
【訓練関係】				
(1) 利根川水系連合水防演習	5月25日(土)	印西市	-	支部としての参加なし
(2) 九都県市合同防災訓練 ア 千葉県会場	9月1日(日)	船橋市	6人	船橋市高瀬町運動公園
イ 千葉市会場	8月25日(日)	千葉市中央区	4人	千葉市役所
【赤十字思想の普及】				
(1) 赤十字運動月間キャンペーン	5月3日(金) ～5日(日)	幕張メッセ	16人	赤十字思想普及キャンペーン
(2) 全国赤十字大会	5月22日(水)	明治神宮会館	1人	式典
(3) NHK海外助け合いキャンペーン	12月		-	
【広報関係】				
(1) 会報第45号の発行	3月末			3月31日 350部発行
(2) 安奉ずの発行	通年		-	
【災害対応】				
(1) 茂原市毛布洗浄作業	11月5日(火) ～6日(水)	支部 支部	5人 6人	
【支部委員会募金活動】				
(1) 令和元年度台風第15号千葉義援金	10月25日(金)	JR千葉駅	有志	募金額 94,364円
令和元年度台風第19号義援金		JR千葉駅	有志	募金額 26,594円 合計 120,958円
(2) 令和元年度台風第15号千葉義援金	11月8日(金)	JR千葉駅	有志	募金額 253,742円
令和元年度台風第19号義援金		JR千葉駅	有志	募金額 235,333円 合計 489,075円

(4) 赤十字看護奉仕団活動報告

行事名	期日	会場	人数	内容
1 会議関係 (1) 第1回委員会 (2) 総会 (3) 第2回委員会 (4) 第3回委員会 【奉仕団共通関係】 (1) 第1回支部委員会 (2) 第2回支部委員会 (3) 臨時支部委員会 【委員長出席行事】 (1) 地域奉仕団市区町村委員長会議	5月14日(火) 5月14日(火) 9月19日(木) 1月22日(水) 6月14日(金) 11月14日(木) 2月6日(木) 4月25日(木)	支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部	7人 10人 6人 7人 1人 1人 1人 -	H30活動報告、R1活動計画 H30活動報告、R1活動計画 R1活動進捗報告、R1下半期活動計画 R1活動報告、R2活動計画 H30活動報告、R1活動計画 R1活動進捗報告、R1下半期活動計画 オリンピック・パラリンピック2020について (地奉) H30活動報告、R1活動計画
2 研修会関係 (1) 第1回研修会 (2) 第2回研修会 (3) 第3回研修会 【系統研修関係】 (1) 特別奉仕団基礎研修会 (2) レッドクロス・ボランティアスクール (3) リーダー研修会 (4) リーダーフォローアップ研修会	5月14日(火) 9月19日(木) 1月22日(水) 6月15日(土) 11月29日(金) ~30日(土) 9月25日(水) ~26日(木) 7月17日(水)	支部 支部 支部 支部 幕張国際 研修センター 幕張国際 研修センター 支部	10人 11人 11人 2人 - - -	「心肺蘇生(AED)について」 「包帯法と臨時救護体験談」 「臨時救護シミュレーション」 基礎研修 中級研修 上級研修 リーダーの質の維持・向上
3 臨時救護・活動関係 【臨時救護関係】 (1) 赤十字ジュニア・ライフセービング教室 (2) 千葉市民花火大会 (3) その他臨時救護 【健康相談関係】 (1) 市川市地区赤十字運動月間キャンペーン	中止 8月3日(土) 通年 5月18日(土)	- 幕張海浜公園 県内各所等 ニッケコルトンプラザ	- 6人 別紙 2人	開催地の都合により中止 臨時救護 健康相談
4 行事・活動関係 【赤十字思想の普及】 (1) 赤十字運動月間キャンペーン (2) 全国赤十字大会 (3) NHK海外助け合いキャンペーン 【救急法フェスタ2019関係】 (1) 第1回実行委員会(役員会) (2) 第2回実行委員会(役員②、主任①) (3) 第3回実行委員会(役員③、主任②) (4) 第4回実行委員会(役員④、主任③、担当者①) (5) 前日準備 (6) 救急法フェスタ2019 (7) 反省会	5月3日(金) ~5日(日) 5月22日(水) 12月 3月22日(金) 5月19日(日) 6月22日(土) 9月14日(土) 10月9日(水) 10月10日(木) 11月14日(木)	幕張メッセ 明治神宮会館 支部 支部 支部 支部 千葉県総合 スポーツセンター 千葉県総合 スポーツセンター 支部	- 1人 - 2人 1人 - 中止 中止 中止 中止	赤十字思想普及キャンペーン 式典 平成30年度中に開催 台風15号の被害のため中止

行事名	期日	会場		内容		
【青少年赤十字関係】						
(1)JRC地区トレーニングセンター						
ア 印旛地区	8月5日(月) ～7日(水)	佐倉草ぶえの丘	2人	臨時救護		
イ 香取／海浜地区・東部地区	7月27日(土) ～29日(月)	茨城県立白浜少年自然の家	中止	臨時救護		
ウ 山武地区	7月29日(月) ～31日(水)	千葉県立東金青年の家	1人	臨時救護		
エ 東南／南部地区	7月20日(土) ～21日(日)	千葉県立鴨川青年の家	1人	臨時救護		
(2)JRCスタディー・センター	12月25日(水) ～28日(土)	千葉市少年自然の家	5人	臨時救護		
【訓練関係】						
(1)九都県市合同防災訓練						
ア 千葉県会場	9月1日(日)	船橋市	-	船橋市高瀬町運動公園		
イ 千葉市会場	8月25日(日)	千葉市中央区	-	千葉市役所		
【広報関係】						
(1)第1回編集委員会	10月29日(火)	支部	3人			
(2)第2回編集委員会	2月13日(木)	支部	3人			
(3)第3回編集委員会	3月5日(木)	支部	中止	新型コロナウイルスの影響により中止		
(4)「こだま」第33号発行	3月下旬			R2 4月1日 50部発行		
【支部委員会募金活動】						
(1)令和元年度台風第15号千葉義援金	10月25日(金)	JR千葉駅	有志	募金額 94,364円		
令和元年度台風第19号義援金		JR千葉駅	有志	募金額 26,594円	合計	120,958円
(2)令和元年度台風第15号千葉義援金	11月8日(金)	JR千葉駅	有志	募金額 253,742円		
令和元年度台風第19号義援金		JR千葉駅	有志	募金額 235,333円	合計	489,075円

臨時救護 活動状況

番号	期日	行事名	主催団体	開催地	救護員名		傷病者数		
					救護員	人数	男	女	合計
1	令和元年 5 月 18 日（土）	市川赤十字運動月間キャンペーン	市川市地区	市川市 ニッケコルトンプラザ	大木正枝 澁谷さよ子	2	0	0	0
2	令和元年 8 月 5 日（月）～7 日（水）	印旛地区トレーニング・センター	青少年係	佐倉草ぶえの丘	室谷淑子 幡野明美	2	2	3	5
3	令和元年 7 月 27 日（土）～29 日（月）	香取 / 海浜地区トレーニング・センター（中止）	青少年係	茨城県立 白浜少年自然の家	長島文子	1	0	0	0
4	令和元年 7 月 29 日（月）～31 日（水）	山武地区トレーニング・センター	青少年係	千葉県立 東金青年の家	井花元代	1	1	2	3
5	令和元年 7 月 20 日（土）～22 日（月）	東南 / 南部地区トレーニング・センター	青少年係	千葉県立 鴨川青年の家	大木正枝	1	0	0	0
6	令和元年 8 月 3 日（土）	千葉市民花火大会	千葉市	幕張海浜公園	長島文子 大木正枝 大木百合子 登坂静子 豊田初枝 室谷淑子	6	1	16	17
7	令和元年 8 月 15 日（木）	千葉県忠霊塔拝礼	千葉県	千葉県忠霊塔	登坂静子	1	0	0	0
8	令和元年 8 月 15 日（木）	全国戦没者追悼式	千葉県	日本武道館	植木理知子 大木百合子	2	0	0	0
9	令和元年 11 月 18 日（月）	千葉県戦没者追悼式	千葉県	千葉県文化会館	井上美枝 大塚とし子	2	0	0	0
10	令和元年 12 月 25 日（水）～28 日（土）	スタディー・センター	青少年係	千葉市 少年自然の家	大木正枝 室谷淑子 井花元代 多田芳江 吉岡幸子	5	1	0	1
						23	5	21	26

健康相談 活動状況

番号	期日	行事名	主催団体	開催地	救護員名		傷病者数		
					救護員	人数	男	女	合計
1	令和元年 5 月 18 日（土）	市川赤十字運動月間キャンペーン	市川市地区	市川市 ニッケコルトンプラザ	大木正枝 澁谷さよ子	2	10	20	30
						2	10	20	30

(5) 赤十字語学奉仕団活動報告

行事名	期日	会場	人数	内容
1 会誌関係 (1) 第1回委員会 (2) 総会 (3) 第2回委員会 (4) 第3回委員会 【奉仕団共通関係】 (1) 第1回支部委員会 (2) 第2回支部委員会 (3) 臨時支部委員会 【委員長出席行事】 (1) 地域奉仕団市区町村委員長会議	5月18日(土) 5月18日(土) 10月27日(日) 1月18日(土) 6月14日(金) 11月14日(木) 2月6日(木) 4月25日(木)	支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部	8人 12人 5人 7人 1人 1人 1人 1人	H30活動報告、R1活動計画 H30活動報告、R1活動計画 R1活動進捗報告、R1下半期活動計画 R1活動報告、R2活動計画 H30活動報告、H31活動計画 R1活動進捗報告、R1下半期活動計画 オリンピック・パラリンピック2020について (地奉) H30活動報告、R1活動計画
2 研修会関係 (1) 第1回研修会 (2) 第2回研修会 (3) 第3回研修会 (4) 語学勉強会 【系統研修関係】 (1) 特別奉仕団基礎研修会 (2) レッドクロス・ボランティアスクール (3) リーダー研修会 (4) リーダーフォローアップ研修会	5月18日(土) 10月27日(日) 1月18日(土) 通年 1回/月 6月15日(土) 11月29日(金) ～30日(土) 9月25日(水) ～26日(木) 7月17日(水)	支部 支部 支部 支部 支部 幕張国際 研修センター 幕張国際 研修センター 支部	12人 7人 8人 別紙 1人 ー ー ー	活動に関する意見交換会、児童・幼児向け防災教材について 災害に対する語学奉仕団の役割について、地域等のできる 語学奉仕団やシニア世代の社会貢献について ハイゼックスでの炊き出し 英語・スペイン語教室 基礎研修 中級研修 上級研修 リーダーの質の維持・向上
3 行事・活動関係 【通訳・翻訳関係】 (1) 県内病院語学通訳 (2) 翻訳 (3) 他奉仕団イベントでの通訳等 (4) 外国人のための救急法スクール 【赤十字思想の普及】 (1) 赤十字運動月間キャンペーン (2) 全国赤十字大会 (3) NHK海外助け合いキャンペーン 【救急法フェスタ2019関係】 (1) 第1回実行委員会(役員会) (2) 第2回実行委員会(役員②、主任①) (3) 第3回実行委員会(役員③、主任②) (4) 第4回実行委員会(役員④、主任③、担当者①) (5) 前日準備 (6) 救急法フェスタ2019 (7) 反省会 【救護関係】 (1) 千葉市民花火大会 【訓練関係】 (1) 九都県市合同防災訓練 ア 千葉県会場 イ 千葉市会場 【広報関係】 (1) Newsletterかわら版 (2) Facebookによる広報 【支部委員会募金活動】 (1) 令和元年度台風第15号千葉義援金 令和元年度台風第19号義援金 (2) 令和元年度台風第15号千葉義援金 令和元年度台風第19号義援金	通年 通年 通年 5月3日(金) ～5日(日) 5月22日(水) 12月 3月22日(金) 5月19日(日) 6月22日(土) 9月14日(土) 10月9日(水) 10月10日(木) 11月14日(木) 8月3日(土) 9月1日(日) 8月25日(日) 通年 通年 10月25日(金) 11月8日(金)	県内病院 県内各地 支部 幕張メッセ 明治神宮会館 支部 支部 支部 支部 千葉県総合 スポーツセンター 千葉県総合 スポーツセンター 支部 幕張海浜公園 船橋市 千葉市中央区 支部 支部 JR千葉駅 JR千葉駅 JR千葉駅 JR千葉駅	別紙 別紙 別紙 ー ー 1人 ー 1人 2人 1人 中止 中止 中止 中止 ー ー ー ー ー 有志 有志 有志 有志	語学奉仕団主催 赤十字思想普及キャンペーン 式典 平成30年度中に開催 台風第15号の影響のため中止 臨時救護 船橋市高瀬町運動公園 千葉市役所 広報誌発行 H28年度開設 募金額 94,364円 募金額 26,594円 募金額 253,742円 募金額 235,333円 合計 120,958円 合計 489,075円

病院通訳・翻訳活動について

令和2年3月 31 日現在

No.	期日	依頼元	種別	対象者 国籍	対象者 性別	語学	対応団員	備考
1	4月9日(火)	千葉大学附属病院周産期母性科	通訳	不明	不明	ミャンマー語	—	依頼の可能性ありと電話連絡
2	4月15日(月)	千葉大学附属病院周産期母性科	通訳	中国	女	中国語	田中	
3	5月14日(火)	千葉大学附属病院周産期母性科	通訳	ウガンダ	女	英語	中田	
4	5月17日(金)	千葉大学附属病院周産期母性科	通訳	中国	女	中国語	田中	退院後の指導
5	5月24日(金)	日本医科大学千葉北総病院	翻訳	—	—	スペイン語	松本	診察に関する説明と同意書の翻訳
6	6月6日(木)	帝京大学千葉総合医療センター	通訳	パキスタン	不明	ウルドゥー語	—	対応不可 電話による問合せ
7	8月7日(水)	千葉県こども病院	通訳	—	男児	スペイン語	松本	診察時通訳
8	8月5日(月)	千葉メディカルセンター	通訳	中国	不明	中国語	—	調整不可
9	8月14日(水) 8月16日(金)	津田沼総合病院	通訳	中国	不明	中国語	—	調整不可 電話による問い合わせ
10	8月19日(月)	千葉メディカルセンター	通訳	中国	男	中国語	田中	
11	8月23日(金)	千葉メディカルセンター	通訳	中国	男	中国語	田中	
12	8月23日(金)	千葉メディカルセンター	翻訳	中国	男	中国語	田中	
13	8月23日(金)	東葉病院 (横芝光町)	通訳	スリランカ	不明	“シンハラ語 タミル語”	—	対応不可 電話による問合せ
14	9月13日(金)	八千代医療センター	通訳	ペルー	女	スペイン語	弓	
15	9月17日(火)	日本医科大学千葉北総病院	通訳	—	—	ベルシャ語	—	対応不可 電話による問合せ
16	11月6日(水)	千葉県こども病院	通訳	—	男	スペイン語	松本	診察時通訳
17	11月11日(月)	船橋市立医療センター	通訳	タイ		タイ語	鈴木	
18	11月26日(火)	中山病院 (市川市)	通訳	中国	女	中国語	田中	入院手続き等を電話で中国の親族に説明する際の通訳
19	12月9日(月)	千葉県こども病院	通訳		女	英語	松本	手術前の説明
20	12月16日(月)	千葉県こども病院	通訳		女	英語	松本	退院後の生活についての説明
21	12月17日(火)	新松戸中央総合病院	通訳			中国語	—	調整不可
22	12月18日(水)	千葉県こども病院	通訳		男	スペイン語	松本	診療時の通訳
23		千葉精神医療センター	通訳	ベトナム		ベトナム語	—	対応不可 電話による問合せ
24		千葉国際交流センター	通訳	ネパール		ネパール語	—	対応不可 電話による問合せ
25	1月9日(木)	八千代医療センター	通訳	ペルー	女	スペイン語	弓	内視鏡検査・麻酔の説明
26	1月15日(水)	茂原警察署	通訳	タイ		タイ語	—	調整不可 電話による問い合わせ
27	1月26日(日)	浦安市役所	通訳	—	—	英語	眞鍋	外国人対象の救急法講習会通訳
28	1月28日(火)	成田赤十字病院	通訳	韓国	女	韓国語	田中	診療時の通訳

No.	期日	依頼元	種別	対象者 国籍	対象者 性別	語学	対応団員	備考
29	2月10日(月)	千葉県こども病院	通訳		女	英語	松本	診察時通訳
30	2月10日(月)	市川保健所(千葉県精神科医療センター)	通訳	—	—	韓国語	—	電話での問い合わせ(入院時の説明)当日の依頼であり調整不可
31	2月21日(金)	市川保健所(千葉県精神科医療センター)	通訳	ネパール		ネパール語	—	対応不可 電話による問合せ
延べ協力人数19名								

勉強会の開催について

No.	日時	会場	語学	対応団員	参加人数	備考
1	4月12日(金)	千葉県赤十字会館	英語	寺島	4人	
			スペイン語	松本	4人	
2	5月10日(金)	千葉県赤十字会館	英語	寺島	4人	
			スペイン語	松本	5人	
3	6月14日(金)	千葉県赤十字会館	英語	寺島	3人	
			スペイン語	松本	4人	
4	7月12日(金)	千葉県赤十字会館	英語	寺島	4人	
			スペイン語	松本	中止	
5	8月9日(金)	千葉県赤十字会館	英語	寺島	4人	
			スペイン語	松本	4人	
6	9月13日(金)	千葉県赤十字会館	英語	寺島	4人	
			スペイン語	松本	3人	
7	10月11日(金)	千葉県赤十字会館	英語	寺島	5人	
			スペイン語	松本	4人	
8	11月8日(金)	千葉県赤十字会館	英語	寺島	中止	支部委員会主催募金に参加
			スペイン語	松本	5人	
9	12月13日(金)	千葉県赤十字会館	英語	寺島	4人	
			スペイン語	松本	5人	
10	1月17日(金)	千葉県赤十字会館	英語	寺島	5人	
			スペイン語	松本	3人	
11	2月14日(金)	千葉県赤十字会館	英語	寺島	中止	新型コロナウイルスのため中止
			スペイン語	松本	中止	新型コロナウイルスのため中止
12	3月13日(金)	千葉県赤十字会館	英語	寺島	中止	新型コロナウイルスのため中止
			スペイン語	松本	中止	新型コロナウイルスのため中止
					74人	

(6) 成田赤十字病院ボランティア会活動報告

行事名	期日	会場	人数	内容
1 会議関係				
(1) 定期総会	4月18日(木)	成田赤十字病院	23人	H30活動報告、R1活動計画
(2) 役員会				
ア 第1回	4月10日(水)	成田赤十字病院	9人	R1総会打ち合わせ
イ 第2回	4月18日(木)	成田赤十字病院	8人	H30活動報告、R1活動計画
ウ 第3回	5月23日(木)	成田赤十字病院	8人	活動報告、活動計画
エ 第4回	6月27日(木)	成田赤十字病院	7人	活動報告、活動計画
オ 第5回	7月25日(木)	成田赤十字病院	8人	活動報告、活動計画
カ 第6回	8月22日(木)	成田赤十字病院	8人	活動報告、活動計画
キ 第7回	9月26日(木)	成田赤十字病院	8人	活動報告、活動計画
ク 第8回	10月24日(木)	成田赤十字病院	7人	活動報告、活動計画
ケ 第9回	11月28日(木)	成田赤十字病院	7人	活動報告、活動計画
コ 第10回	12月16日(月)	成田赤十字病院	8人	活動報告、活動計画
サ 第11回	1月23日(木)	成田赤十字病院	8人	活動報告、活動計画
シ 第12回	2月20日(木)	成田赤十字病院	8人	活動報告、活動計画
ス 第13回	3月26日(木)	成田赤十字病院	8人	活動報告、活動計画
【成田市ボランティア連絡協議会関係】				
(1) 定期総会	5月21日(火)	成田市保健福祉館	2人	H30活動報告、R1活動計画
(2) 運営委員会	5月8日(水)	成田市保健福祉館	1人	行事調整
(3) ボランティアのつどい	2月22日(土)	成田市保健福祉館	中止	行事調整
【奉仕団共通関係】				
(1) 第1回支部委員会	6月14日(金)	支部	1人	H30活動報告、H31活動計画
(2) 第2回支部委員会	11月20日(火)	支部	1人	R1活動進捗報告、R1下半期活動計画
(3) 臨時支部委員会	2月6日(木)	支部	1人	オリンピック・パラリンピック2020について
【委員長出席行事】				
(1) 地域奉仕団市区町村委員長会議	4月25日(木)	支部	1人	(地奉) H30活動報告、R1活動計画
【系統研修関係】				
(1) 特別奉仕団基礎研修会	6月15日(土)	支部	3人	基礎研修
(2) レッドクロス・ボランティアスクール	11月29日(金) ～30日(土)	幕張国際研修センター	1人	中級研修
(3) リーダー研修会	9月25日(水) ～26日(木)	幕張国際研修センター	-	上級研修
(4) リーダーフォローアップ研修会	7月17日(水)	支部	-	リーダーの質の維持・向上
【行事・活動関係】				
(1) ふれあい広場	2月22日(土)	成田赤十字病院	中止	
(2) 外来患者様満足度調査	2月25日(火) ～28日(金)	成田赤十字病院	中止	調査表配布・回収
(3) 生涯大学院教養講座	中止	生涯大学院	中止	指導員の補助
(4) 七夕祭り				
ア 第1回	5月14日(火)	成田赤十字病院	4人	短冊準備・ポスター作り
イ 第2回	5月22日(水)	成田赤十字病院	14人	飾り物作り
ウ 第3回	6月12日(水)	成田赤十字病院	16人	飾り物作り
エ 第4回	6月20日(木)	成田赤十字病院	20人	飾り付け
オ 第5回	7月8日(月)	成田赤十字病院	14人	片付け
(5) パパママスクール	9月6日(金)	成田赤十字病院	7人	子供さんの託児
(6) 救急の日キャンペーン	9月9日(月)	成田赤十字病院	中止	指導員の手伝い
(7) 四季のおたより	通年	成田赤十字病院	156人	作成・配布
(8) チャリティコイン整理	2ヶ月1回	支部	15人	コイン整理/年6回

行事名	期日	会場	人数	内容
(9) 病棟活動				
ア 整形外科	通年	成田赤十字病院	9 人	足浴・シャンプー等
イ 内科	通年	成田赤十字病院	8 人	足浴・シャンプー等
ウ 総合内科	通年	成田赤十字病院	23 人	食事の配膳
エ 脳神経外科	通年	成田赤十字病院	150 人	配膳・レクリエーション
オ 脳神経内科	通年	成田赤十字病院	46 人	食事の配膳
カ 小児科	通年	成田赤十字病院	306 人	レクリエーション
キ 小児科夏祭り	8 月 1 日 (木)	成田赤十字病院	9 人	手伝い
ク 小児科クリスマス会	12 月 19 日 (木)	成田赤十字病院	6 人	手伝い
ケ 小児科お誕生会	通年	成田赤十字病院	16 人	手伝い
コ 産婦人科壁面飾り	通年	成田赤十字病院	14 人	作成・掲示
サ ホスピタル・クラウン	月 1 回	成田赤十字病院	20 人	誘導・補助等
シ 国際医療福祉大学医学生	春・夏・冬季休み	成田赤十字病院	6 人	レクリエーション
ス 病棟コンサート	年 3 回	成田赤十字病院	11 人	会場準備・誘導等
セ 病棟クリスマスコンサート	12 月 3 日 (火)	成田赤十字病院	18 人	会場準備・誘導等
(10) 外来活動	月曜日～金曜日	成田赤十字病院	666 人	案内
(11) 市民公開講座	年 6 回	成田赤十字病院	20 人	会場準備・受付等
【赤十字思想の普及】				
(1) 赤十字運動月間キャンペーン	5 月 3 日 (金) ～ 5 日 (日)	幕張メッセ	-	赤十字思想普及キャンペーン
(2) 全国赤十字大会	5 月 22 日 (水)	明治神宮会館	1 人	式典
(3) NHK海外たすけあいキャンペーン	12 月		-	
【救急法フェスタ 2019 関係】				
(1) 第 1 回実行委員会 (役員会)	3 月 22 日 (金)	支部	1 人	平成 30 年度中に開催
(2) 第 2 回実行委員会 (役員②、主任①)	5 月 19 日 (日)	支部	1 人	
(3) 第 3 回実行委員会 (役員③、主任②)	6 月 22 日 (土)	支部	1 人	
(4) 第 4 回実行委員会 (役員④、主任③、担当者①)	9 月 14 日 (土)	支部	中止	台風第 15 号の影響のため中止
(5) 前日準備	10 月 9 日 (水)	千葉県総合スポーツセンター	中止	
(6) 救急法フェスタ 2019	10 月 10 日 (木)	千葉県総合スポーツセンター	中止	
(7) 反省会	11 月 14 日 (木)	支部	中止	
【訓練関係】				
(1) 利根川水系連合水防演習	5 月 25 日 (土)	印西市	中止	
(2) 九都県市合同防災訓練				
ア 千葉県会場	9 月 1 日 (日)	船橋市	-	
イ 千葉市会場	8 月 25 日 (日)	千葉市中央区	-	
【広報関係】				
(1) ボランティアたより	毎月	成田赤十字病院	12 人	作成・発送
(2) ボランティアのつどい参加	2 月 22 日 (土)	成田市保健福祉館	中止	パネル作成・掲示
【支部委員会募金活動】				
(1) 令和元年度台風第 15 号千葉義援金	10 月 25 日 (金)	JR 千葉駅	有志	募金額 94,364 円
令和元年度台風第 19 号義援金		JR 千葉駅	有志	募金額 26,594 円 合計 120,958 円
(2) 令和元年度台風第 15 号千葉義援金	11 月 8 日 (金)	JR 千葉駅	有志	募金額 253,742 円
令和元年度台風第 19 号義援金		JR 千葉駅	有志	募金額 235,333 円 合計 489,075 円

(7) 赤十字特殊救護奉仕団活動報告

行事名	期日	会場	人数	内容
1 会議関係				
(1) 第1回委員会	4月13日(土)	支部	12人	H30 活動報告、R1 活動計画
(2) 総会	4月13日(土)	支部	17人	H30 活動報告、R1 活動計画
(3) 第2回委員会	7月12日(金)	支部	11人	R1 活動進捗報告、R1 下半期活動計画
(4) 第3回委員会	9月7日(土)	支部	9人	R1 活動進捗報告、R1 下半期活動計画
(5) 第4回委員会	2月28日(金)	支部	中止	新型コロナウイルスの影響のため中止
【奉仕団共通関係】				
(1) 第1回支部委員会	6月14日(金)	支部	1人	H30 活動報告、H31 活動計画
(2) 第2回支部委員会	11月14日(木)	支部	1人	R1 活動進捗報告、R1 下半期活動計画
(3) 臨時支部委員会	2月6日(木)	支部	1人	オリンピック・パラリンピック2020について
【委員長出席行事】				
(1) 地域奉仕団市区町村委員長会議	4月25日(木)	支部	1人	(地奉) H30 活動報告、R1 活動計画
2 研修会関係				
(1) 研修会	4月13日(土)	支部	17人	赤十字救急法の教本改定について
(2) 第1回救護訓練前日準備	6月1日(土)	山武市成東中央公民館	3人	
(3) 第1回救護訓練	6月2日(日)	山武市成東中央公民館	14人	山武市赤十字奉仕団協力
(4) 第2回救護訓練	9月7日(土)	支部	13人	マラソン大会を想定した傷病の手当て
【系統研修関係】				
(1) 特別奉仕団基礎研修会	6月15日(土)	支部	-	基礎研修
(2) レッドクロス・ボランティアスクール	11月29日(金) ～30日(土)	幕張国際研修センター	-	中級研修
(3) リーダー研修会	9月25日(水) ～26日(木)	幕張国際研修センター	-	上級研修
(4) リーダーフォローアップ研修会	7月17日(水)	支部	-	リーダーの質の維持・向上
3 行事・活動関係				
【無線通信訓練関係】				
(1) 機動通信訓練 ア 銚子地区 イ 地区	7月6日(土) 令和2年2月 通年	銚子地区	13人 中止 別紙	
(2) 他県支部全国無線通信訓練				
【赤十字思想の普及】				
(1) 赤十字運動月間キャンペーン	5月3日(金) ～5日(日)	幕張メッセ	-	赤十字思想普及キャンペーン
(2) 全国赤十字大会	5月22日(水)	明治神宮会館	1人	式典
(3) NHK海外助け合いキャンペーン	12月		-	
【救急法フェスタ2019関係】				
(1) 第1回実行委員会(役員会)	3月22日(金)	支部	1人	平成30年度中に開催
(2) 第2回実行委員会(役員②、主任①)	5月19日(日)	支部	1人	
(3) 第3回実行委員会(役員③、主任②)	6月22日(土)	支部	1人	
(4) 第4回実行委員会(役員④、主任③、担当者①)	9月14日(土)	支部	中止	台風15号の影響のため中止
(5) 前日準備	10月9日(水)	千葉県総合スポーツセンター	中止	〃
(6) 救急法フェスタ2019	10月10日(木)	千葉県総合スポーツセンター	中止	〃
(7) 反省会	11月14日(木)	支部	中止	〃
【青少年赤十字関係】				
(1) JRC地区トレーニングセンター ア 印旛地区(小・中) イ 山武地区(小)	8月6日(火) 7月31日(水)	佐倉草ぶえの丘 県立東金青年の家	6人 7人	

行事名	期日	会場	人数	内容
(2) JRCスタディーセンター ア 小学校の部	12月27日(金)	千葉市少年自然の家(長柄町)	13人	
【救護関係】				
(1) 三舟山&郡ダムお花見ウォーク	4月6日(土)	三舟山・郡ダム	4人	臨時救護
(2) 松戸市こどもまつり	5月3日(金)	松戸市21世紀の森	8人	臨時救護
(3) 千葉市民花火大会	8月3日(土)	幕張海浜公園	15人	臨時救護
(4) NARITA花火大会	11月9日(土)	成田ニュータウンスポーツ広場	8人	臨時救護
(5) 手賀沼エコマラソン スタッフ対象講習会	10月6日(日)	柏市中央体育館 柔道場	1人	スタッフに対する救急法講習
(6) 手賀沼エコマラソン	10月27日(日)	柏ふるさと公園周辺	14人	臨時救護
(7) 松戸市七草マラソン大会	1月12日(日)	松戸運動公園周辺	中止	臨時救護
(8) 松戸市成人式	1月13日(月)	森のホール 21	4人	臨時救護
(9) 我孫子市新春マラソン	1月26日(日)	我孫子市立湖北台中学校周辺	11人	臨時救護
【訓練関係】				
(1) 九都県市合同防災訓練 ア 千葉県会場	9月1日(日)	船橋市	-	船橋市高瀬町運動公園
イ 千葉市会場	8月25日(日)	千葉市中央区	3人	千葉市役所
【支部委員会募金活動】				
(1) 令和元年度台風第15号千葉義援金 令和元年度台風第19号義援金	10月25日(金)	JR千葉駅 JR千葉駅	有志 有志	募金額 94,364円 募金額 26,594円 合計 120,958円
(2) 令和元年度台風第15号千葉義援金 令和元年度台風第19号義援金	11月8日(金)	JR千葉駅 JR千葉駅	有志 有志	募金額 253,742円 募金額 235,333円 合計 489,075円

全国無線通信訓練の実施状況

No.	実施日	依頼元	対応隊員	対応隊員数	備考
1	6月9日	山口県支部	向後 光男	1人	交信不可
2	7月14日	岐阜県支部	向後 光男	1人	交信不可
3	7月14日	北海道支部	向後 光男	1人	了解度59(21MHz帯)
4	7月21日	福島県支部	向後 光男、永藤 久視	2人	了解度59
5	9月1日	栃木県支部	向後 光男、永藤 久視	2人	
6	9月8日	石川県支部	-	-	対応不可
7	9月16日	静岡県支部	向後 光男、永藤 久視	2人	
8	10月20日	岩手県支部	永藤 久視	1人	
9	10月20日	新潟県支部	-	-	対応不可
10	10月20日	島根県支部	-	-	対応不可
11	10月26日	茨城県支部	向後 光男	1人	中止
12	10月26日	山口県支部	向後 光男、永藤 久視	2人	
13	10月27日	兵庫県支部	-	-	対応不可
14	10月27日	徳島県支部	-	-	対応不可
15	11月2日	和歌山県支部	向後 光男	1人	了解度59
16	11月10日	宮崎県支部	向後 光男、永藤 久視	2人	
17	12月7日	栃木県支部	向後 光男	1人	交信不可
18	12月15日	愛知県支部	向後 光男、永藤 久視	2人	了解度41 庚申不可
19	1月11日	鹿児島県支部	向後 光男、永藤 久視	2人	
20	1月19日	大阪府支部	向後 光男	1人	
21	3月22日	山口県支部	永藤 久視	1人	新型コロナウイルスの影響により中止
延べ参加人数		23人		23人	

(8) 赤十字安全水泳奉仕団活動報告

行事名	期日	会場	人数	内容
1 会議関係				
(1) 第1回委員会	4月7日(日)	支部	9人	H30 活動報告、R1 活動計画
(2) 総会	4月7日(日)	支部	18人	H30 活動報告、R1 活動計画
(3) 第2回委員会	10月20日(日)	支部	7人	R1 活動進捗報告、R1 下半期活動計画
(4) 第3回委員会	2月2日(日)	支部	8人	R1 活動報告、R2 活動計画
(5) 定例会	4月7日(日)	支部	17人	R1 活動について
	5月12日(日)	CAC	8人	学校での着衣泳指導について他
	6月9日(日)	CAC	10人	着衣泳指導にあたっての注意点他
	7月14日(日)	CAC	7人	学校でのプレゼンテーションについて他
	9月8日(日)	CAC	10人	着衣泳指導の反省他
	11月10日(日)	CAC	10人	来年度第1回定例会について他
	1月12日(日)	CAC	5人	創設20周年について他
	2月2日(日)	ツカモト オリゾンテ	15人	災害義援金、創設20周年について他
【奉仕団共通関係】				
(1) 第1回支部委員会	6月14日(金)	支部	1人	H30 活動報告、H31 活動計画
(2) 第2回支部委員会	11月14日(木)	支部	1人	R1 活動進捗報告、R1 下半期活動計画
(3) 臨時支部委員会	2月6日(木)	支部	1人	オリンピック・パラリンピック2020について
【委員長出席行事】				
(1) 地域奉仕団市区町村委員長会議	4月25日(木)	支部	1人	(地奉) H30 活動報告、R1 活動計画
2 研修会関係				
(1) 研修会(総会)	4月7日(日)	支部	18人	座学で行う着衣泳指導について
(2) 救急法・水上安全法等練習会	通年	CACほか	—	
(3) 救急法等講習会	11月13日(水)	ゆうゆう館	5人	救急法基礎講習
【系統研修関係】				
(1) 特別奉仕団基礎研修会	6月15日(土)	支部	—	基礎研修
(2) レッドクロス・ボランティアスクール	11月29日(金) ～30日(土)	幕張国際研修センター	—	中級研修
(3) リーダー研修会	9月25日(水) ～26日(木)	幕張国際研修センター	—	上級研修
(4) リーダーフォローアップ研修会	7月17日(水)	支部	—	リーダーの質の維持・向上
3 講習会関係				
(1) 赤十字ジュニア・ライフセービング教室	中止	—	—	開催地の都合により中止
(2) 着衣泳講習会	夏季	千葉国際総合水泳場	—	今年度開催なし
(3) 学校での着衣泳指導	夏季	県内小学校	別紙	
4 行事・活動関係				
【赤十字思想の普及】				
(1) 赤十字運動月間キャンペーン	5月3日(金) ～5日(日)	幕張メッセ	—	赤十字思想普及キャンペーン
(2) 全国赤十字大会	5月22日(水)	明治神宮会館	1人	式典
(3) NHK 海外助け合いキャンペーン	12月		—	
【救急法フェスタ2019関係】				
(1) 第1回実行委員会(役員会)	3月22日(金)	支部	1人	平成30年度中に開催
(2) 第2回実行委員会(役員②、主任①)	5月19日(日)	支部	1人	
(3) 第3回実行委員会(役員③、主任②)	6月22日(土)	支部	1人	
(4) 第4回実行委員会(役員④、主任③、担当者①)	9月14日(土)	支部	中止	台風第15号の影響のため中止
(5) 前日準備	10月9日(水)	千葉県総合スポーツセンター	中止	

行事名	期日	会場	人数	内容
(6) 救急法フェスタ 2019	10 月 10 日 (木)	千葉県総合スポーツセンター	中止	
(7) 反省会	11 月 14 日 (木)	支部	中止	
【救護関係】			—	
【訓練関係】				
(1) 九都県市合同防災訓練				
ア 千葉県会場	9 月 1 日 (日)	船橋市	—	船橋市高瀬町運動公園
イ 千葉市会場	8 月 25 日 (日)	千葉市中央区	—	千葉市役所
(2) 津波避難訓練	—		—	
【広報関係】				
(1) 会報「道」第 21 号	3 月末			R2 4 月 1 日 50 部発行
【支部委員会募金活動】				
(1) 令和元年度台風第 15 号千葉義援金	10 月 25 日 (金)	JR 千葉駅	有志	募金額 94,364 円
令和元年度台風第 19 号義援金		JR 千葉駅	有志	募金額 26,594 円 合計 120,958 円
(2) 令和元年度台風第 15 号千葉義援金	11 月 8 日 (金)	JR 千葉駅	有志	募金額 253,742 円
令和元年度台風第 19 号義援金		JR 千葉駅	有志	募金額 235,333 円 合計 489,075 円

学校安全水泳指導等の活動状況

1. 着衣泳講習会（千葉県国際総合水泳場）

No.	日時	会場	時間	受講者	対象者	スタッフ	備考
1	6 月 15 日 (土)	千葉県国際総合水泳場	12:00 ～ 13:00	0 人	一般	3 人	

2. 小学校着衣泳指導

No.	日時	学校名	時間	受講者	対象学年	スタッフ	備考
1	7 月 5 日 (金)	八千代市立新木戸小学校	8:45 ～ 9:30	219 人	5・6 年生	3 人	※
2	7 月 8 日 (月)	八千代市立八千代台西小学校	10:05 ～ 10:50	136 人	5・6 年生	4 人	※
3	7 月 9 日 (火)	八千代市立村上北小学校	8:35 ～ 9:15	86 人	5・6 年生	7 人	※
4	7 月 10 日 (水)	八千代市立南高津小学校	10:45 ～ 12:00	78 人	5・6 年生	5 人	※
5	7 月 11 日 (木)	東金市立東小学校	9:25 ～ 10:10	99 人	5 年生	6 人	
			10:30 ～ 11:15	110 人	6 年生		
6	7 月 12 日 (金)	習志野市立大久保小学校	8:50 ～ 10:20	157 人	6 年生	6 人	※
7	7 月 16 日 (火)	山武市立成東小学校	8:20 ～ 10:00	115 人	5・6 年生	6 人	※
8	7 月 17 日 (水)	八千代市立高津小学校	9:30 ～ 10:15	221 人	5・6 年生	5 人	※
		全 8 回		1221 人		42 人	

※梅雨寒の為、プレゼンテーションと寸劇を実施

(9) 青少年赤十字賛助奉仕団活動報告

行事名	期日	会場	人数	内容
1 会議関係 (1)第1回正副委員長会議 (2)第1回委員会 (3)総会 (4)第2回正副委員長会議 (5)第2回委員会 (6)第3回正副委員長会議 (7)第3回委員会 【奉仕団共通関係】 (1)第1回支部委員会 (2)第2回支部委員会 【委員長出席行事】 (1)青少年赤十字採用校校長会 (2)地域奉仕団市区町村委員長会議 【全国・2ブロック関係】 (1)全国青少年赤十字賛助奉仕団協議会総会 (2)第2ブロック青少年赤十字賛助奉仕団協議会	4月5日(金) 5月17日(金) 5月17日(金) 6月21日(金) 9月6日(金) 1月10日(金) 2月7日(金) 6月14日(金) 11月14日(木) 4月23日(火) 4月25日(木) 7月9日(火)～10日(水) 10月31日(水)	支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部 本社 新潟県	4人 20人 25人 4人 15人 4人 13人 1人 1人 1人 1人 3人 4人	総会事前打合せ H30活動報告、H31活動計画、総会の運営 H30活動報告、H31活動計画 第2回委員会事前打合せ 上半期活動報告、下半期行事計画、R1活動計画 第3回委員会事前打合せ R1活動報告、R2活動計画、総会の運営 H30活動報告、H31活動計画 H31活動進捗報告、R2活動計画 (JRC) H30活動報告、H31活動計画 (地奉) H30活動報告、H31活動計画 H30活動報告、H31活動計画、情報交換 第2ブロック各都県活動紹介、情報交換
2 研修会関係 (1)第1回研修会 (2)第2回研修会	5月17日(金) 9月20日(金)	支部 関東甲信越ブロック 血液センター	19人 13人	日本赤十字社の予算・決算・組織・活動について 安全な血液製剤の供給体制や現状の課題について
【系統研修関係】 (1)特別奉仕団基礎研修会 (2)レッドクロス・ボランティアスクール (3)リーダー研修会 (4)赤十字ボランティア・リーダー研修会 (5)赤十字奉仕団支部指導講師研修会 (6)赤十字奉仕団指導技術等研修会	6月15日(土) 11月29日(金)～30日(土) 9/25日(水)～26日(木) 8月25日(土)～27日(月) 2月4日(火)～6日(木) 6月19日(水)	支部 未定 未定 本社 本社 支部	基礎研修 中級研修 上級研修 1人 1人 2人	本社研修 養成及びフォローアップ研修 福祉体験学習のための指導技術研修
3 各部会活動関係 (1)活動推進部会 ア 第1回活動推進部会 イ 第2回活動推進部会 ウ 第3回活動推進部会 エ 第4回活動推進部会 (2)研修部会 ア 第1回研修部会 イ 第2回研修部会 ウ 第3回研修部会 エ 第4回研修部会 (3)広報部会 ア 第1回広報部会 イ 第2回広報部会 ウ 第3回広報部会 エ 第4回広報部会 オ 第5回広報部会	6月21日(金) 9月6日(金) 1月10日(金) 2月7日(金) 6月21日(金) 9月6日(金) 1月10日(金) 2月7日(金) 6月21日(金) 9月6日(金) 1月10日(金) 2月7日(金) 3月(金)	支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部	4人 4人 4人 4人 3人 4人 4人 4人 3人 4人 4人 4人 4人	奉仕団活動の企画・運営 〃 〃 〃 奉仕団活研修企画・運営 〃 〃 〃 〃 会報第32号の編集等 〃 〃 〃 新型コロナウイルスの影響で中止
4 行事・活動関係 【青少年赤十字（JRC）関係】 (1)青少年赤十字採用校校長会 (2)青少年赤十字活動用資材発送作業 (3)加盟登録式 (4)青少年赤十字担当者会（顧問総会）並びに研修会 (5)トレーニング・センターへの協力 (6)千葉県青少年赤十字のつどい (7)青少年赤十字 公開研修会 (8)スタディー・センターへの協力 (9)学校訪問活動	4月23日(火) 5月9日(木) 4月～6月 5月22日(水) 7月～8月 11月15日(金) 1月24日(金) 12月25日(水)～28日(土) 通年	支部 支部 採用校 支部 各地区 支部 船橋市立坪井中学校 千葉県少年自然の家 各地区内	1人 4人 1人 4人 1人 5人 5人	採用校への資材発送作業 講演・挨拶等 開講式・閉講式挨拶等 開会式出席等 応援訪問等 未採用校の採用促進、採用校への支援等

行事名	期日	会場	人数	内容
10指導者協議会との連携			2人	教師のための指導直アップセミナー等
11加盟推進委員としての活動				
ア 第1回加盟推進委員会	5月24日	支部	9人	加盟指針委員の委託、年間計画等
イ 第2回加盟推進委員会	10月18日	支部	9人	活動進捗報告・情報交換等
ウ 第3回加盟推進委員会	2月14日	支部	9人	活動総括、助成金の清算等
【赤十字思想の普及】				
(1)赤十字運動月間キャンペーン	5月3日(金)～5日(日)	幕張メッセ		赤十字思想普及キャンペーン
(2)全国赤十字大会	5月22日(水)	明治神宮会館	1人	式典
(3)NHK 海外たすけあいキャンペーン	12月1日(土)～25日(火)			
(4)千葉県赤十字会館案内ボランティア	通年			
【救急法フェスタ 2019 関係】				
(1)役員会	3月22日(金)	支部	1人	平成30年度中に開催
(2)第1回主任者会	5月19日(日)	支部	1人	
(3)第2回主任者会	6月22日(土)	支部	1人	
(4)担当者会	9月14日(土)	支部		台風15号の影響により中止
(5)練習会	10月5日(土)	支部		台風15号の影響により中止
(6)前日準備	10月9日(水)	県総合スポーツセンター		台風15号の影響により中止
(7)救急法フェスタ	10月10日(木)	県総合スポーツセンター		台風15号の影響により中止
(8)反省会	11月14日(木)	支部		台風15号の影響により中止
【訓練関係】				
(1)九都県市合同防災訓練				
ア 千葉県会場	8月25日(日)	船橋市		
イ 千葉市会場	9月1日(日)	中央区		
【広報関係】				
(1)活動だよりの発行	9月6日(金)		4人	団員向け情報発信
(2)会報第32号の発行	3月末			〃
【その他】				
(1)情報交換会	5月17日(金)	千葉駅周辺	15人	情報交換等

青少年赤十字の活動

(1) 教材・資材の提供

期日	会場	対象	参加人数	内容
7月13日（土）	千葉県立検見川高等学校	高校生	3000人	文化祭におけるチャリティーバザーの運営に係る資材提供
10月3日（木）	いすみ市立古沢小学校	小学生	20人	福祉体験学習 点字盤セット
10月15日（火）	市原市立鶴舞小学校	小学生	20人	福祉体験学習 点字盤セット
11月1日（金）	千葉県立清水高等学校	高校生	数百人	文化祭における赤十字ブースの運営に係る資材提供
2月13日（木）	九十九里町立片貝小学校	小学生	28人	福祉体験学習 高齢者疑似体験セット、点字盤セット

(2) 防災・福祉体験学習、防災講話等

期日	会場	対象	参加人数	内容
4月24日（水）	匝瑳市立野栄中学校	中学生	187人	防災教室（被災地の状況と災害への備え）
6月6日（木）	山武教育会館	指導者	13人	赤十字の活動、青少年赤十字活動について
6月28日（水）	千葉県赤十字会館	指導者	171人	青少年赤十字防災教育プログラム まもるいのち ひろめるぼうさいについて
7月12日（金）	船橋市立坪井小学校	小学生	229人	義肢装具士の話（障がい者理解の授業）
7月24日（水）	千葉県総合教育センター	指導者	13人	災害時高齢者支援、炊き出し等
7月30日（火）	千葉市立花園小学校	小学生・保護者	52人	千葉市赤十字奉仕団による学習支援
8月6日（火）	千葉県立千葉女子高等学校	指導者	88人	青少年赤十字防災教育プログラム まもるいのち ひろめるぼうさいについて
8月20日（火）	旭市立第二中学校	指導者	15人	防災学習
8月22日（木）	稲毛区保健福祉センター	その他	35人	災害に備えた防災セミナー
10月3日（木）	千葉市立誉田小学校	小学生	37人	千葉市赤十字奉仕団による学習支援
10月7日（月）	千葉県立千葉北高等学校	高校生	1025人	防災講話（青少年赤十字の内容を一部含む）
10月21日（月）	いすみ市立大原小学校	小学生	67人	いすみ市赤十字奉仕団による学習支援
11月7日（木）	船橋市立旭中学校	中学生	260人	船橋市赤十字奉仕団による福祉体験学習（車いす、高齢者体験）
11月11日（月）	学校法人滝沢学園	高校生	36人	赤十字について 体験学習（三角巾、高齢者体験）
11月14日（木）	山武教育会館	指導者	13人	防災講話（令和元年度台風15号被災地支援の報告から防災教育の在り方について考える）
11月19日（火）	いすみ市立東海小学校	小学生	24人	いすみ市赤十字奉仕団による福祉体験学習（高齢者体験）

期日	会場	対象	参加人数	内容
11月21日（木）	いすみ市立中根小学校	小学生	30人	いすみ市赤十字奉仕団による福祉体験学習（車いす、高齢者体験）
11月21日（木）	千葉県立京葉高等学校	高校生	478人	防災講話
11月29日（金）	いすみ市立古沢小学校	小学生	18人	いすみ市赤十字奉仕団による福祉体験学習（高齢者体験）
12月5日（木）	千葉市立草野小学校	小学生	30人	千葉市赤十字奉仕団による福祉体験学習（車いす、高齢者体験）
12月9日（月）	千葉県立つくし特別支援学校	指導者等	150人	防災講話
12月12日（木）	船橋市立船橋中学校	中学生	300人	防災講話
12月19日（木）	千葉県立船橋古和釜高等学校	高校生	690人	防災講話
1月16日（木）	千葉市立稲丘小学校	小学生	15人	千葉市赤十字奉仕団による福祉体験学習（車いす体験）
1月27日（月）	船橋市立船橋中学校	中学生	600人	防災講話
3月4日（水）	船橋市立金杉台中学校	中学生	中止	福祉体験学習（車いす、高齢者体験）
3月18日（水）	千葉県立小見川高等学校	高校生	中止	防災学習
3月23日（月）	千葉県立柏中央高等学校	高校生	中止	防災講話

（３） 地区リーダーシップ・トレーニング・センター

地区名	期日	会場	対象	参加人数	学校数
千葉市	8月5日（月）～7日（水）	千葉市少年自然の家	小・中	30人	3校
葛南	8月1日（木）	船橋市立坪井中学校	小・中	36人	6校
東葛飾	8月6日（火）～8日（木）	千葉県立手賀の丘少年自然の家	小	60人	9校
	8月6日（火）～8日（木）	千葉県立手賀の丘少年自然の家	中	34人	5校
印旛	8月5日（月）～7日（水）	佐倉草ぶえの丘	小	5人	4校
	8月5日（月）～7日（水）	佐倉草ぶえの丘	中	15人	3校
香取／海匝	7月27日（土）～29日（月）	茨城県立白浜少年自然の家	小	台風の影響で中止	
山武	7月29日（月）～31日（水）	千葉県立東金青年の家	小	32人	6校
長生	6月6日（木）～8日（土）	千葉県立鴨川青年の家	中	89人	1校
夷隅	7月31日（水）～8月1日（木）	千葉県立君津亀山少年自然の家	小	72人	12校
東部	7月27日（土）～29日（月）	茨城県立白浜少年自然の家	高	台風の影響で中止	
西部／中央	8月6日（火）～8日（木）	茨城県立中央青年の家	高	22人	4校
東南／南部	7月20日（土）～22日（月）	千葉県立鴨川青年の家	高	18人	3校

義肢製作所の事業実績

(1) 出張・訪問相談の推移（過去5年間）

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
実施回数	408 回	343 回	342 回	311 回	279 回
延べ人数	1559 人	1468 人	1376 人	1242 人	1216 人

(2) 補装具等の製作・修理状況の推移（過去5年間）

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
延べ取扱者数	730 人	715 人	697 人	677 人	641 人
新規製作件数	486 件 (68 件)	438 件 (62 件)	427 件 (52 件)	428 件 (40 件)	421 件 (46 件)
修 理 件 数	244 件 (19 件)	277 件 (14 件)	270 件 (18 件)	249 件 (16 件)	220 件 (14 件)

新規製作件数・修理件数の（ ）内の数字は、杖・車椅子等の件数。

(3) 補装具別取扱件数の推移（過去5年間）

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
大 腿 義 足	40 件	44 件	49 件	48 件	31 件
下 腿 義 足	87 件	80 件	105 件	115 件	106 件
義 手	36 件	37 件	30 件	23 件	27 件
下 肢 装 具	461 件	463 件	434 件	435 件	417 件
そ の 他	106 件	91 件	79 件	56 件	60 件
合 計	730 件	715 件	697 件	677 件	641 件

なお、上記には無料で行った修理・メンテナンス等は人数、件数に含まれません。

社資及び会員・協力者募集の実績

(1) 社資募集実績

地区区分名		一般社資			法人社資			計	目標達成率 (%)
		地区・区分扱い	本社扱い	: 円 (B)	地区・区分扱い	本社扱い	: 円 (C)	: 円 (D=B+C)	(D/A)
千葉市 地区本部	中央区地区	5,399,803	1,144,000	6,543,803	564,027	0	564,027	7,107,830	74.1%
	花見川区地区	3,371,986	401,735	3,773,721	130,592	0	130,592	3,904,313	53.2%
	稲毛区地区	2,718,484	427,000	3,145,484	65,000	0	65,000	3,210,484	48.5%
	若葉区地区	3,641,034	1,044,000	4,685,034	497,000	0	497,000	5,182,034	88.4%
	緑区地区	2,537,951	276,000	2,813,951	188,000	0	188,000	3,001,951	70.1%
	美浜区地区	2,073,613	2,149,000	4,222,613	97,500	0	97,500	4,320,113	74.1%
	千葉市計	19,742,871	5,441,735	25,184,606	1,542,119	0	1,542,119	26,726,725	67.6%
銚子市地区		5,526,108	129,000	5,655,108	611,500	0	611,500	6,266,608	104.9%
市川市地区		16,373,058	1,852,000	18,225,058	683,500	182,000	865,500	19,090,558	81.1%
船橋市地区		21,957,012	2,057,055	24,014,067	1,890,315	0	1,890,315	25,904,382	77.3%
館山市地区		6,574,869	151,000	6,725,869	39,000	3,000	42,000	6,767,869	100.2%
木更津市地区		7,433,283	283,000	7,716,283	981,000	0	981,000	8,697,283	91.6%
松戸市地区		17,190,874	1,518,500	18,709,374	277,000	26,000	303,000	19,012,374	69.9%
野田市地区		14,111,446	444,000	14,555,446	904,000	0	904,000	15,459,446	96.8%
茂原市地区		5,856,009	277,000	6,133,009	758,000	20,000	778,000	6,911,009	86.6%
成田市地区		7,412,800	1,267,000	8,679,800	738,500	10,000	748,500	9,428,300	92.6%
佐倉市地区		15,856,765	870,000	16,726,765	480,700	30,000	510,700	17,237,465	98.0%
東金市地区		3,974,601	87,000	4,061,601	1,608,000	0	1,608,000	5,669,601	85.0%
旭市地区		7,531,061	218,000	7,749,061	1,430,500	50,000	1,480,500	9,229,561	101.3%
習志野市地区		10,419,016	734,500	11,153,516	101,000	0	101,000	11,254,516	97.2%
柏市地区		21,086,613	1,668,334	22,754,947	908,000	10,000	918,000	23,672,947	87.5%
勝浦市地区		2,623,422	204,000	2,827,422	619,000	2,000	621,000	3,448,422	97.7%
市原市地区		18,293,330	562,000	18,855,330	146,000	0	146,000	19,001,330	109.3%
流山市地区		7,495,764	1,182,000	8,677,764	1,006,500	0	1,006,500	9,684,264	86.7%
八千代市地区		4,964,112	523,000	5,487,112	3,746,000	0	3,746,000	9,233,112	105.8%
我孫子市地区		6,188,574	324,612	6,513,186	299,000	0	299,000	6,812,186	80.7%
鴨川市地区		3,274,600	161,000	3,435,600	1,127,500	0	1,127,500	4,563,100	89.9%
鎌ヶ谷市地区		6,596,767	275,000	6,871,767	524,000	0	524,000	7,395,767	88.2%
君津市地区		7,309,419	59,000	7,368,419	2,315,500	0	2,315,500	9,683,919	97.8%
富津市地区		5,698,055	13,000	5,711,055	0	2,000	2,000	5,713,055	94.0%
浦安市地区		3,071,502	788,000	3,859,502	1,279,562	168,000	1,447,562	5,307,064	78.1%
四街道市地区		8,078,229	158,000	8,236,229	658,500	0	658,500	8,894,729	99.4%
袖ヶ浦市地区		6,036,884	164,000	6,200,884	948,800	0	948,800	7,149,684	111.9%
八街市地区		6,648,295	64,000	6,712,295	798,000	0	798,000	7,510,295	90.0%
印西市地区		4,029,131	186,000	4,215,131	600,000	2,000	602,000	4,817,131	75.2%
白井市地区		2,613,699	329,000	2,942,699	385,000	17,000	402,000	3,344,699	84.5%
富里市地区		2,027,791	253,000	2,280,791	40,000	0	40,000	2,320,791	69.2%
南房総市地区		6,047,717	330,000	6,377,717	1,117,000	20,000	1,137,000	7,514,717	104.1%
匝瑺市地区		4,744,000	20,000	4,764,000	658,000	0	658,000	5,422,000	101.7%
香取市地区		8,365,690	256,000	8,621,690	702,000	4,000	706,000	9,327,690	97.5%
山武市地区		5,103,510	82,000	5,185,510	860,300	0	860,300	6,045,810	90.2%
いすみ市地区		4,754,931	252,000	5,006,931	1,965,500	0	1,965,500	6,972,431	96.7%
大網白里市地区		4,302,091	87,000	4,389,091	0	0	0	4,389,091	87.1%
酒々井町分区		1,522,400	52,000	1,574,400	177,000	0	177,000	1,751,400	94.6%
栄町分区		1,131,252	6,000	1,137,252	193,000	0	193,000	1,330,252	77.1%
神崎町分区		618,722	0	618,722	48,000	0	48,000	666,722	92.1%
多古町分区		1,895,800	0	1,895,800	494,000	0	494,000	2,389,800	107.2%
東庄町分区		1,672,647	170,000	1,842,647	0	60,000	60,000	1,902,647	105.5%
九十九里町分区		1,843,500	69,000	1,912,500	471,000	0	471,000	2,383,500	92.8%
芝山町分区		1,143,001	6,000	1,149,001	120,000	0	120,000	1,269,001	108.3%
横芝光町分区		2,659,600	0	2,659,600	202,000	0	202,000	2,861,600	99.1%
一宮町分区		1,598,000	0	1,598,000	217,000	0	217,000	1,815,000	102.9%
睦沢町分区		837,150	0	837,150	267,000	0	267,000	1,104,150	100.0%
長生村分区		172,552	0	172,552	0	0	0	172,552	8.1%
白子町分区		1,372,685	0	1,372,685	94,500	0	94,500	1,467,185	101.4%
長柄町分区		974,000	4,000	978,000	0	0	0	978,000	97.3%
長南町分区		1,336,000	30,000	1,366,000	175,500	0	175,500	1,541,500	109.5%
大多喜町分区		1,348,500	0	1,348,500	769,000	0	769,000	2,117,500	98.2%
御宿町分区		888,805	84,000	972,805	300,000	0	300,000	1,272,805	101.0%
鋸南町分区		1,419,334	20,000	1,439,334	256,000	0	256,000	1,695,334	101.6%
地区区分計		312,004,976	18,270,001	330,274,977	34,991,177	606,000	35,597,177	365,872,154	90.2%
支部直扱社資		242,474,379	214,000	242,688,379	57,009,420	0	57,009,420	299,697,799	171.3%
合計		574,222,226	23,925,736	598,147,962	93,542,716	606,000	94,148,716	692,296,678	111.7%

(令和2年3月31日現在)

* 本社扱い＝前年度の口座振替およびクレジット支払項目の合計

(2) 赤十字会員・協力者募集実績

地区区分名		会員数（人）			協力者数（人）		
		一般社資	法人社資	合計	一般社資	法人社資	合計
千葉市 地区本部	中央区地区	170	98	268	49,769	78	49,847
	花見川区地区	75	16	91	42,806	13	42,819
	稲毛区地区	70	11	81	35,098	13	35,111
	若葉区地区	108	63	171	34,284	29	34,313
	緑区地区	106	51	157	19,489	14	19,503
	美浜区地区	55	13	68	28,051	6	28,057
	千葉市計	635	252	887	209,497	153	209,650
銚子市地区		17	161	178	20,762	11	20,773
市川市地区		257	130	387	103,252	28	103,280
船橋市地区		131	333	464	172,233	204	172,437
館山市地区		60	12	72	3,742	0	3,742
木更津市地区		36	268	304	14,392	57	14,449
松戸市地区		117	50	167	185,131	4	185,135
野田市地区		31	171	202	36,106	2	36,108
茂原市地区		23	76	99	11,706	6	11,712
成田市地区		219	100	319	3,590	1	3,591
佐倉市地区		208	83	291	25,278	41	25,319
東金市地区		70	440	510	9,078	6	9,084
旭市地区		17	424	441	15,988	53	16,041
習志野市地区		44	0	44	20,838	101	20,939
柏市地区		153	122	275	68,836	10	68,846
勝浦市地区		24	166	190	4,818	18	4,836
市原市地区		44	13	57	67,328	39	67,367
流山市地区		77	159	236	42,381	10	42,391
八千代市地区		96	162	258	30,113	28	30,141
我孫子市地区		44	43	87	41,352	0	41,352
鴨川市地区		8	273	281	6,549	20	6,569
鎌ヶ谷市地区		102	105	207	12,625	14	12,639
君津市地区		17	491	508	18,499	203	18,702
富津市地区		8	1	9	16,167	0	16,167
浦安市地区		43	117	160	4,793	46	4,839
四街道市地区		21	163	184	12,937	15	12,952
袖ヶ浦市地区		19	274	293	12,546	15	12,561
八街市地区		119	233	352	12,373	115	12,488
印西市地区		29	153	182	7,983	2	7,985
白井市地区		15	81	96	12,235	32	12,267
富里市地区		18	2	20	8,399	0	8,399
南房総市地区		14	324	338	12,095	71	12,166
匝瑺市地区		135	205	340	9,000	7	9,007
香取市地区		19	166	185	17,128	2	17,130
山武市地区		6	242	248	10,997	11	11,008
いすみ市地区		18	458	476	8,670	131	8,801
大網白里市地区		13	0	13	13,053	0	13,053
酒々井町分区		30	37	67	2,738	25	2,763
栄町分区		6	52	58	2,227	5	2,232
神崎町分区		5	7	12	1,228	0	1,228
多古町分区		4	148	152	3,791	1	3,792
東庄町分区		8	1	9	3,335	0	3,335
九十九里町分区		10	153	163	3,687	20	3,707
芝山町分区		37	47	84	2,135	0	2,135
横芝光町分区		5	34	39	5,319	0	5,319
一宮町分区		6	60	66	3,190	9	3,199
睦沢町分区		5	45	50	1,674	3	1,677
長生村分区		25	0	25	75	0	75
白子町分区		12	26	38	2,655	0	2,655
長柄町分区		11	0	11	1,907	0	1,907
長南町分区		5	53	58	2,641	0	2,641
大多喜町分区		5	167	172	2,697	3	2,700
御宿町分区		17	59	76	1,768	5	1,773
鋸南町分区		6	74	80	2,840	7	2,847
地区・分区計		2,469	7,164	9,633	1,116,880	1,381	1,118,261
支部直報社資		5,931	1,928	7,859	137	15	152
合計		9,035	9,344	18,379	1,326,514	1,549	1,328,063

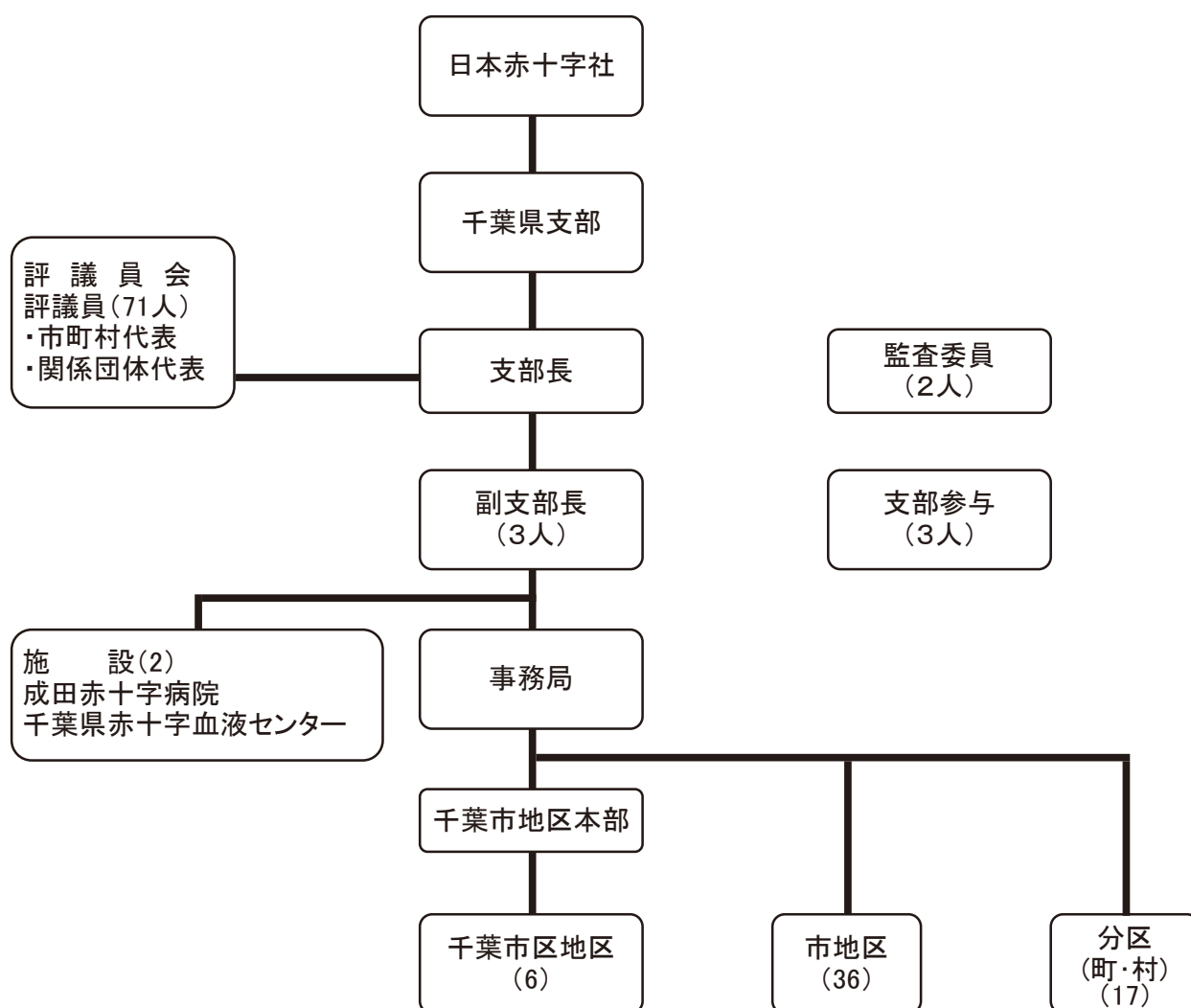
(令和2年3月31日現在)

(3) 地域奉仕団扱い社資募集実績（再掲）

地区区分名		奉仕団扱い法人社資				奉仕団扱い一般社資				奉仕団扱い 実績額合計 ：円 (B+D)
		募集目標額 ：円 (A)	件数 ：件	実績額 ：円 (B)	達成率 ：％(B/A)	募集目標額 ：円 (C)	件数 ：件	実績額 ：円 (D)	達成率 ：％(D/C)	
千葉市 地区本部	中央区地区	1,280,220	173	561,027	43.8%	8,314,500	826	1,184,343	14.2%	1,745,370
	花見川区地区	471,660	29	130,592	27.7%	6,868,500	100	287,578	4.2%	418,170
	稲毛区地区	471,660	24	65,000	13.8%	6,145,500	154	260,000	4.2%	325,000
	若葉区地区	437,970	91	296,000	67.6%	5,422,500	292	471,200	8.7%	767,200
	緑区地区	303,210	65	188,000	62.0%	3,976,500	123	296,000	7.4%	484,000
	美浜区地区	404,280	19	97,500	24.1%	5,422,500	157	236,200	4.4%	333,700
	千葉市計	3,369,000	401	1,338,119	39.7%	36,150,000	1,652	2,735,321	7.6%	4,073,440
銚子市地区		396,000	172	611,500	154.4%	5,576,000	0	0	0.0%	611,500
市川市地区		2,789,000	153	683,500	24.5%	20,737,000	188	796,500	3.8%	1,480,000
船橋市地区		3,274,000	537	1,846,765	56.4%	30,249,000	0	0	0.0%	1,846,765
館山市地区		242,000	0	0	0.0%	6,512,000	0	0	0.0%	0
木更津市地区		1,256,000	227	557,500	44.4%	8,236,000	0	0	0.0%	557,500
松戸市地区		1,212,000	49	227,000	18.7%	25,984,000	50	120,000	0.5%	347,000
野田市地区		1,091,000	173	904,000	82.9%	14,876,000	0	0	0.0%	904,000
茂原市地区		903,000	81	758,000	83.9%	7,080,000	0	0	0.0%	758,000
成田市地区		1,543,000	38	184,000	11.9%	8,640,000	41	23,000	0.3%	207,000
佐倉市地区		848,000	123	469,200	55.3%	16,748,000	102	207,000	1.2%	676,200
東金市地区		2,006,000	446	1,608,000	80.2%	4,668,000	75	157,500	3.4%	1,765,500
旭市地区		1,708,000	476	1,430,500	83.8%	7,401,000	0	0	0.0%	1,430,500
習志野市地区		319,000	101	101,000	31.7%	11,254,000	20,838	10,419,016	92.6%	10,520,016
柏市地区		1,664,000	112	720,000	43.3%	25,406,000	152	270,552	1.1%	990,552
勝浦市地区		749,000	183	619,000	82.6%	2,779,000	151	98,000	3.5%	717,000
市原市地区		804,000	44	63,000	7.8%	16,573,000	0	0	0.0%	63,000
流山市地区		1,124,000	169	1,006,500	89.5%	10,052,000	0	0	0.0%	1,006,500
八千代市地区		970,000	189	746,000	76.9%	7,759,000	90	195,600	2.5%	941,600
我孫子市地区		540,000	0	0	0.0%	7,897,000	13	100,000	1.3%	100,000
鴨川市地区		1,267,000	293	1,127,500	89.0%	3,806,000	0	0	0.0%	1,127,500
鎌ヶ谷市地区		694,000	116	522,500	75.3%	7,695,000	59	239,983	3.1%	762,483
君津市地区		2,557,000	694	2,315,500	90.6%	7,346,000	0	0	0.0%	2,315,500
富津市地区		418,000	0	0	0.0%	5,659,000	0	0	0.0%	0
浦安市地区		1,223,000	175	831,562	68.0%	5,576,000	0	0	0.0%	831,562
四街道市地区		804,000	178	658,500	81.9%	8,144,000	0	0	0.0%	658,500
袖ヶ浦市地区		1,124,000	276	866,000	77.0%	5,264,000	0	0	0.0%	866,000
八街市地区		915,000	348	798,000	87.2%	7,429,000	432	575,000	7.7%	1,373,000
印西市地区		749,000	154	600,000	80.1%	5,659,000	0	0	0.0%	600,000
白井市地区		463,000	111	385,000	83.2%	3,494,000	0	0	0.0%	385,000
富里市地区		99,000	0	0	0.0%	3,256,000	0	0	0.0%	0
南房総市地区		1,311,000	394	1,117,000	85.2%	5,906,000	0	0	0.0%	1,117,000
匝瑺市地区		793,000	61	256,000	32.3%	4,540,000	0	0	0.0%	256,000
香取市地区		881,000	167	702,000	79.7%	8,685,000	0	0	0.0%	702,000
山武市地区		870,000	253	860,300	98.9%	5,833,000	0	0	0.0%	860,300
いすみ市地区		2,315,000	589	1,965,500	84.9%	4,897,000	0	0	0.0%	1,965,500
大網白里市地区		319,000	0	0	0.0%	4,723,000	8	212,422	4.5%	212,422
酒々井町区分		220,000	62	177,000	80.5%	1,632,000	187	234,000	14.3%	411,000
栄町区分		231,000	57	193,000	83.5%	1,495,000	0	0	0.0%	193,000
神崎町区分		55,000	7	48,000	87.3%	669,000	0	0	0.0%	48,000
多古町区分		396,000	149	494,000	124.7%	1,834,000	0	0	0.0%	494,000
東庄町区分		88,000	0	0	0.0%	1,715,000	0	0	0.0%	0
九十九里町区分		606,000	173	471,000	77.7%	1,962,000	0	0	0.0%	471,000
芝山町区分		154,000	0	0	0.0%	1,018,000	0	0	0.0%	0
横芝光町区分		220,000	34	202,000	91.8%	2,669,000	0	0	0.0%	202,000
一宮町区分		242,000	69	217,000	89.7%	1,522,000	1	3,000	0.2%	220,000
睦沢町区分		242,000	48	267,000	110.3%	862,000	0	0	0.0%	267,000
長生村区分		88,000	0	0	0.0%	2,036,000	2	3,679	0.2%	3,679
白子町区分		99,000	26	94,500	95.5%	1,348,000	13	22,000	1.6%	116,500
長柄町区分		33,000	0	0	0.0%	972,000	0	0	0.0%	0
長南町区分		198,000	0	0	0.0%	1,210,000	0	0	0.0%	0
大多喜町区分		892,000	170	769,000	86.2%	1,265,000	0	0	0.0%	769,000
御宿町区分		297,000	64	300,000	101.0%	963,000	0	0	0.0%	300,000
鋸南町区分		330,000	81	256,000	77.6%	1,339,000	0	0	0.0%	256,000
地区区分計		44,631,000	8,022	29,029,327	65.0%	360,850,000	22,402	13,677,252	3.8%	42,706,579
合計		48,000,000	8,423	30,367,446	63.3%	397,000,000	24,054	16,412,573	4.1%	46,780,019

（令和2年3月31日現在）

日本赤十字社千葉県支部機構図

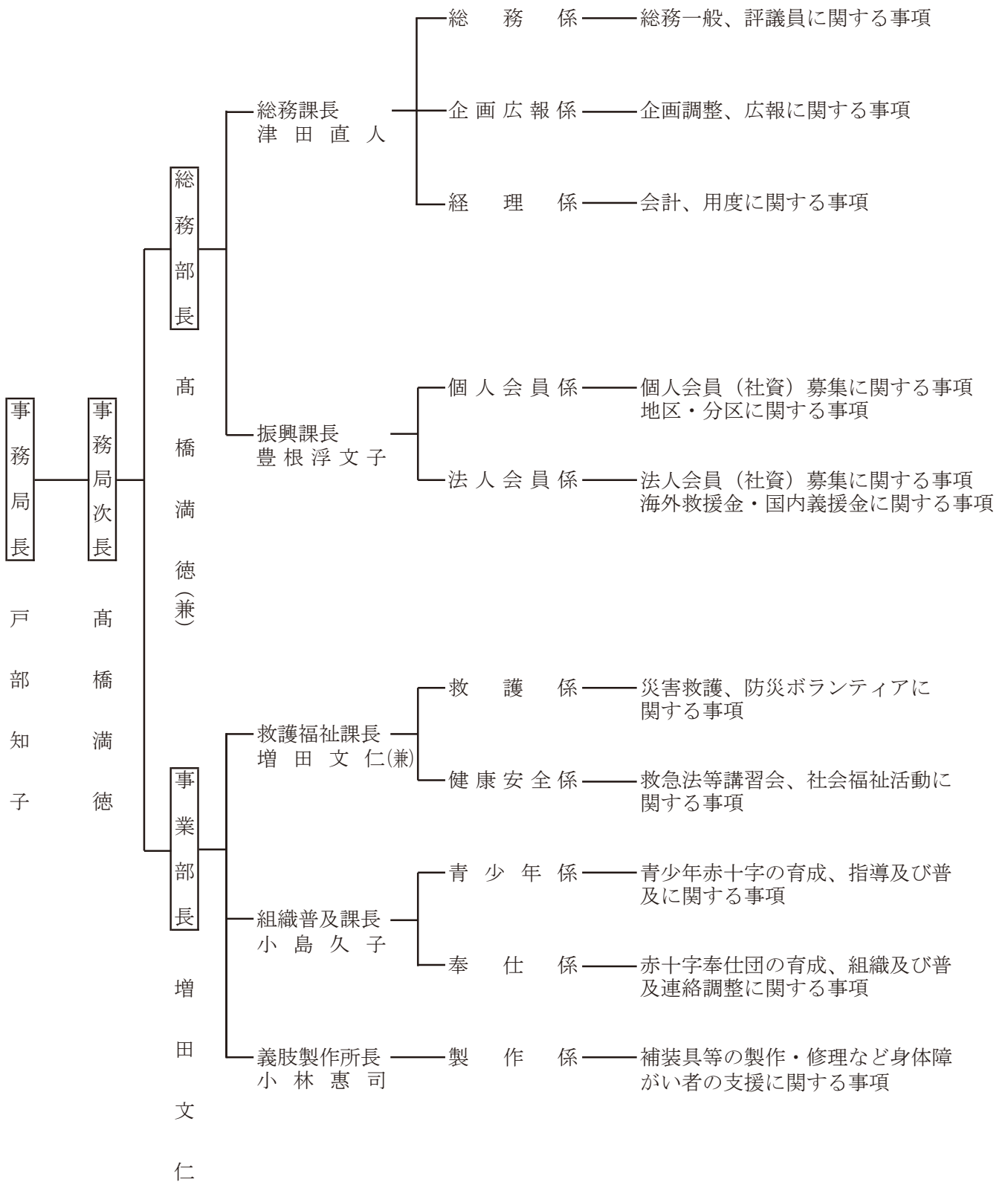


(人)

施設名	常勤職員	嘱託及び臨時		計
		常勤	非常勤	
支部事務局（義肢製作所含）	31	1	1	33
成田赤十字病院	1,257	91	50	1,398
千葉県赤十字血液センター	210	46	32	288
合計	1,498	138	83	1,719

(令和2年3月31日現在)

日本赤十字社千葉県支部事務局組織図



[illegible]

江子子子代
菊陸賀代加
千佳
田石岡木田
內立諸鈴
長長長長是
部部部部部
副副副副副

門 部 護 看

医療社会事業部門

[illegible]

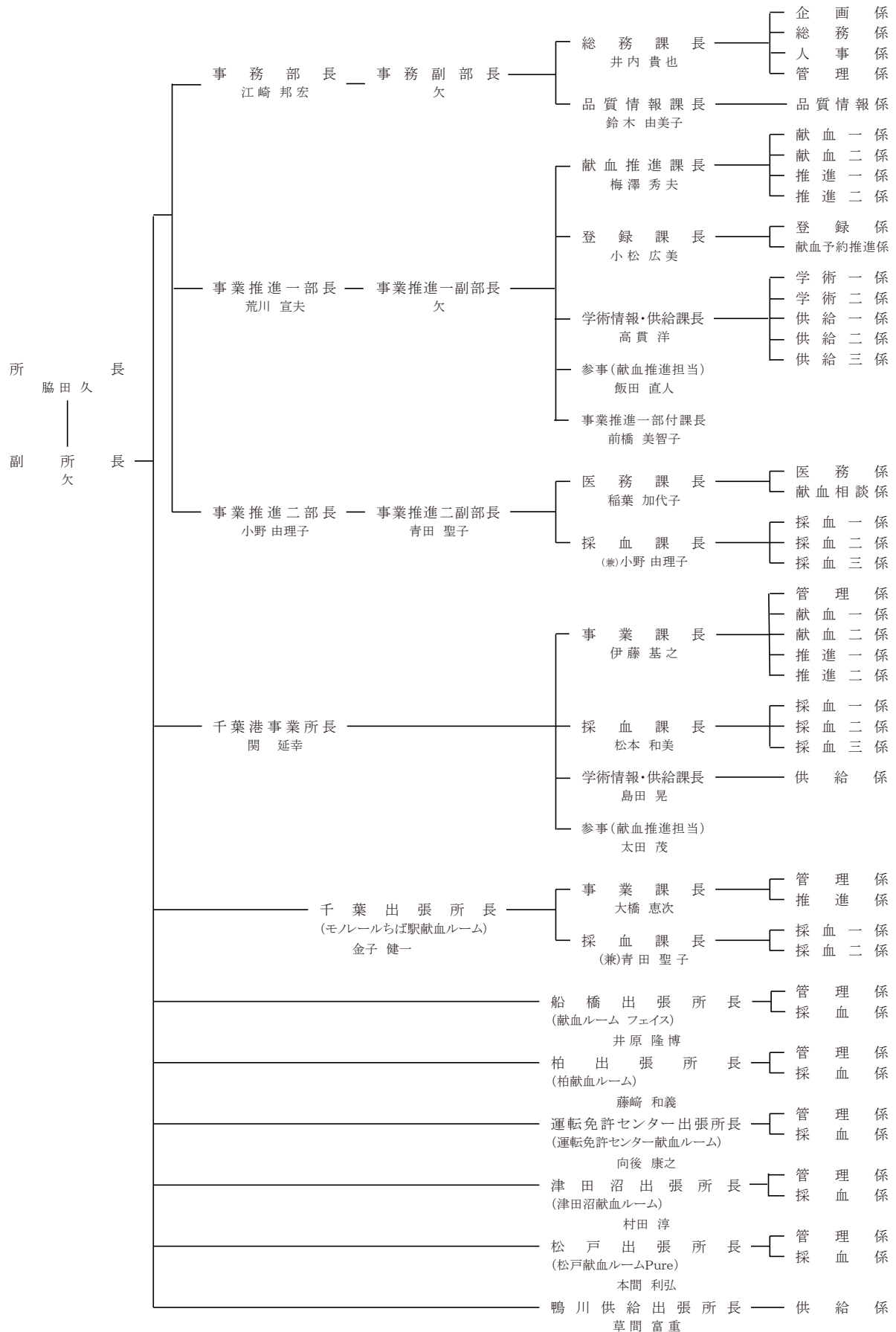
門	部	務	重
---	---	---	---

醫療安全	管理	部門
教育	推進	部門
感染	管理	部門

教育部推進黨門	感染管理部門
---------	--------

門 部 理 管 染 感

千葉県赤十字血液センター組織図



赤十字奉仕団役員名簿

1 赤十字奉仕団

(1) 地域奉仕団

ア 正副委員長・常任委員

(敬称略)

役 職 名	氏 名	役 職 名	氏 名
委 員 長	大 坪 紘 子	常 任 委 員	森 元 秧
副 委 員 長	秋 山 咲智子		窪 田 矩 子
	関 野 敬 子		佐 野 智佳子
	江野澤 眞利子		小宮山 洋 子
			田 中 スエ子

イ 地区委員長

(敬称略)

地 区 名	委 員 長 名	地 区 名	委 員 長 名
千葉市 中 央 区	佐々木 美智子	四 街 道 市	相 澤 佳 子
千葉市 花見川区	加 納 昇	袖 ケ 浦 市	茅 田 百合子
千葉市 稲 毛 区	森 元 秧	八 街 市	鈴 木 美佐子
千葉市 若 葉 区	三 好 鈴 子	印 西 市	大 野 栄美子
千葉市 緑 区	内 山 芳 江	白 井 市	伊 藤 千恵子
千葉市 美 浜 区	武 田 久 子	富 里 市	秋 元 和 子
銚 子 市	白 土 勝 子	南 房 総 市	田 中 スエ子
市 川 市	秋 元 幸 子	匝 瑳 市	加 瀬 全 代
船 橋 市	稲 葉 澄 子	香 取 市	永 作 成 子
館 山 市	佐々木 ハツエ	山 武 市	布 施 絹 代
木 更 津 市	高 橋 良 子	い す み 市	坂 間 範 子
松 戸 市	松 葉 壽 子	大 網 白 里 市	鈴 木 由 枝
野 田 市	秋 山 咲智子	酒 々 井 町	藤 崎 美津江
茂 原 市	片 岡 光 代	栄 町	石 川 幸 枝
成 田 市	高 木 璽 子	神 崎 町	佐 藤 キ ン
佐 倉 市	佐 野 智佳子	多 古 町	林 秀 子
東 金 市	大 坪 紘 子	東 庄 町	岩 瀬 孝 二
旭 市	海 上 敏 子	九 十 九 里 町	小宮山 洋 子
習 志 野 市	田 所 喜美子	芝 山 町	山 口 栄 子
柏 市	窪 田 矩 子	横 芝 光 町	鈴 木 幸 子
勝 浦 市	関 野 敬 子	一 宮 町	渡 邊 年 子
市 原 市	吉 田 久 子	睦 沢 町	服 部 恵 子
流 山 市	山 梨 美代子	長 生 村	駒 井 喜美子
八 千 代 市	江野澤 眞利子	白 子 町	竹 澤 敏 子
我 孫 子 市	山 崎 操 子	長 柄 町	吹 野 美 才
鴨 川 市	小 滝 久 子	長 南 町	田 中 公 子
鎌 ケ 谷 市	皆 川 洋 子	大 多 喜 町	鈴 木 美智子
君 津 市	林 和 子	御 宿 町	山 崎 桃 子
富 津 市	大 野 泰 代	鋸 南 町	福 原 恵 子
浦 安 市	大 塚 三枝子		

(2) 青年奉仕団 委員会

(敬称略)

役 職	氏 名	所属分団
委 員 長	藤 田 茉 乃	淑徳大学学生分団
副委員長	西 翔	千葉分団
	村 上 波留香	城西国際大学
	田 中 頌 子	千葉大学分団
委 員	佐 藤 果 奈	千葉分団
	桑 田 蒼 未	江戸川学園おおたかの森専門学校
	中 西 梨 菜	淑徳大学学生分団
	小 柳 はづき	淑徳大学学生分団
	島 田 大 輝	帝京平成大学学生分団
	飯 塚 なぎさ	帝京平成大学学生分団
	松 本 優記子	松山福祉専門学生分団
	中 島 玄 樹	松山福祉専門学生分団
	菊 池 美 来	城西国際大学学生分団
	石 村 奈 那	城西国際大学学生分団
	佐 藤 花 菜	城西国際大学学生分団
	大 橋 芽 依	千葉大学学生分団
顧 問	菅 野 雄 太	千葉分団

(3) 安全奉仕団 委員会

(敬称略)

役 職	氏 名
委 員 長	荒木英彦
副委員長	加瀬秀樹・林 泰子・下辻正孝
委 員	伊藤弥生子・櫻井裕樹・加藤幸子・高橋秀輝・花島京子・岩内元男・島 晴代
	三橋孝一・小林保弘・齋正美恵子・出島武文・齋藤哲夫・能星聰子・林 和子
会 計	阿部美紀
会計監査	小林美恵子・高柳善江
顧 問	清水重彦

(4) 看護奉仕団 委員会

(敬称略)

役 職	氏 名
委 員 長	長島文子
副委員長	澁谷さよ子・植木理知子
委 長	塙みち子・陣内計枝・井上美枝・嶋田昌代・大塚とし子・登坂静子

(5) 語学奉仕団 委員会

(敬称略)

役 職	氏 名
委 員 長	中田美紀子
副委員長	高野和生・寺島昭夫
委 員	松本憲造・木村知子・田中雪子
会 計	高野和生（兼）
会計監査	宮川和子・三吉逸子

(6) 病院ボランティア会 役員会

(敬称略)

役 職	氏 名
会 長	中山昭子
副 会 長	佐藤 満・阿部純子
役 員	出山ユリ子・小島紀美子・佐藤 満（兼）・但野順子
会 計	中山明子・米良純子
会計監査	西川愛子・秋葉道子
成田市ボランティア 連絡協議会担当	中山昭子（兼）

(7) 特殊救護奉仕団 委員会

(敬称略)

役 職	氏 名
委 員 長	関 俊之
副委員長	永藤久視・竹村幸作・向後光男・二村富義
委 員	関川和宏・近藤久男・山本勝伸・山鳥敏夫・戸津弘明・池田一男・菅野雄太
総務班長	関川和宏（兼）
無線班長	向後光男（兼）
顧 問	関 義則

(8) 安全水泳奉仕団 委員会

(敬称略)

役 職	氏 名
委 員 長	伊藤和江
副委員長	磯濱 岬・山中美三男
委 員	須藤由利子・中松洋三・小松千賀子・嶋崎美恵子
監 事	長沼良子・高川和子
参 与	斉藤恭子

(9) 青少年赤十字賛助奉仕団 委員会

(敬称略)

役 職	氏 名
委 員 長	飯塚徳政
副委員長	奥田 誠・松崎孝一・池田 稔
委 員	阿部美則・鈴木吉久・新井和人・小川美由紀・越川文晴 吹野恭一・河野健市・渡邊美利・水野 博・齊藤二三夫
会 計	今井博康
会計監査	諏訪原俊一・宮島誠一
参 与	鈴木祥枝・井上和夫・石井惟四・大澤次郎

2 各種奉仕団及び団員数

(令和2年3月31日現在)

奉 仕 団 名	団 の 構 成	登 録 団 員 数	創 設 年 月 日
地 域 奉 仕 団	59団	人	昭和23年 4月 1日
青 年 奉 仕 団	1団	264 人	昭和38年12月25日
安 全 奉 仕 団	1団	316 人	昭和48年 4月 1日
看 護 奉 仕 団	1団	36 人	昭和63年 6月27日
語 学 奉 仕 団	1団	52 人	平成 元年10月18日
成田赤十字病院ボランティア会	1団	40 人	平成 6年 9月21日
特 殊 救 護 奉 仕 団	1団	29 人	平成12年 2月 1日
安 全 水 泳 奉 仕 団	1団	21 人	平成12年 3月26日
青 少 年 赤 十 字 賛 助 奉 仕 団	1団	183 人	平成12年 5月26日
合 計	67団	941 人	

千葉県赤十字防災ボランティア推進協議会役員名簿

(1) 推進協議会

(敬称略)

役職名	氏 名	所 属
会 長	清 水 重 彦	リーダー協議会
副 会 長	高 橋 真理子	リーダー協議会
副 会 長	藤 田 治	第2ブロック協議会 (代表)
書 記	萬 羽 真 幸	リーダー協議会
委 員	池 田 佳 正	第1ブロック協議会 (代表)
委 員	向 後 三 郎	第4ブロック協議会 (代表)
委 員	宇 田 一 正	第5ブロック協議会 (代表)
委 員	米 倉 忠 史	第6ブロック協議会 (代表)
委 員	山 岸 俊一郎	第7ブロック協議会 (代表)

(2) リーダー協議会

(敬称略)

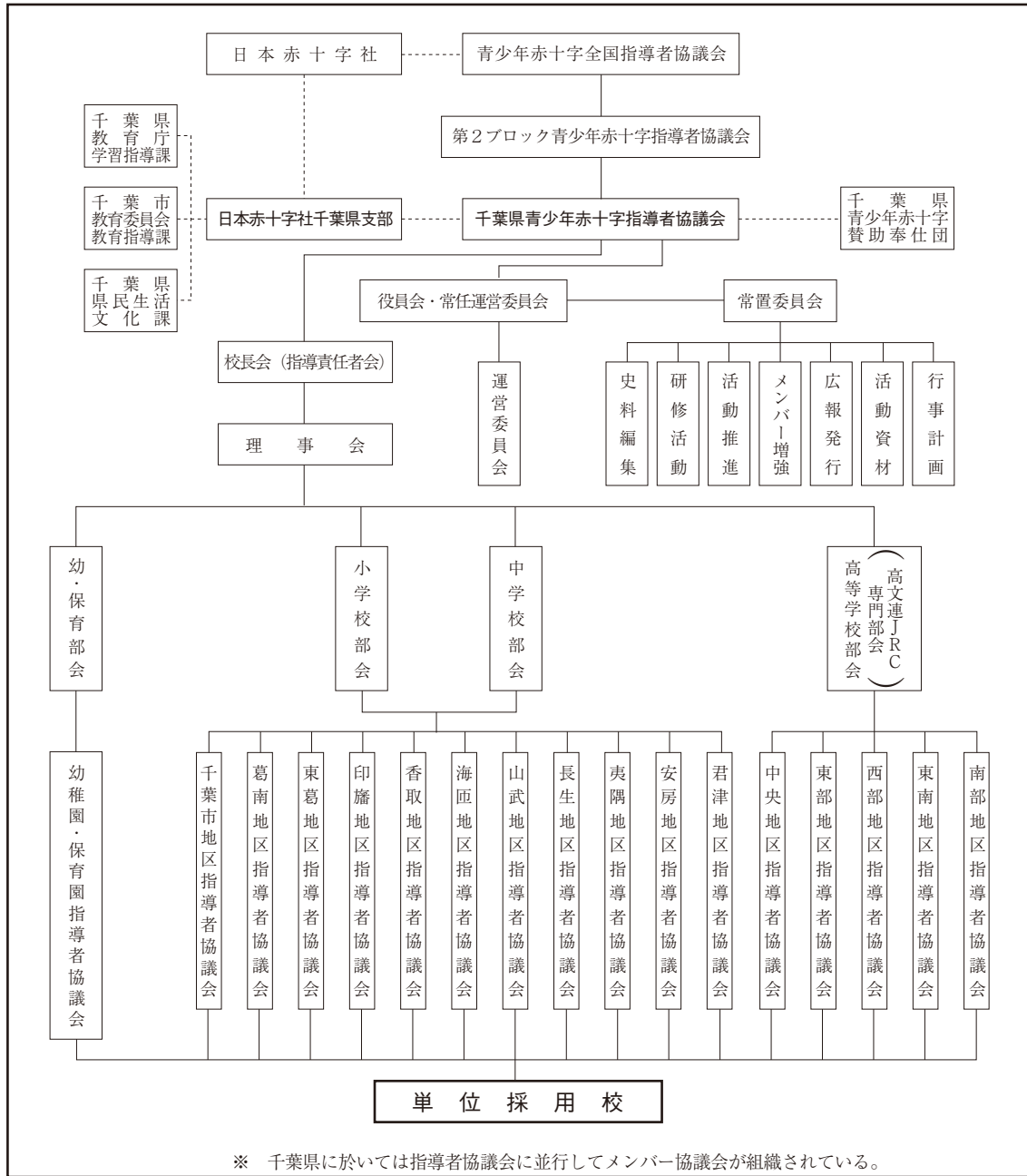
役職名	氏 名	所属ブロック
代 表	清 水 重 彦	第2ブロック
副 代 表	高 橋 真理子	第1ブロック
副 代 表	伊 藤 弥生子	第1ブロック
書 記	萬 羽 真 幸	第1ブロック
書 記	関 義 則	第2ブロック
委 員	小 林 美恵子	第1ブロック
委 員	林 泰 子	第1ブロック
委 員	荒 木 英 彦	第1ブロック
委 員	小 林 政 男	第1ブロック
委 員	古 川 正 美	第1ブロック
委 員	伊 藤 和 江	第1ブロック
委 員	吉 原 進	第1ブロック
委 員	岡 田 徹	第1ブロック
委 員	二 村 富 義	第2ブロック
委 員	掛 川 博 子	第2ブロック
委 員	奥 田 誠	第4ブロック
委 員	加 瀬 秀 樹	第4ブロック
委 員	石 井 利 治	第5ブロック
委 員	斎 藤 哲 夫	第6ブロック
委 員	屋 代 洋 一	第6ブロック
委 員	池 田 一 男	第7ブロック
委 員	三 好 秀 喜	第7ブロック
委 員	下 辻 正 孝	第7ブロック

赤十字奉仕団支部指導講師名簿

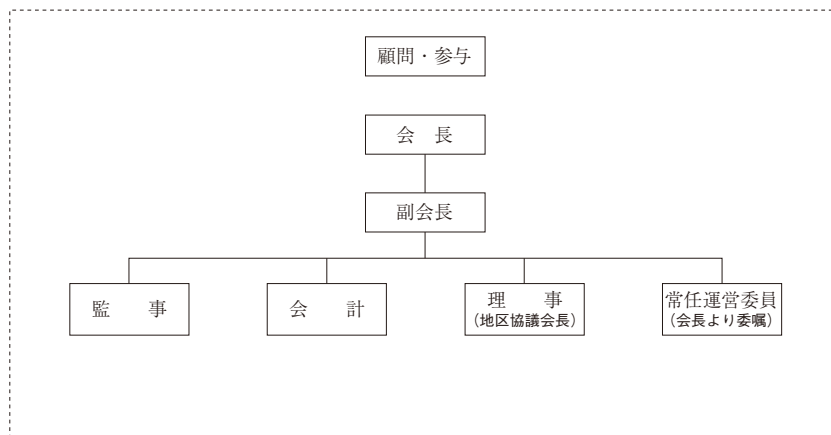
*敬称略

氏 名	所 属
阿 部 恭 子	八 千 代 市 赤 十 字 奉 仕 団
石 出 啓 子	君 津 市 赤 十 字 奉 仕 団
小 林 保 弘	千 葉 県 立 小 見 川 高 等 学 校
高 柳 善 江	青 少 年 赤 十 字 賛 助 奉 仕 団
清 水 重 彦	赤 十 字 安 全 奉 仕 団
林 三和子	香 取 市 赤 十 字 奉 仕 団
稲 積 修	青 少 年 赤 十 字 賛 助 奉 仕 団
久 保 百合子	君 津 市 赤 十 字 奉 仕 団
石 井 惟 四	青 少 年 赤 十 字 賛 助 奉 仕 団
平 澤 つぎ子	旭 市 赤 十 字 奉 仕 団
石 川 安 子	日 本 赤 十 字 社 千 葉 県 支 部 嘱 託
林 和 子	君 津 市 赤 十 字 奉 仕 団

千葉県青少年赤十字組織図



千葉県青少年赤十字指導者協議会役員構成図



青少年赤十字指導者協議会役員名簿

(1) 千葉県青少年赤十字指導者協議会 役員

*敬称略

役 職	氏 名	勤務先職名
顧 問	内 田 淳 一	千葉県教育委員会 教育振興部 学習指導課長
〃	鶴 岡 克 彦	千葉市教育委員会 学校教育部 教育指導課長
参 与	飯 塚 徳 政	千葉県青少年赤十字賛助奉仕団 委員長

役職名	氏 名	勤務先職名
会 長	大 澤 次 郎	千葉県立薬園台高等学校 校長
副 会 長	石 田 英 一	多古町立久賀小学校 校長
〃	鉄 井 修 一	鎌ヶ谷市立第三中学校 校長
〃	奥 山 眞壽美	千葉県立松戸向陽高等学校 校長
監 事	鈴 木 誠 二	勝浦市立総野小学校 校長
〃	迎 浩 二	千葉市立蘇我中学校 校長
〃	西 川 明 夫	千葉県立茂原樟陽高等学校 校長

(2) 千葉県青少年赤十字指導者協議会 理事（地区指導者協議会会長）

*敬称略

地区名	氏 名	学校名
千 葉 市 地 区	迎 浩 二	千葉市立蘇我中学校
葛 南 地 区	押 野 忠 治	船橋市立坪井中学校
東 葛 飾 地 区	大 津 隆 男	鎌ヶ谷市立南部小学校
印 旛 地 区	大 坊 孝 志	八街市立八街中央中学校
香 取 地 区	石 田 英 一	多古町立久賀小学校
海 匝 地 区	伊 藤 昭 広	銚子市立明神小学校
山 武 地 区	上 川 和 弘	山武市立松尾小学校
長 生 地 区	渡 邊 健 二	茂原市立本納中学校
夷 隅 地 区	鈴 木 誠 二	勝浦市立総野小学校
安 房 地 区		
君 津 地 区	庄 司 憲 弘	富津市立竹岡小学校
中 央 地 区	渡 邊 範 夫	千葉県立四街道高等学校
東 部 地 区	阿 部 真 之	千葉県立東総工業高等学校
西 部 地 区	渡 部 洋 史	千葉県立柏の葉高等学校
東 南 地 区	佐 藤 晴 光	千葉県立松尾高等学校
南 部 地 区	吉 田 義 克	千葉県立安房高等学校

(3) 千葉県青少年赤十字指導者協議会 常任運営委員

* 敬称略

役 職	氏 名	学校名
運 営 委 員 長	三 井 康 一	千葉県立柏の葉高等学校
運 営 副 委 員 長	高 澤 学	鎌ヶ谷市立第三中学校
〃	船 越 大 志	成田市立大須賀小学校
常 任 運 営 委 員	鈴 木 美映子	館山市立九重小学校（教頭）
〃	廣 瀬 恵 美	横芝光町立横芝小学校
〃	横 山 り さ	八千代市立大和田南小学校
〃	大 下 光 弘	千葉市立土気南中学校
〃	櫻 井 美 雪	千葉市立蘇我中学校
〃	鈴 木 将 佑	鎌ヶ谷市立鎌ヶ谷中学校
〃	長 谷 川 暁	千葉県立柏南高等学校（教頭）
〃	金 子 麻理子	千葉県立佐原高等学校
〃	閑 田 文 人	千葉県立船橋北高等学校
〃	金 子 麻理子	千葉県立佐原高等学校
〃	閑 田 文 人	千葉県立九十九里高等学校

(4) 千葉県青少年赤十字指導者協議会 運営委員（地区指導者協議会事務局長）

* 敬称略

地区名	氏 名	学校名
千葉市地区	香 留 憲 一	千葉市立蘇我中学校
葛 南 地 区	赤 澤 直 美	船橋市立坪井中学校
東葛飾地区	数 又 恵	鎌ヶ谷市立鎌ヶ谷小学校
印 旛 地 区	金 谷 奈津子	佐倉市立内郷小学校
香 取 地 区	山 田 咲	香取市立小見川北小学校
海 匝 地 区	吉 野 和 宏	銚子市立明神小学校（教頭）
山 武 地 区	廣 瀬 恵 美	横芝光町立横芝小学校
長 生 地 区	山 岸 威 夫	茂原市立本納中学校
夷 隅 地 区	田 中 政 行	勝浦市立総野小学校
安 房 地 区		
君 津 地 区	鈴 木 徹	市原市立鶴舞小学校（教頭）
中 央 地 区	大 木 紀 子	愛国学園大学附属四街道高等学校
東 部 地 区	佐久間 聡 美	銚子市立銚子高等学校
西 部 地 区	三 井 康 一	千葉県立柏の葉高等学校
東 南 地 区	堀 澤 佳 世	千葉県立松尾高等学校
南 部 地 区	倉 田 律 子	千葉県立安房高等学校

青少年赤十字加盟推進委員名簿

地区名	氏 名	学校名
千葉市地区	得 地 俊 雄	青少年赤十字賛助奉仕団
東葛飾地区	鈴 木 吉 久	青少年赤十字賛助奉仕団
印 旛 地 区	新 井 和 人	青少年赤十字賛助奉仕団
香 取 地 区	奥 田 誠	青少年赤十字賛助奉仕団
海 匝 地 区	越 川 文 晴	青少年赤十字賛助奉仕団
山 武 地 区	吹 野 恭 一	青少年赤十字賛助奉仕団
長 生 地 区	松 崎 孝 一	青少年赤十字賛助奉仕団
夷 隅 地 区	市 原 伊佐雄	青少年赤十字賛助奉仕団
君 津 地 区	伊 藤 直 人	青少年赤十字賛助奉仕団
高 等 学 校	浅 野 達 也	青少年赤十字賛助奉仕団
高 等 学 校	國 馬 隆 史	青少年赤十字賛助奉仕団

施設一覧

施 設 名	所 在 地
日 本 赤 十 字 社 千 葉 県 支 部	〒260-8509 千葉市中央区千葉港5-7 TEL 043-241-7531 FAX 043-248-6812
日本赤十字社千葉県支部 義肢製作所	〒260-8509 千葉市中央区千葉港5-7 1階 TEL 043-241-7535 FAX 043-241-7586
成 田 赤 十 字 病 院	〒286-8523 成田市飯田町90-1 TEL 0476-22-2311 FAX 0476-22-6477
千 葉 県 赤 十 字 血 液 セ ン タ ー	〒274-0053 船橋市豊富町690 TEL 047-457-0711 FAX 047-457-7304
千 葉 港 事 業 所	〒260-8507 千葉市中央区千葉港5-7 TEL 043-241-8331 FAX 043-241-8813
モノレールちば駅献血ルーム	〒260-0031 千葉市中央区新千葉1-1-1 千葉都市モノレール千葉駅構内 TEL 043-224-0332
献 血 ル ー ム フ ェ イ ス	〒273-0005 船橋市本町1-3-1 Faceビル7階 TEL 047-460-0521
柏 献 血 ル ー ム	〒277-0005 柏市柏2-2-3 榎本ビル5階 TEL 04-7167-8050
運転免許センター献血ルーム	〒261-0025 千葉市美浜区浜田2-1 千葉運転免許センター内 TEL 043-276-3641
津 田 沼 献 血 ル ー ム	〒274-0825 船橋市前原西2-19-1 津田沼パルコB館6階 TEL 047-493-0322
松 戸 献 血 ル ー ム Pure	〒271-0092 松戸市松戸1307-1 松戸ビル1階 TEL 047-703-1006
鴨 川 供 給 出 張 所	〒296-0032 鴨川市花房57-3 TEL 04-7099-1611 FAX 04-7099-1613



日本赤十字社千葉県支部



成田赤十字病院



千葉県赤十字血液センター

令和元年度 事業報告

令和2年6月

日本赤十字社千葉県支部

〒260-8509
千葉県千葉市中央区千葉港5番7号
043-241-7531

■ホームページ

<https://www.chiba.jrc.or.jp/>



■Facebook

<https://www.facebook.com/chibajrc/>



■E-mail

info@chiba.jrc.or.jp